

乳幼児期における母性的養育環境の相違と 発達に関する縦断的研究

—小児の精神身体発育からみた、初期環境における deprivation の影響に関する研究 1—

研究第5部
共同研究者

網野 武博・萩原 英敏
金子 保 (淑徳大学)

研究目的：乳幼児期の環境(初期環境)が、その後の精神身体発育発達に様々な影響を及ぼすとされているが、今日では、それを縦断的手法を用いて明らかにしようとする研究が多くみられるようになってきている。ここではその環境のうち、主として現代の親的養育環境に限定し、その相違が、その後の発育発達にどう影響するかをみようとするものである。そこで、今回はまず「乳幼児

〔I〕 乳幼児期の発育発達研究、特に縦断的発達研究の今日的動向と課題

乳幼児期とりわけ新生児、乳児期の研究が、今日の発育発達研究に欠かせなくなった背景として、(1)乳児の有能性が示された、(2)初期経験(環境)の永続的な効果が主張されてきた、などがあげられる。

1. 乳児の有能性

人の新生児は、動物に比べて、身体及び運動面ではかなり未熟な状態で生まれ、ひとりで歩けるようになるには、出生後約1年の月日を要する。そこで子宮外胎児期と称されるこの時期は「無力—無能」と考えられていた。しかし、人の新生児は、胎児期及び生後早期からの神経系の発達過程を通じて、既に種々の能力を備えつつあることが認められてきている。その事をいくつかの分野にわけてみていく。

(1) 知覚

Fantz, R. L. (1961: I—(2)—92) は、視覚環境において、乳児が、図柄の複雑なもの、又まとまったものを好む事を、注視反応を用いて明らかにした。Greenberg, D. (1971: I—(2)—156) は、生後8週、10週、12週

期における deprivation とその影響」に関する文献考察を行ったので、以下文献目録を付して報告することにする。

なお、以下の人名に付される、() 書きの内容は、「Ⅱ文献目録」の記号に基づいたものである。例、Fantz, R. L. (1961: (年)・I) 《初期経験：発達縦断研究》—〔2〕《逐次刊行物》— 92: (番号)

3時点における図柄選好の発達の様相を実験的に取り上げ、乳児は、大、中、小と複雑さのそれぞれ異なる図柄のうち、中等度の複雑さの水準を持つ図柄を最も多く選択する。又年齢がすすむにつれて、より複雑な図柄を選択する事を明らかにしている。Gibson, E. J. & Walk, R. D. (1960: I—〔2〕—133) は、生後6ヵ月半から14ヵ月のはいはい出来る幼児を、ガラス台(この台の下には右半分は上から深くみえる位置に、又左半分は浅くみえる位置に格子模様が入っている)の上におき、幼児がそのどちらに移動するかをみようとする視覚断崖実験を行った。その結果幼児36名中24名が、左の浅い方では何のためらいもなく移動したのに対し、右の深い方ではちょっとよしたという。この事は、この時期にすでに奥行知覚が備わっている事を示すものである。

(2) 学習

条件づけによる学習は、最も原初的な学習様式のひとつであるが、その学習が成立するのに必要な条件は、大脳皮質細胞の樹状突起の増殖とシナプス伝達だとされて

おり、まだ細胞相互間の連絡がついていない乳児初期には、条件づけは困難だと思われ、Pavlov, I. P.などは生後5カ月以内には条件反応を誘発するのは不可能と考えていた。しかし、Brackbill, Y. (1958 I—[2]—36)によると、吸嚙、定位、眼瞼反射などが、生後2カ月頃から聴覚、触覚、嗅覚刺激に、生後3カ月頃から味覚、視覚刺激に反応して条件づけられる事を明らかにしている。又それ以上に、乳児が種々の刺激によって条件づけられるといった受動的な反応よりも、より能動的な反応をする—“乳児は刺激をコントロールするのを楽しむ”—といった能力を持っていると、Watson, J. S. (1972 I—[2]—489)は主張する。彼は、特殊な枕を使用し、その枕を乳児が頭で圧迫すると、モビールが $\frac{1}{2}$ ずつ回転するという自発的な頭部運動とモビールの依存関係が成立している装置を使って、乳児にコントロール能力のある事を証明している。

(3) 記憶

刺激を反復提示すると、反応の衰退現象が認められる。これは、慣れ (habituation) とよれば、なじみの形成過程を示すものであり、又それは記憶発達の起源とも考えられる。Friedman, S. (1972 I—[2]—119)は、40名の新生児に白黒のチェッカーボードを反復提示する実験で、新生児期に、すでに単純な視覚刺激を保存する能力をもつ可能性を予想している。

(4) 社会的能力

Bowlby, J. (1973 II—[1]—7)は、乳児初期の微笑と発声に、乳児と保育者 (母親) との近接を促進する機能を認めている。又乳児初期の微笑や発声が、社会刺激によって強化され得る事も実験的に明らかにしている。このような社会的能力の発達は、乳児が最も関心をもつ、“人の顔”に対する反応という形で現われる。一般に乳児は、生後2カ月から3カ月の間に人の顔に強い微笑反応を示すが、Kagan, J. (1958 I—[2]—225)は、人の顔という図式への同化をなした生後4カ月頃が、この反応のピークをむかえるといっている。

2. 初期経験の永続的な効果

(1) 初期の意味するものと、臨界期、敏感期の意味するもの

まず初期とは、どういう時期をさすのであろうか。これについては、まだ必ずしも明らかではない。まず動物の場合では King, J. A. (1958 I—[2]—243) のネズミを用いた研究において、出生時より20日から25日の離乳時までには種々の経験をさせているように、ひとつは離乳期までをさしていると考えられるものが多い。ただそれ以後も経験を全くさせないというわけではないので、

はっきりした期限は示していない。ただ胎児期を含めた比較的初期の時期だといえる。人の場合、Levine, S. (1962 I—[1]—93)は、初期を、生存及び生物学的欲求の充足を完全に母親に依存する離乳前の期間と考えている。また最近では、この期間の中でも、胎児期から出生7～10日までの間を、特に重視するようになってきている。一方、逆に乳児早期を含めて考えられている場合もある。このようにまだその期間は一定していないが、現在は又この期間を臨界期 (Critical period) とか敏感期 (Sensitive Period) という用語と関連させて説明するようになって来ている。Scott, J. P. 他 (1951 I—[2]—407) 及び Scott, J. P. (1962 I—[2]—405) らは、臨界期を、ある種の刺激がかなり甚大な効果を持つある限定された時期とし、臨界期の発見される領域を、1) 学習の最適期、2) 初期刺激の最適期、3) 基本的社会的関係形成の最適期、の三つに分けて考えている。又三宅 (1967 I—[2]—315) は、発達の特定期における特定の行動の出現に注目し、特定の行動の臨界期をとらえている。それによると、第1臨界期—出生より1歳6カ月ぐらまで—は授乳の行為と関連して、子どもに与えられる生理的満足と母親という人物との間にある関連を子どもが学習する。空腹などにもとづく生理的不快感が生じた場合には、母親がそれを取り除くべく世話をしてくれるのだという期待を子どもが持つようになる。母親からの分離に対する不安が子どもに生じてくる、などの行動をあげている。第2臨界期—1歳6カ月頃より3歳頃まで—は、しつけをめぐる母子関係に関連しており、いわゆる社会化の圧力が親から加えられ、行動を抑制する事を子どもは学習する。第3臨界期—3歳頃から6歳頃まで—は、子どもが親の属性を自分を持っているという同一視が出来る様になる。自分の行動、信念、感情などが望ましいものかどうかを評価する行動基準の獲得、認知の発達特に知的発達がみられるなどである。第4臨界期—6歳頃から11歳頃まで—は、知的発達とパーソナリティおよび親の態度に関するものや、性的役割の基準の獲得と行動特性の一貫性に関するものなどが重要な事として考えられる時期である。

一方、敏感期というのは、生体の発達において、特に敏感である。あるいは感じやすい時期があり、その時期の特別な経験が生体の後年の行動に、深くそして永続的に影響してくると説明されている。この説明がらみると敏感期と臨界期とは明確に区別出来ないが、前述した Scott, J. P. の臨界期の領域区分からみると、学習の最適期という性格を一番持っているようである。この事は Hinde, R. A. (1962 I—[2]—197) が、“敏感期は臨界期より

も、むしろ学習にとっての最適の時期である事が多い。というのは、敏感期はただ身体的成熟だけによってその時期を限定されるのではなく、発達しつつある生体に環境が与える影響によって敏感期の幅が決定されるからである”。といている事でもうかがえる。とくに、環境からの学習という側面が、発達に大きな意味を持つ人においては、生得的な要素に加えて、環境の影響と敏感期について、とくに注目しなければならない。

さて、この敏感期の存在について、多くの研究がなされているが、その中で、母と子が相互に関係しあう敏感期の例として Kennell, J. H. 他 (1975 I—[I]—83) の研究をあげてみる。彼は、人の子に対する虐待を含むマザーリングの歪曲は、敏感期と思われる出生後間もない時期に、母子分離されたために生じるのではないかと仮定し、実験を行っている。まず、28組の初産の母親と、その満期出産正常新生児を2群に分け、第1群 (early and extended contact Gr.) 14人の母親には分娩後3時間以内に裸体の新生児を渡して1時間接触させ、その後3日間は1日に5時間ずつ接触する機会を与えた。第2群 (control Gr.) 14組の母子は、出生直後に母親に子どもをほんのわずかの間見せてから、新生児室に収容し、生後6～12時間に短時間接触させて、そのあとは4時間毎に20～30分の授乳の時だけ接触させる方法である。その結果、生後1カ月の時、第1群の母親は子どもの診察中、そばに立って注意深く見ているが、第2群の母親は椅子にかけると、時々立ち上って子どもを見ているだけのものが多かった。又第1群の母親は、子どもが泣くと抱きあげてあやしたり、新生児と同じ高さ (en-face position) での視覚接触の時間が長い傾向があり、子どもを置いて外出する事を好まないなどの傾向がみられた。生後1年の時にも同じ傾向がみられ、第1群の母親は子どもへの愛着が強かった。又2歳の時に、母親が子どもに話しかける言語を調べたところ、第1群の母親は、第2群に比べて、質問が2倍ぐらい多いし、ひとつの叙述の中に単語を多く使い、形容詞も多く、命令も少なかった。以上の事から、Kennell, J. H. らは生後3日間における母子の接触量のわずかな相違が、その後2年間にわたって母子関係に影響すると述べているが、これらの事については、さらに次節でふれることにする。

(2) 初期における良き経験 (刺激の量と質) King, J. A. (1958 I—[2]—243) は経験を①ストレス (種々の外傷刺激)、②環境 (生活条件それ自体、あるいは生体の環境認知能力の変化による生活条件の変化)、③社会 (生体間の交互作用から生じる経験) の3つのカテゴリーに分けている。これに対して Levine, S. (1962

I—[1]—92) は、①物理的操作 (体外からの刺激作用)、②非機械的操作 (生活条件の変化及び自由環境の制限の度合い) の2つに分け、他方、Denenberg, V. H. 他 (1969 I—[2]—79) も、①社会的交互作用、②ストレスの経験の2つに分けて考えている。とくに人の場合においては、Yarrow, L. J. & Goodwin, M. S. (1965 I—[2]—504, II—[2]—357) は、人の親が子に与える経験 (刺激) として、①母親から与えられる刺激の量と変化、②子どもの欲求を充足させ、緊張を減少させる為の母親の活動、③広く学習条件を考えられる刺激や欲求の充足が与えられる条件、④子どもへの母親の感情と態度、の4つに分けて考えている。そして誰もが、この経験 (刺激) を独立変数としてとらえ、知覚、探索、動機づけ、情動、学習、母親行動、社会的行動、ホルモン分泌など、広範な心理・生理的側面を従属変数として考えている。この従属変数の指標として、どのような経験 (刺激) が良いかを考えていくと、刺激を量・質の2面からとらえた生体の活動を最高にする最適刺激 (optimal-stimulation) が仮定される。しかしこれも刺激を受容する生体の、喚起レベル (arousal level) や、Schultz, P. (1965 II—[1]—72) が仮説として出している感覚的均衡 (sensoristasis) などによって左右されよう。このようにみえてくると、初期においては、適度のストレスと人間乃至社会・文化との交互作用が必要不可欠であり、その経験 (刺激) の量と質は、最適であることが望ましい。しかし、その最適とは何を意味するかは、実際のところきわめて難しい。そこで、経験 (刺激) が欠乏していたり、逆に過剰である場合などを通して、この最適なものを検討することが出来るであろう。この点については、さらに次節でふれることにする。

(3) 永続的效果に関する理論 発達初期の経験が、後の行動に大きく影響するという考えは、過去いくつもの理論で主張されている。まず Freud, J. の精神分析理論で、臨床において、乳幼児期の経験、特に外傷 (trauma) が、その後のパーソナリティの発達に重大な悪影響を及ぼすと主張したことはよく知られている。しかし、Levine, S. (1962 I—[1]—93) の批判にみられるように、この理論においては、臨床観察や回想分析を用いている点で検証力に弱いところがある。次には Hebb, D. O. (1949 I—[1]—63) の理

1) ・感覚的均衡 (Sensoristasis) とは、最適な感覚変量のレベルに維持させようとする皮質喚起の動因状態、あるいは皮質喚起を最適レベルに維持させるための多様な感覚入力の一一定範囲をいう。本稿171頁を参照されたい。

論があげられる。彼は、神経生理学的な面から心理学的な発達をみていく立場であるが、生体発達のごく初期に与えられた感覚刺激によって、脳内に細胞集成体 (cell assembly) が出来上がり、それを基にして形成された位相連鎖 (phase sequence) が行動を媒介すると仮定している。そして、発達初期に適切な感覚刺激を多様に受けた生体ほど複雑な位相連鎖が作られ、その後の行動は種々の環境事態に対して、よりよく適応出来ると考えている。逆に、発達初期において、必要な感覚刺激が遮断された生体では、知覚、学習などの発達が阻害されることが予想されるとしている。これについては、最適の刺激と個人差の問題が指摘されている²⁾。さらに Lorenz, K. (1952 I-[1]-97, 1957 I-[1]-98) ら、比較行動学者が示した刻印づけ (imprinting) 現象に関する理論がある。この現象は、ニワトリ、ガシ、カモ、アヒルなど、主に早熟性の鳥のヒナでみられるもので、生後ごく短い時期に、ある特徴を持った刺激対象を呈示すると、その際に、あるいはその後で、それに向けてかなり恒常的な接近、追従反応が起こる事で知られる現象である。これは種特有の遺伝機構が生体の成熟と分化を媒介として行動に転換されたものであると説明されている。そして条件づけなどの学習と異なる点は、臨界期があること、不可逆的 (irreversible) であることなどがあげられる。以上この現象は生得的機制によって説明されているが、しかしこの考え方に対して、学習の機制でそれを説明しようとする考えも多い。

以上、3つの側面から初期経験を考えてきたが、初期経験の重要さについては、今日異論はない。しかし、その永続的效果という点では必ずしも一致せず、動物と人といった種によって相違があるという論が多い。動物の初期経験については、Denenberg, V. H. (1969 I-[1]-39) が、①遺伝にもとづくキャラクターは、初期経験によって著しく修正される。②初期経験は永続的效果を持つ。③初期経験は個性の主要な原因である。④初期経験は複数効果を持つ。⑤刺激が与えられる時期は臨界的である。と5つの原理をあげ、初期経験の永続的效果をうたっているが、人の初期経験については、内藤 (徹) (1977 I-[2]-338) が、初期経験 (学習) はごく僅かで、効率は悪い。しかも初期経験 (学習) の忘却は速い、と初期経験の永続的效果に疑問を呈している。このように種によって永続的效果がちがうと考える根拠は、人が動物に比べて可塑性に富み、後の学習が、初期経験 (学習) におとらず影響を持つと考えられる事にある。ただこの初期経験の永続的效果の有無に関しては、次節でべる縦断的方法を用いた長期にわたる研究に負

う所が多く、今日は、まだこの手法を用いた研究が十分なしていない状態なので、今後の研究成果に待つところが多い。

3 縦断的発達研究—その動向と課題—

これまで、乳幼児期の研究が、今日の発達研究に欠かせなくなってきた背景をみてきたが、この研究をすすめる場合、乳幼児期を出発点として、縦断的に追っていく研究法が必要とされ、又今日多くの研究が、この方法を用いてなされている。そこで、縦断的方法の特徴乃至問題点、又今日のこの方法の動向と課題について次に述べたい。

(1) 縦断的方法—横断的方法と比較して—

縦断的方法とは、同一の対象について、年齢の増加に伴って長期にわたり継続的に研究する方法である。一方、横断的方法とは、年齢の異なる多くの対象から、一時にデータを収集し、そのデータから発達の姿をとらえようとする方法である。そこでこの二つの研究法のうち今日乳幼児期からの発達研究に縦断的研究法が用いられるようになった背景をみていくと、必然的に横断的方法の問題点が、いくつか指摘されてくる。八木 (1975 I-[1]-169) があげている点は以下の通りである。①何人かのデータの平均処理によって統計的に発達の姿を推定する方法であるから、実際の発達過程とは、大なり小なり異なる。②発達の個人的特徴が無視される。③個人的にみると、年齢に伴う変化が、規則的普遍的であっても、その量がわずかである時、平均処理では意味のある差は出ない。④ある時期のある現象と、別の時期の同じ現象、あるいは別の現象との間の相互関係を知る事が出来ない。⑤同じ発達時期内での諸能力間の相互関係を知る事は出来ない。⑥経験、教育、治療などの効果を検出する事が出来ない。

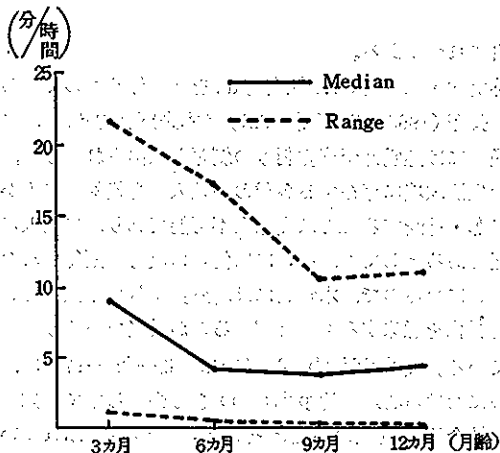
これに対して縦断的方法は、①から⑥までの横断的方法の問題は解決してくれるが、それを実施するにあたっては多くの困難が待ちかまえている。例えば期間の問題である。同一の対象を継続的に追っていくわけであるから、一つの結果を出すには、数年あるいは10数年かかるかも知れない。これに要する研究費又対象者の協力がなければ、とうてい継続することはできない。又、岡原 (1961 I-[2]-435) が、発達研究とは、現象面で連続的な (安定な)³⁾ 対象を追っていくのではなくて、発達の全過程の中に、いくつかの段階的な不連続的な (変化の)³⁾ 時期を発見し、これらの時期の間の機能的な連関を問うものだと指摘しているが、この生体の発達に伴う

2) 本稿 171 頁を参照されたい。

3) () 書きは著者が付したもの

変化 (change) と安定 (stability) をどうとらえるかという事も大きな問題である。そこで発達に伴う同じ現象での変化という事の例として、Ainsworth, M. D. S. & Bell, S. M. (1977, I—[2]—5) の乳児の泣きをあげてみたい。ここでは、泣き時間 (duration) などを測度として調べているが、

第1図 泣き時間 (duration)



その結果は第1図で示すように、平均では、3カ月を境として、減少し、それ以後は安定しているという事がわかった。又、この研究では泣きの現象がある時期にみられる子どもが、他の時期にもみられるかどうか、すなわち時期における安定も調べている。それによると、durationにおいては、9カ月時と12カ月時の間に安定がみられている。この事は泣きの頻度を調べた時にもいえるので、泣きの性格は、12カ月近くなると、安定してくるものと考えられている。次に変化や安定ということでは、発達に伴っての質的変化 (現象面のちがいを) をどうとらえ、相互にどう関連させるかが大きな問題である。これに関して Thomas, A. 他 (1972, I—[2]—460) は、パーソナリティ発達に継続的研究において、気質を活動水準とか順応性などの9つに分け、各月(年)齢ごとに、例えば高レベルの活動水準では、2カ月時…睡眠中よく動く、1歳時…かなり速く歩く、どんどん食べる、10歳時…ボール遊びや他のスポーツをやる、宿題などする間じっと長くすわってられない、などの項目を配置し、その関連から気質の安定をみている。その結果、2カ月時に睡眠中よく動くことと1歳時のどんどん食べる、又10歳時のボール遊びなどをやるなどに関連があり、このような気質はごく幼ない時から安定性を持っている事が示されたとしている。

(2) 縦断的方法の動向と課題

縦断的方法はその歴史をみると、18~19世紀の Tiedeman, D. らの逸話的記録から始まる。しかし1930年代になると、その標本の偏りや、記述の主観性などから、ほとんどかえりみられなかったが、ただ1920年 Terman, L. M. によって始められた天才児研究は今日まで50余年に及んでいる。そして天才児は比較的安定した知的優位を保ち、高い教育的、職業的な水準を達成し、多くは高い社会的地位をうるとの結論を出している。だが1950年代になると Mussen, P. H. & Kagan, J. (1956, I—[2]—337) や Jakubczak, L. F. & Walters, R. H. (1959, I—[2]—217) らは、依存性の縦断的研究を行い、幼少時に母親への身体的接触といった直接的な依存の形をとると、それは成長とともに社会的強化への敏感性、被暗示性、同調性といった間接的な行動型としてあらわれると述べている。又 Hunt, J. M. (1965, I—[1]—74) は、内発的動機づけでも依存性と同じ様な事がいえると報告している。このようにして、発達の機能的連続性の把握が、縦断的研究によって可能になってきた。

こうして縦断的方法が再び注目される中で、発達に及ぼす経験の効果をみる研究、たとえば、親の態度や行動がその後の子どもの行動やパーソナリティに及ぼす効果についての研究—親子関係の研究—が、今日この縦断的方法を用いてさかに行なわれるようになってきている。しかも今までの親子関係研究が、親のみが乳児に対しての刺激体で、乳児の親への刺激の働きを無視していたところがあり、この点を考慮して Brazelton, T. B. 他 (1975, I—[1]—26) らは、親子双方とも刺激となり、影響しあう母子交互性 (Mother-infant reciprocity) の考え方を打ち出している。古沢 (1975, I—[2]—266) はこの Brazelton, T. B. らの考え方を導入し、懐妊直後からの reciprocity をカメラにおさめ、これを分析する事によって、母子関係が将来の子どものパーソナリティにどう影響するかみようとする研究に着手している。そしてその成果は、一部、1977年の日本教育心理学会などに報告されている。又三宅他 (1974, I—[2]—317) は、0歳から8歳時までの20名前後の対象を実験や観察法を用いて追跡しており、各発達時点での行動特性の安定と変化についてみようとしている。そして、その成果は、一部1970年代の日本教育心理学会などに報告されている。

これと少し異なり子どもの環境が親という人間に限定するのではなく、生活している周りの物理的環境が将来どう影響するか縦断的にみようとする Yarrow, L. J. 他 (1975, I—[1]—172) や、上田 (1976, I—[2]—478) などの研究もなされている。

さて縦断的研究がさまざまな方面からなされてきている事は、以上述べた通りであるが、この方法にも多くの問題点や課題が残されている。前述の縦断的方法のところでも、①研究が長期にかかり多人数を対象とするのが困難である、②発達に伴う変化と安定の問題がある、など指摘したが、この他にも、③長期的研究である故、部

分的な目的変更など、研究目標の危険がある、④長期にわたって同一人が実験者と接触を重ねるため、被験者から幅広いインフォーマルな情報を入手出来るという反面、人間関係の親密化が、研究に不利を招く(態度が馴れ合い的になり、真剣さが薄れる)、などが言われている。

〔Ⅱ〕乳幼児期の deprivation に関する研究の動向と課題

1 初期経験とその deprivation⁴⁾

乳幼児期の発育発達の基礎となる親的養育環境、とりわけ母性的養育環境——特定の母親との結びつきと愛着による継続的、安定的な関係の存在——が強調されて以来、その環境の如何なるファクターが乳幼児の発達と不可分の関係にあるかが研究されてきた。したがって乳幼児期における発育発達にかかわる deprivation (以下 d. と略)の影響を考察したものの中では、母性的養育の d. (maternal d.) がその中心をなしている。

しかし、研究の内容は、これが総合的に行われることはむしろ少い。というのは、d. の用語のもとに研究されているそれらの内容はきわめて多義的であり、又包括的であったりするからである。その領域をみると、感覚的 (sensory d.)、知覚的 d. (perceptual d.)、母性的養育の d.、心理学的 d. (psychological d.)、社会的・文化的 d. (social, cultural d.) など多岐にわたり、その態様をみると分離 (separation)、歪曲 (distortion)、不足・欠乏 (privation) 及び過剰 (excession)⁵⁾などが、d. の用語のもとに包括的に含まれていることが多い。又研究の手法をみても、単なる d. の事態、経験をもつ場合ともたない場合の比較研究といった横断的なものから、d. 経験とその後の影響をみた縦断的なものまで、様々なものを含んでいる。

そこでこれまでの初期経験を中心とする d. 研究を、つぎの三つの領域に分けて概観してみる。

- (1) 感覚的、知覚的 d. 及び社会・文化的 d.
- (2) 実親からの分離を中心とする親的養育の d. 特にホスピタリズム
- (3) 家庭とくに親子関係における心理学的 d.

2 感覚・知覚的 deprivation 及び社会・文化的 deprivation

(1) 感覚的乃至社会的 d. とその影響

感覚・知覚的 d. は、一般的には初期経験よりも、学童、青少年、成人にみられる心理学的事象や心理学的実験を通じて考察されることが多いが、近年は初期経験の制限とその行動発達に及ぼす影響に関する研究が次第に

注目されつつある。

感覚的・知覚的 d. は社会的 d. を必ず伴うものであるが、長塚 (1966 II—[2]—221) は本来感覚的 d. は、文字通りには感覚乃至感覚刺激の剝奪と訳出されようが、人の生活環境に存在する各種の刺激入力を絶対的に人から剝奪・遮断することは實際上不可能であり、また仮に可能であるとしても、そこには何らの反応も期待されないことになるので、本質的には、外界刺激の削減あるいは均質化を意味するものと解するのが妥当であろうと述べている。又 Goldfarb, W. (1945 II—[2]—97) は、施設における心理学的 privation を考察する中で、知覚的、社会的な刺激の不足とその影響についてふれているが、このような感覚的・知覚的 d. は、その刺激の制限、削減、不足乃至は質的な均質化、偏りとして、即ち privation として理解することが必要であると考えている。また同様に社会・文化的 d. においても、人においては完全なる孤立状態のほか、人間からの孤立があっても他の動物に育てられた場合、他の人間からの孤立があっても親又はきょうだいとの関係がある場合など、社会・文化的環境の制限、不足乃至偏りとしてとらえられるものは多い。

動物実験では、Hebb, D. O. (1949 I—[1]—63) の研究以後、Levine, S (1962 I—[1]—92), Riesen, A. (1965 II—[1]—63), Harlow, H. F. 他 (1962 II—[2]—109, 1965 II—[1]—28, 1971 I—[2]—175, II—[2]—110) らをはじめ多くの結果は、初期に感覚的・知覚的に制限されたり、閉ざされた環境で育った仔は、刺激に豊んだあるいは豊かで自由な環境で育った仔よりも、環境への適正な反応の能力が損われやすく、探索行動や社会性、問題解決能力、学習などの知的発達に短期的、長期的なマイナスの影響を及ぼすとしている。

4) deprivation は、相手からの剝奪、遮断もしくは當事者の喪失を意味するが、包括的概念として用いるので、以下原語のままとする。

5) Birren, J. E. ら (1968 II—[1]—98) は d. を適正な環境条件からの偏りとしてとらえ、過剰刺激を d. のひとつとして合意している。

人については、動物実験の結果をそのまま適用することはできないが、感覚的・知覚的刺戟の量と質が発達に重要な影響を及ぼすことが示唆されている。Dennis, W. (1960 II-〔2〕-62) は、施設経験乳幼児の研究の中で、被ヘンドリングの不足、遊具・玩具の不足、遊びの機会の不足とそれらの発達へのマイナスの影響にふれている。Brossard, M. & Décarie, T. G. (1971 I-〔2〕-43, II-〔2〕-29) は施設の乳児を知覚的刺戟群、社会的刺戟群、両刺戟の混合群及び統制群に分け、この実験下では実験群が統制群よりも発達がすぐれ、単一の知覚的又は社会的刺戟群は同じような有効な結果であり、知覚的及び社会的刺戟がともに与えられた混合群より、いずれか単一の刺戟が与えられた群の方が発達により効果的であったとしている。又生後2、3カ月以内においては、愛情的な刺戟よりも知覚的刺戟の多い環境の方がその後の発達がすぐれていたと報告している。Collard, R. R. (1971 II-〔2〕-53) は、8.5カ月から13カ月の施設児、保育児、家庭児に関する実験的研究の中で、乳幼児の探索行動やジグソーの量と多様性は、それまでの馴れ親しんだ刺戟の範囲もしくは多様性に依るとし、特に玩具から受ける刺戟の多様性は、他の大人や仲間などと共に遊ぶ状態にあると、疑いなく増大する効果をもたらすと述べている。

つぎに、より広く社会的 d. についてみると、まず社会的孤立に関する研究がある。古くは Itard, J. (1932 II-〔1〕-35)、Singh, J. A. & Zingg, R. M. (1942 II-〔1〕-73)、Gesell, A. (1941 II-〔1〕-23) 及び Davis, K. (1947 II-〔2〕-58) らの野生児、狼少女、孤立児などの報告があり、近くは Koluchova, J. (1972 I-〔2〕-262; II-〔2〕-169, 1976 I-〔2〕-263, II-〔2〕-170)、西田他 (1972 II-〔II〕-228) の研究報告がある。Koluchova, J. はチェコスロバキアで生後18カ月の時から5年半の間、近隣社会から完全に隔離され、虐待を受けて栄養的、情緒的、感覚・運動的、社会的環境を剝奪されていた一卵性双生児(男児)が発見された後の4年後及び7年後の追跡研究の経過を報告している。その後里親に育てられている両児は、長期間の極端な d. による影響は残ってはいるものの、WISCによる知能指数は P 児が8歳時の80から14歳時の100へ、J 児は、同じく72から101へと変化するなど、全体的に著しい発達がみられ、両児ともに社会性、情緒性は良好な変化がみられた。西田らは、実父によって約10年間にわたって同じように社会から隔離され、家に閉じこめられたまま育てられた3きょうだい(発見児14歳女児、12歳男児、10歳女児)の発見時とその後の変化の状況を報告している。長

女だけは、2、3歳頃まで外で遊んだ経験があるが、とくに次女は乳児期から社会的 d. (ただしテレビ、事典、読物は豊富) の環境下にあった。虚弱児施設に入所したその後の3人の発達の経過をみると、発見時に3人共通に顕著であった極度の受動性、道徳・規範性も3年後では好ましい方向に変化し、良好な社会適応がみられ、知的水準は当初から高かったがさらに向上していったと報告されている。

これらの研究を通して、人の初期経験における社会的 d. とその学習効果及び可逆性(reversibility)について、即ち初期の経験は何がどのように永続的な影響、効果をもたらすのかという根本的な問題をあらためて提示している。動物実験の結果からは、前節でのべた刻印づけの効果、臨界期、敏感期などを通して種による相違がみられること及び初期における d. の永続的效果について種々論じられているが、人についてはこれを明らかにすることは難しい⁹⁾。Clarke, A. D. B. (1972 J. of Child Psychol. & Psychiat. Vol. 13) は先きの Koluchova, J. の報告に対するコメントの中で、初期経験のその後の発育発達への影響を過度に重視する理論は必ずしも適切なものとはいえないと述べている。

また、感覚・知覚的 d. や社会的 d. の影響を考える上で、Rutter, M. (1972 II-〔1〕-69, II-〔2〕-270) は感覚的乃至社会的 privation の背景に関する二つの対立的見解をあげており、その例として Casler, L. (1961 II-〔2〕-33) 及び Ainsworth, M. D. (1962 II-〔2〕-2) を対比させている。換言するならば、感覚的乃至社会的 privation の要因として、特定の人との関係とりわけ初期における母性的環境を重視するか否かの問題となる。Casler, L. は、これらの privation の決定的な要因は、感覚的乃至社会的刺戟の量と経験の範囲であり、それが人によって与えられるかどうかは無関係であるとしている。一方 Ainsworth, M. D. は、これらの d. は主として親密な対人的相互作用の不十分さに由来しており、少なくとも生後6カ月以上では、単なる豊かな遊具や遊び環境などの知覚的刺戟はそれ自体余り意味がなく、母親又は代理母親によって与えられる限り重要であるとしている。

島田 (1976 II-〔2〕-285) は、生後6カ月頃迄は主に感覚的刺戟の量的、質的 privation が、また生後6カ月頃から1年頃迄は人間的刺戟の量的、質的な privation が、1年後の社会的 d. を生じさせるとの考えを示している。

感覚的乃至社会的 d. にあっても人とのかかわりがあ

6) 本稿162頁を参照されたい。

る。そこで、d. 研究の領域において最も多様にすすめられている母性的乃至親的養育のd. に関する研究にふれ、上記の問題と関連させていくこととする。

3 実親からの分離を中心とする親的養育の deprivation とくにホスピタリズム

(1) 欧米における研究

Doren, A. の編さんしたゲルマニア史録第1巻(1914年)に記されている15世紀にフリードリッヒ2世が試みた乳児に関する「実験」は、はからずもホスピタリズムの事実が歴史的記録に残されたものとして注目されている⁷⁾。その後特に18世紀後半以後、孤児院、病院などにおける乳幼児の発育発達不良や死亡率の高さなどを指摘する記録が発見されるようになった。前世紀末から今世紀初頭にかけて、ドイツ、アメリカなどにおいて病院、施設における罹病率、死亡率の高さ、身体的、精神的発育不良などを中心とする hospitalismus, institutionalism に関する研究が次第に多くなっている。そこで今日までのホスピタリズムにかかわる研究の動向を以下の四期に分けて概観してみる。

〔第1期〕

第1期は、ホスピタリズムの提唱とその改善への試みの先駆期(今世紀初頭から第2次世界大戦まで)である。

宇留野(1953 II-[2]-339)は初期のドイツの諸研究を概観し、ホスピタリズムの症状として、a. 消化機能、b. 発育、c. 感染の罹病、d. 致死率乃至死亡率、e. 精神発育の面からの障害をあげているが、初期においては、病院、乳児院、孤児院などは衛生環境、小児保健的配慮によって養育環境の改善を図ることが重視された。その結果、こうした設備、衛生環境の改善の試みとともに、次第に乳幼児の精神衛生面からのホスピタリズムが重視されるようになってきた。アメリカでは第1回ホワイトハウス会議(1909年)の討議や Chapin, H. (1908, Archives of Pediatrics No. 25) らによる提唱で施設養育から家庭的養育への試みがなされ、又 Brennenman J. (1932 II-(2)-26) は病院内における乳幼児に対するマザーリングの重要性を指摘している。同じくオーストリアの Hetzer, H. (1932 I-[1]-174, II-[1]-95 引用) は施設児の精神発達を研究し、又ドイツにおいては、Schlossmön, H. (1926 II-[2]-132 引用) Pfaundler, M. (1931 II-[2]-339 引用) らによる病院や施設における愛情ある看護の必要性が訴えられ、その改善が図られている。

〔第2期〕

第2期は、Bowlby, J. (1951 I-[1]-19, II-[1]

4) のWHOへの報告の前後から始まるホスピタリズム研究と論争の開花期(おおむね1950年代)である。第2次世界大戦後、特に精神分析学を背景とする児童精神医学、小児医学、発達心理学に基づくいわゆる新型ホスピタリズム⁸⁾に関する研究が進み、母性的養育のd. と乳幼児の精神発達の障害に関する研究と論争が活発化した。

Bowlby, J. は、母性的養育のd. としてホスピタリズムの問題を指摘した Bender, L., Goldfarb, W. や自らの研究を通じて、家庭における母性的養育の重要性及び施設、病院における養育の問題点を強調している。その結果、施設養育の条件の改善をもたらすことについて一定の効果がみられたが、他方施設はことごとく家庭や代替家庭(里親など)よりも悪しきものとしての印象を強めたことに対して、又初期の母性的養育のd. が人格や知能の発達に決定的な影響を及ぼすとした主張に対して、賛否の論争をまき起こしている。

Dennis, W. & Najarian, P. (1957 II-[2]-63), Pringle, M. L. K. & Bossio, V. (1958, II-[2]-248, II-[2]-249) らは施設養育のマイナス面を指摘し、一方 O'conner, N. (1956 II-[2]-231), Wootton, B. (1959 I-[1]-168, II-[1]-91) らは、施設養育と母性養育のd. によるマイナス効果との安易な結びつけを批判している。又 Pringle, M. L. K. & Bossio, V. (1958 II-[2]-249), Mckenna, J. (1958 II-[2]-196) は、ホスピタリズムは施設生活でよりも、入所前の家庭での親の養育如何によって生ずるとしている。

〔第3期〕

第3期は、Casler, L. (1961 II-[2]-38) の評論、Ainsworth, M. D. (1962 II-[2]-2) らのWHO報告を中心とするホスピタリズム研究の再検討期(おおむね1960年代)である。この間においても、施設養育を経験した乳幼児がその後の発達にマイナスの影響をもたらされたという研究と、これに否定的な見解を示す研究がその後も種々報告されている。しかし、必ずしもいずれかの結論を示し得ない研究報告も多い。次第に

7) フリードリッヒ2世は、人間の言語発現に興味をもち、楽児(新生児)を教人預かり、乳母に対し授乳、入浴などの日常生活に最低限必要なケアのみを許し、発語や愛撫、微笑などを禁じ、子どもが自ら発する言語が何語であるかを探究しようとしたが、間もなく全員が死亡してしまった。

8) Wallgren, F. (1955 J. of Pediat. Vol. 46) は、1930年代前後を境として、それ以前の基本的ホスピタリズムに焦点をあてたものを旧型ホスピタリズム、それ以後の精神的ホスピタリズムに焦点をあてたものを新型ホスピタリズムと名づけている。

Bowlby, J. 説に対する検証及びとくに母性的 d. の科学的分析や検討がすすめられていく中で、施設養育や母性的養育の d. が単一に包括的にとらえられるものではなく、様々な要素が含まれるものであり、従って単一の効果もたらされるものではないことが明らかにされてきている。Clarke, A. D. B. & Clarke, A. M. (1960, II—[2]—51) は、d. のタイプを6つに分類⁹⁾する中で、施設養育そのものを d. のひとつとしてとりあげてはいるが、その d. に関連する要因として、① d. の存続期間、② d. の強度、③ 先行経験、④ d. の発生時年齢、⑤ 体質的弱さ、⑥ d. につづく経験、⑦ 体質的柔軟性、⑧ 人格面の8項目をあげている。Gardner, D. B. 他 (1961 I—[2]—128, II—[2]—90) は乳幼児期に施設養育を経験した8歳～17歳の児童に数種類の情緒、性格検査を実施したが、その具体的な変数としては、施設養育という包括的なものではなく、非連続的マザーリングをあげている。又 Yarrow, L. J. (1961, II—[2]—356) は、母性的養育の d. を分類¹⁰⁾する中で、Clarke, A. D. B. らと同じく、施設養育をそのひとつとしているが、しかし、同じ d. として複数マザーリング、非連続的マザーリングなどをあげており、むしろそれぞれの施設の具体的な環境条件、養育条件の重要性が示唆されている。Schaffer, H. R. (1966 II—[2]—275) は、生後30週以内の乳児の入院時の週齢や入院期間の相違による発達指数や行動レベルをとらえ、初期の d. の効果は、ホスピタリゼーションの期間や週齢よりも個人的な気質、個人差によるとしている。

又この時期には、動物実験による刻印づけ、愛着行動の研究が進む中で、人間における特定の人との関係や乳幼児期における愛着行動の研究と母性的養育の d. あるいは母親との分離経験などとの関連性が注目されてきている。特に施設養育との関連からみると、特定の人への愛着が形成される時期や、複数養育者と乳幼児の関係などが重要な点であるが、Casler, L. (1961 II—[2]—33) は、特定の人への愛着の形成は、生後6カ月前後とする研究が多いことによっている。Schaffer, H. R. (1963 I—[1]—138) は病院と施設の乳児の比較研究を通じて、社会的刺激の少なかった前者の乳児の方が家へもどってからの愛着の形成が遅れていたと報告し、又同じ論文の中で、特定の人への愛着は、1歳まで形成されると述べている。さらに Schaffer, H. R. & Emerson, P. E. (1964 I—[2]—395) は、乳児にとっては養育条件が一定であれば、養育者の数は主要な変数とはならないように思えるが、愛着は養育者が少数の方がその形成は強く、乳児が泣いたりした時に、速かに母性的な反応をす

る場合に最も強く形成されやすいとしている。又この中で Schaffer, H. R. らは、必ずしもすべての乳児が母親を特定の人とはしていなかったと述べている。Rabin, A. I. (1965 II—[1]—62) は、キブツの乳児の家の子どもたちの場合には、保母 (メタベレド) や母親よりも、隣りあわせた乳児への愛着行動が強くみられたとしている。

〔第4期〕 Rutter, M. (1972 II—[1]—69, II—[2]—270) らの研究にみられる母性的養育の d. の研究の分化、進展によるホスピタリズム研究の再評価期 (おおむね1970年代) である。施設養育そのものを母性的養育の d. とする考え方よりも、施設養育の諸条件、乳幼児の諸条件をより厳密に検討する必要性が一層強まり、今日ではむしろ施設養育即ちホスピタリズムという概念、あるいは良き施設といえども悪しき家庭より劣るという概念は変容しつつあるといえよう。

Rutter, M. は、過去の関連研究を詳細に検討し、母性的養育の d. とそれにかかわる諸因子を分析している。privation については、前項でもふれたとおりであるが、Rutter, M. は d. と privation を明確に区分し、前者を心理学的、社会・文化的な喪失・剝奪の事態とし、後者をこれらの不足・欠乏の事態として解釈している。又分離 (separation) を心理的な喪失・剝奪としてとらえるよりも、物理的な分離状態としてとらえ、その量と質から d. との関連をとらえている。たとえば保育は分離経験の一種であるが、これを即座に d. としてそのマイナス効果を指摘することの問題をあげている。又 Rutter, M. は、Hinde, R. A. & Davis, L. (1972 II—[2]—116) の動物実験研究の予期せぬ結果——仔が母のところから引き離された後、母のところにもどされるよりも、母が仔から引き離された後、仔のところにもどされる場合の方が分離による障害が大きい——を引用し、仔の分離後の障害は、分離によるよりも、それに続く母性的行動が阻害されたためではないか、という Hinde, R. A. らの考え方を紹介している。

さらに Rutter, M. は、d. による影響を短期効果 (d. 経験に対する急性反応及びその後の数カ月にみられる効果) と長期効果乃至永続的效果 (d. 経験の数年後にみられる効果) とに分けている。d. 研究は、初期経験の永続的效果という視点をぬぎにすることはできない。こ

9) ①社会的孤立、②残酷・無視、③施設養育、④逆効果の養育、⑤分離経験、⑥社会・経済・文化的 d.
10) ①施設養育、②母親との分離、③複数による非連続的マザーリング、④歪曲されたマザーリング

れまでに報告されている d. 経験乳児に関する最も長期的な縦断的研究としては、Skeels, H. M. (1937 II—[2]—290, 1966 I—[2]—421, II—[2]—289) の30年間の追跡研究がある。乳児期に1930年代の施設を過し、乏しい刺激環境の中で知的発達が遅れていた事例25名のその後の追跡研究では、環境の改善の相違によるその後の知的発達の著しい相違が示されている。この種の研究の進展は必然的に d. によるマイナス効果の可逆性という難解な課題と結びついていく。しかしこの点については今日に至るまでまだ明らかにされておらず、可逆性の程度は d. (privation) の期間と程度及び d. (privation) 消失時の年齢とその後の環境変化の度合によって決まるといふ一般的見解を超えていない。

近年の施設養育に焦点をあてた研究では、横断的にあるいは多様な変数を特定せずにはすすめることはあまり有意義な結果をもたらしていないように思われる。今日では、Tizard, B. 他 (1972 II—[2]—332), Yule, W. & Raynes, N. V. (1972 II—[2]—362), Tizard, J. (1974 II—[2]—333) などの研究にみられるように病院や施設への入院、入所前の経験や月齢・年齢、個人差などの条件に加えて、施設の運営条件とりわけスタッフと乳児との関係などを考慮して研究がすすめられている。

(2) 日本における研究

わが国におけるホスピタリズム研究は、戦前において既に小児医学、小児保健の分野において、育児院、乳児院における死亡率、罹病率の高さの問題がとりあげられたことから始まっている。又、乳児に対する施設養育否定論が大勢を占める中で、小児科医の協力により院内哺育と家庭哺育(院外哺育)の統合的運用を図る試みが、杉山 (1940 II—[2]—308) から報告されている。

又 依田 (1942 I—[1]—174, II—[1]—95) は、Hetzler, H. の論文を紹介しているが、戦前において施設養育と発育発達に関する研究はほとんどなされていなかったといつてよい。

日本において、ホスピタリズムに対する関心が高まったのは、欧米におけるホスピタリズム研究とその論争の開花期に一致する。すなわち、戦後乳児院、養護施設などの児童福祉施設が急増していく過程で、Bender, L., Spitz, R. A., Goldfarb, W. らの施設児研究並びに1951年のBowlby, J. のWHO報告、1953年WHOの会議においてマザリング、スキンシップの重要性が強調されたことなどの影響をうけて、家庭養育と施設養育の対立的是非論争が強まっている。わが国の旧型及び新型ホスピタリズムに関する大がかりな研究としては谷川を主任研究者とする報告 (1952 II—[2]—320, 1953 II—[1]

—81, 1954 II—[1]—82) がある。この研究は、施設入院児に関し広い領域にわたってはじめて科学的な手法により検討を加えたものといえるが、施設入所児と一般家庭児との比較に重点をおき、前者のホスピタリズム傾向が強調されている。池田(由) (1954 II—[2]—132, 1955 II—[2]—133, 1956 II—[2]—134, 1968 I—[2]—209, II—[2]—135) は、乳児院収容児の特徴を初期反応及び慢性反応にわけて考察し、以後退院後の長期的予後調査をすすめている。養護施設あるいは乳児院の養育環境に焦点をあてて、内藤(勇) (1958 II—[2]—220) は施設の家庭化の不可能性を指摘し、田坂他 (1968 II—[2]—322) は乳児院の職員の体制、室や日課の編成などの対策をあげている。

1960年代においては、乳児院入所児及び退所児に関する研究が主となっているが、このうち言語発達の傾向について研究したものをみると、千羽(1963 II—[2]—38) は欧米諸国の研究と同様施設乳児の言語の遅れが著明であると、中塚・石橋 (1963 II—[2]—223) は、同じく施設児は全体的に言語発達が遅れていること、それは入所時の年齢の低いもの程、入所期間の長いもの程その傾向がみられるとしている。また松尾 (1965 II—[2]—194) は、言語発達の内容は、家庭児に比して劣り、月齢と共にその差はひろがっているとしている。堀越他 (1967 II—[2]—125) は、言語発達は語い数においても、言語発達全般においても乳児院間にかなり大きな差があり、最も良い乳児院でさえ、家庭児よりかなり遅れていたと報告している。一方木村・宮本 (1963 II—[2]—160) は、特定の乳児院の結果を報告し、収容児の言語発達の遅滞はむしろ軽度であったとし、江草他 (1968 II—[2]—68) は、乳児期の施設経験は家庭復帰後の言語発達には直接影響せず、施設にいたことは問題でないと述べている。これらの研究結果は、様々な施設の条件、乳児の条件及び言語発達の何をとらえようとしているかなどによって、明確に結論づけをすることが難しいことを示しているが、田坂他 (1962 II—[2]—323) が指摘するように、養育者の乳児への接触時間よりも、規則的な愛撫やこどもの欲求に対する即座の行動、言語による反応が意味をもつことなどは、重要な点であると考えられる。

この間、わが国におけるホスピタリズム研究の特色に関する考察もなされており、たとえば平井 (1958 II—[2]—117) は、わが国と欧米諸国との文化的相違を指摘し、石井 (1967 II—[1]—34) は、わが国における児童福祉にかかわる科学的研究の必要性を指摘している。わが国における施設処遇の改善によるホスピタリズム症

候類度の減少傾向の例は、二木他(1965 II-(2)-87)の報告などにみられる。また、個々の施設における養育条件とくに複数養育者による非連続的マザーリングの問題、施設養育における環境刺激の privation の問題など、具体的ファクターを通じた研究がすすめられつつある。金子・二木(1971 II-(2)-150, 1972 II-(2)-88)は、乳児院における環境刺激の量的コントロールと保育カリキュラムの充実による環境刺激の質的向上の必要性を指摘している。

このほか、大泉(1975 II-(2)-236)は、欧米諸国及びわが国のホスピタリズム研究の成立過程を中心として施設児童の発達障害研究にふれている。

4 家庭とくに親子関係における心理学的 d. と masked deprivation

(1) masked deprivation
乳幼児にとって特定の人(実母)はいかなる意味をもつものであろうか。Bowlby, J. (1961 II-(2)-22, II-(2)-23, 1969 II-(1)-7)は、特定の人からの分離はその後の障害をもたらすとし、その後たとえ正常でより母性的な養育が提供され、他に何の環境的ストレスが与えられないとしても、分離がその後の障害をもたらすことはあり得るとしている。Bowlby, J. は、決定的なことは特定の人を失うということであって、母性的養育が失われるということではないとする考えである。しかし、Rutter, M. (1972 II-(1)-69)は、人の場合においては、完全に特定の人に代り得る同じ量と質の人を提供することによってその障害を防げるのではないかと考える。Howells, J. G. (1970 II-(2)-126)の述べる如く、母性的 d. とは、必ずしも母親像に欠けるということではなく、母性的養育に欠けているということのように思われる。施設養育自体が母性的養育の d. として長くとらえられてきた背景には、施設養育と家庭養育における母性的養育の量と質を比較し、前者が後者と同等以上のものであることを示す根拠に乏しかったからといえよう。Rutter, M. (1972; 同上)は、今日においては悪しき家庭といえども長き施設に勝るといふ見解は否定できるにしても、平均的施設であっても、さらには最もよい施設であっても平均的家庭に劣るといふ見解は否定できないと述べている。

しかし、これまでの d. 研究の経緯をみるならば、施設と家庭という絶対的相違条件をとりあげて比較することよりも、家庭あるいは施設であることを問わず、発達過程をたどる個々の乳幼児にとっての母性的養育環境の状況(養育者の存在のしかた、養育の連続性、安定性、愛着行動及び母子相互関係)をとらえることがより重要

である。むしろ、家庭養育及び家庭的養育にあっても、母性的養育の不足・欠亡、歪曲、過剰などによる発達障害の問題がとりあげられてきている。既に知覚的乃至社会的 d. の項でふれたように、乳幼児期の社会的、知覚的、言語的、情緒的などの環境刺激の不足がその後の発達の遅れをもたらすとして、privation の問題を取りあげたのは Goldfarb, W. であるが、これらの事態は施設、家庭を問わず生じ得るものであり、しかも急速にはなく、持続的、慢性的に生じてくるものである。又、Pringle, M. L. K. & Bossio, V. 及び McKenna¹¹⁾の報告あるいは石井(正)(1966 II-(2)-145)などの報告にあるように、施設で養育されている児童の障害は、入所前の家庭の状況、特に保護者の養育方法と関連があることも指摘されている。

このように、家庭で養育されている児童にみられる種々の発達障害が、家庭における母性的乃至親的養育の d. とされるわけであるが、Prugh, D. G. & Harlow, R. G. (1962 II-(2)-253)はこれを masked d. と呼称した。その内容としては親との歪曲された関係、親との不足・不十分な関係があげられている。同じWHO報告の中で、Ainsworth, M. D. (1962 II-(2)-2)は母性的養育の d. を母子相互作用における不足・不十分性、歪曲性、不連続性の三つの次元でとらえている。島田(1975 II-(2)-285)は、一般の家庭で養育されながらも masked d. の既往を有する30例の症例をとりあげ、とくに共通にみられる特徴を分析、考察している。

(2) 母性的愛着の形成と deprivation
これらの研究とともに、母性的養育の背景となるいわゆる母性の形成過程が重視されている。特定の人への愛着の形成に関する研究についてはこれまでに若干ふれてきたが、相互の愛着の形成には、養育者の側の感受性がどのように影響するかの問題がある。Ainsworth, M. D. 他(1969 I-(1)-5, I-(1)-6)は、母親が乳幼児の泣きなどに対して常にきめられた通りまた迅速に反応する場合が最も愛着が強固であったと述べている。Schaffer, H. R. (1971 I-(1)-139)は、先きにふれた研究に加えて¹²⁾、愛着は母親に限らず、乳幼児の個性を考慮に入れ、その乳幼児特有の信号を認知することを学ぶことによって、その要求にかなった行動をとることのできる人に対して最も十分に形成されるとしている。このような母性的養育の背景となる、いわゆる母性や親の側の愛着に敏感期があるのかどうかについては、明らかな見解はない。しかも人においては容易に明らかに

11) 本稿 166 頁を参照されたい。

12) 本稿 167 頁を参照されたい。

することができないのが当然ともいえる。これに関連して近年、小児医学等において病院で出生後間もなくの母子関係の分離乃至 d. がその後の発育・発達にいかなる影響を及ぼすかがますます注目されつつある。Barnett, C. R. 他 (1970 II—[2]—13) は、出生直後からの母と新生児との部分的乃至完全な d. の状況を分析し、たとえ未熟児室の場合でも、新生児の医療を妨げることなく母親に入室させる機会をつくることは可能だとしている。また、前節でふれた Kennel, J. H. らの報告¹³⁾のほか、O'connor, S. M. 他 (1977 I—[2]—346, II—[2]—232) は、母子同室制グループに比較し、原則制 (4時間おきの授乳による母子接触) グループにその後の親子関係障害が多かったと報告し、また出生直後の母子接触については、De Chateau, P. & Wiberg, B. (1977 II—[2]—59, 60) は濃厚接触グループ (生後2分乃至9分のときに母子間のスキンシップを行い、その後10分乃至15分間新生児に母の乳頭を吸わせ、生後20分乃至30分してから原則通りのケアに入る) と原則制グループとを比較し、前者の母がその後の子に対する母性的行動が多くみられ、母乳栄養の割合も高かったとしている。

このほか、妊娠中の母胎環境の影響、とくに妊娠中の精神衛生に焦点をあてた研究もある。Stott, D. H. (1957 II—[2]—306 II—[2]—307) は妊娠中の心理的不安が出生後の乳幼児の発達にもたらす影響を無視できないとしている。

このような胎児期・新生児期の特徴とその後の母性的養育の d. とりわけ masked d. との関係を研究したものとして、被虐待児症候群、児童虐待を例にとってみよう。児童の虐待の原因としては、Helfer, R. E. & Kempe, C. H. (1968 II—[1]—30); Spinetta, J. J. & Rigler, D. (1972 II—[2]—298); 高橋・中 (1973 II—[2]—315) などが指摘しているように、社会経済的悪環境や両親のパーソナリティなどがあげられている。しかし、これに加えて児童の出生時期の特徴及びその後の成長と虐待との関連を明らかにしようとする研究もみられる。Goldson, E. 他 (1978 II—[2]—100) は、生後2乃至3カ月の乳幼児75名 (うち被虐待児52名) を対象に、出生時体重、出生5分後のアプガール指数及び Bayley 法による発育検査を検討し、被虐待児は出生時体重が有意に低いとし、又アプガール指数においてもその後の発育においてもこれらのグループが平均的に低く、正常体重の場合でも、アプガール指数及びその後の発育状態ともに被虐待児グループが低かったと報告している。Goldson, E. らは、新生児の出生当初のこれらの事実が、親の結びつきの感情や愛着の形成を弱めた結果、親

子関係の歪み、とくに虐待へと導いているのではないかと述べている。

なお、母性的養育の d. に関する研究では、いうまでもなく母たる人もしくは母性的養育者に焦点があてられてきた。しかし、数は少ないが、父性的養育の d. に関する研究もみられる。又親的教育の d. とも呼ぶべき研究の必要性も指摘されている。Andry, R. G. (1962 II—[2]—9) は、前述の Rutter, M. と同じく分類を必ずしもすべて心理的分離としてとらえていないが¹⁴⁾、このうち masked d. として考えられる心理的分離に焦点をあて、それを母性的分離、父性的分離 (paternal separation)、両親性的分離 (dual-parental separation) の三つに分けている。そして d. 研究が、このうち母性的分離にかたよりすぎている背景をあらためて指摘している。柏木 (1978 I—[2]—238) は、これまでの児童の発達に及ぼす父親の役割に関する欧米の研究を概観し、欧米とわが国では必ずしも同じようにとらえられないとし、これらに関する心理学的研究の必要性を指摘している。

5. deprivation の機制と個人差

環境刺激の喪失・欠如、不足欠乏、歪曲、過剰などがもたらされることにより、個体・個人はその発育発達上何らかの影響をうける。その機制については、神経生理学、生理学的心理学、比較行動学、内分泌学などを通して説明されている。Hebb, D. O. (1955 I—[2]—180) は、大脳皮質の手掛り機能 (弁別と学習) と間脳を中心とする脳幹網様体の喚起機能との関係から反応のレベルを逆U字曲線ととらえ、低喚起による不活性と高喚起による崩壊を両極とする最適反応レベルの範囲を理論的に明らかにしている。しかし今日においては、「喚起レベル」あるいは「最適レベル」などの意味するものの曖昧性がとりあげられており、又環境に対する受動的な反応という視点のみならずさらに個人の主体的、能動的な反応が重要視されてきている¹⁵⁾。又感覚的、知覚的 d. について Lewis, B. J. (1978 II—[2]—184) は、前節でふれた感覚的均衡 (Sensoristasis) の理論¹⁶⁾を引用し、乳幼児期における感覚的・知覚的刺戟入力不足・欠乏が、感覚的均衡を維持させようと試みる結果、種類の異なる感覚機能の高喚起や低喚起をもたらし、感覚的均衡

13) 本稿 161 頁を参照されたい。

14) Andry, R. G. は、分離を (1) 身体的分離に伴う心理的分離、(2) 身体的分離なしに生じる心理的分離、(3) 心理的分離を伴わない身体的分離の三つの側面からみている。

15) 本稿 160 頁を参照されたい。

16) 本稿 161 頁を参照されたい。

のレベルそのものが変化することによって d. の影響が生ずるのではないかとしている。

このことは母性的養育の d. の機制についても考慮できることであるが、その根底となる母性的な養育環境特に愛着の形成の機制については、Sears, R. R. 他 (1957 I—[1]—143) の生理的要求の低減による二次的動因説に対し、Bowlby, J. (1958 I—[2]—34, 1969 I—[1]—23) らの生得説、Schaffer, H. R. (1963 I—[1]—138, 1964 I—[2]—395, 1966 II—[2]—275) らの発達段階説がある。これらの機制といわゆる臨界期、敏感期との関連も又重要である。たとえば、動物において刻印づけで説明される事象が、人における愛着の形成、恐れや人みしりの発現の機制を説明する根拠にもなっている。

これらの研究は、様々な d. の機制を解明する手がかりのひとつであるといえるが、これに関連してさらに重要な問題がみられる。それは、d. を環境（とりわけ初期環境）との関係のみでとらえることに対する批判や反省であり、その論点の主要なものは個人差や生得性、遺伝の問題である。環境反応の喚起レベルや最適レベルを一律、標準的にとらえることができないという批判については先に引用したが、Thomas, A. 他 (1963 I—[1]—152, 1968 I—[1]—153) は児童における環境性の発達障害は、環境と相互作用する乳幼児の特有の気質が関係していることを明らかにしている。千羽他 (1967 II—[2]—46) は、施設乳幼児の先天的原因と発達及び行動への影響について検討し、Bell, R. Q. 他 (1971 I—[2]—26, 1975 I—[1]—16) は、乳幼児期の母子相互作用や情動的反応における生得的ファクターにふれている。Rutter, M. (1972 II—[1]—69) は、母性的養育の d. 研究の最近の最も重要な発展は、d. に対する児童の反応の個人差であると述べているが、d. 研究における環境（母胎環境を含む）と個人の相互作用という視点は、必要不可欠のものとなっている。

6 deprivation 研究の課題

初期経験とその研究の動向を以上のとおり概観してみたが、今日残されているあるいは新たにすすめるべき研究上の課題について以下ふれることとする。

(1) deprivation の意味

d. 研究において d. の意味するものは、その領域からみて、感覚的、知覚的、母性的、心理学的、社会、文化的などに分けられ、その態様からみて、剝奪・喪失、分離、不足・欠亡、歪曲、過剰などを含んでいる。特に態様からみた場合、きわめて多義的で曖昧性を伴う d. という用語は、今後とも用いる際には包括的概念として考

えるべきであり、具体的な態様と領域を明らかにしてとらえていく方向が望ましいと考える。

また母性的養育の d. (maternal) d. という用語は、乳幼児にとって特定の人（母たる人）が最も重要であるという通例は容易に承認し得る前提に基づいている。しかし、母性という用語を用いて研究をすすめる場合には、その意味するものを具体的、科学的に明らかにしてすすめる必要がある。同時に、母性ととも父、両親あるいは特定、不特定の養育者を含む親的養育の d. (parental d.) に関する検討も不可欠のことと思われる。

(2) ホスピタリズム研究の行方
わが国の今日の乳幼児のための施設は、建物、設備、保健・衛生、栄養、生活用具、遊具、そしてスタッフの数の面で相当の改善がみられている。一方、施設職員労働条件の改善や福利という点からは、複数養育 (multiple mothering) や非連続的、非安定的養育がもたらされる可能性はむしろ今日の方が比較的高いといえよう。このような養育条件及び集団的養育という特徴は、家庭養育と一律に比較した場合絶対的相違条件といえるものである。しかし、これまでふれてきたように、親的養育の d. は、施設や家庭を問わず、個々の乳幼児の発育発達との関係でとらえることが必要である。問題は、施設養育は是非かということよりも、特に施設の諸条件がひき起しやすいつり privation への留意、あるいは家庭における養育よりも積極的に考慮できる養育条件の明確化などがより重要であると考えている。これまでの研究を通して積みあげられた知見を参考としながら、養育環境の研究たとえば乳児の早期又は後期における知覚的に豊かな環境もしくは特定のあるいは多数の情愛的、親的養育環境がどのように影響を及ぼしているのか、あるいは、相互の愛着行動（みつめあう、微笑む、愛撫する、泣く、後を追う、すがりつく、相互に感受性豊かに反応しあうなど）の態様が、いつ、どのようにして、又長期的にどのように発育発達の具体的な様相とかかわっているのかを、個々の子どもと環境との相互のかかわりを通じて解明することが必要であらう。

さらに、わが国においては欧米諸国と比較して里親乃至養親による養育の研究はきわめて少い。乳幼児期における親的養育のさまざまなファクターをとらえる場合、今後この面での研究も不可欠であると考えられる。

これらの研究をすすめる中で、乳幼児期の親的養育環境として里親養育のあり方や施設養育における保母の職務のあり方については施設のあり方をより明らかにしていかなければならないと考えている。

(3) d. の影響と可逆性の検討

d. 研究を横断的にすすめるばかりではなく、縦断的に prospective に又 retrospective にとらえることの重要性が指摘されるのは、単に d. の量や質及び期間が把握されてもそれがその人の発育、発達ひいては人格形成における決定的な効果、永続的な効果をもたらしているものであるのかが明らかにされなくてはならないからである。上記の施設養育のあり方も、この点の検討をぬきにすすめることはできない。

とくに、この点で人における臨界期、敏感期の研究との関係が重視されるが、d. にかかわる事例的、臨床的長期研究、prospective 乃至 retrospective な縦断的研究が今後一層すすめられることが望まれている。

(4) d. 研究の視点

初期経験の研究の発展は、乳幼児期における環境の重要性を著しく強調する結果をもたらしている。環境主義の強調は、d. による決定的なマイナスの影響をより注

目させることとなり、過去において素質乃至遺伝説もたらしたと同じ宿命論、運命論に導くことになりかねない。これまでの d. 研究においては、特定の d. 環境の乳幼児に対する一方的なかかわりという視点からとられたものが比較的多いが、今日、乳幼児と環境との相互作用の過程の中で厳密な研究がすすめられるようになったことは、環境主義の弊害を防ぐことに役立つと思われる。この視点は、個々の乳幼児の先天的因子や気質の個人差も十分に考慮することとも結びつくであろう。

なお、この研究は心身障害研究（「小児の精神身体発育からみた心身障害の早期発見方法に関する研究」）の一部として継続して行っているものである。今回の文献研究では、保育及び里親養親による養育に関する研究までに至らなかった。これらについては、つぎの機会にゆずることとした。

(III) 文 献 目 録

(目次)

I 初期経験、発達縦断研究 [1] 図 書.....

[2] 逐次刊行物.....

II 初期分離、喪失、剝奪、不足、歪曲 [1] 図 書.....

[2] 逐次刊行物.....

以下に記す文献目録は、初期経験に関する研究、発達縦断研究並びに、初期分離、喪失、剝奪、不足、歪曲等に関する研究にふれた論文を可能なかぎり収録したものである。主として心理学的文献が多いが、医学、福祉学的文献も含めた。ただし、ここには、養親・里親による養育に関するものは含めていない。

なお、各文献の最後に付した記号による分類内容はつぎのとおりである。

- A 発達縦断研究、臨界期、敏感期、刻印づけ
- B 初期刺激、初期反応
- C 母子(親子)相互関係
- D 知覚・社会・文化的剝奪
- E 親子分離・母性的(親的)養育の喪失・不足・歪曲
- F 病院内育児、ホスピタリゼーション、施設養護、保育

I 初期経験、発達縦断研究

[1] 図 書

- 1 Ainsworth, M. D. "The development of infant-mother interaction among the Ganda", in Foss, B. M. (ed.); *Determinants of infant behavior II*, Methuen, 1963.
- 2 Ainsworth, M. D. "Infancy in Uganda: Infant care and the growth of love", Johns Hopkins Press, 1967.
- 3 Ainsworth, M. D. "Attachment and dependency: a comparison", in Gewirtz, J. L. (ed.), *Attachment and dependency*, Winston, 1972.
- 4 Ainsworth, M. D. "The development of infant-mother attachment", in Caldwell, B. M. & Ricciuti, H. V. (eds.), *Review of child development III*, The Univ. of Chicago press, 1973.
- 5 Ainsworth, M. D. & Bell, S. M. "Some contemporary patterns of mother-infant interaction in view of the feeding situation", in Ambrose, J. A. (ed.), *Stimulation in early infancy*, Academic press, 1969.
- 6 Ainsworth, M. D. & Witting, B. A. "Attachment and exploratory behavior of one year olds in a strange situation", in Foss, B. M. (ed.), *Determinants of infant behavior, vol. 4*, Methuen, 1969.
- 7 Altman, I. & Wohlwill, J. F. (eds.), "Children and the environment", (Human behavior and its environment, advances in theory and research, vol. 3), Plenum, 1978.
- 8 Ambrose, J. A. "The development of the smiling response in early infancy", in Foss, B. M. (ed.), *Determinants of infant behavior I*, Methuen, 1961.
- 9 Ambrose, J. A. "The concept of a critical period for the development of social responsiveness in early human infancy", in Foss, B. M. (ed.), *Determinants of infant behavior II*, Methuen, 1963.
- 10 Ambrose, J. A. (ed.) "Stimulation in early infancy", Academic press, 1969.
- 11 Baltes, P. B. (ed.) "Life-span development and behavior, vol. I", Academic press, 1978.
- 12 Baltes, P. B. & Goulet, L. R. "Status and issues of a life-span developmental psychology", in Goulet, L. R. & Baltes, P. (eds.), *Life-span developmental psychology*, Academic press, 1970.
- 13 Bán, P. L. & Lweis, M. "Mothers and fathers, girls and boys: attachment behavior in the one-year-old", *Merrill-Palmer quarterly*, 20, 1974.
- 14 Bayley, N. B. & Jones, H. E. 「精神発達および運動発達と環境との相関」(ガニス、W. 編、黒田実郎訳編、胎児・乳児の行動と発達、児童心理学選書 1、岩崎学術出版社、1966)。
- 15 Becker, W. C. "Consequences of different kinds of parental discipline", in Hoffman, M. L. & Hoffman, L. W. (eds.), *Review of child development research, vol. I*, Russell Sage foundation, 1964.

- 16 Bell, R. Q. "A congenital contribution to emotional response in early infancy and pre-school period" in Ciba foundation symposium, Associate scientific publisher, 1975 C
- 17 Berger, M. & Passingham, R. E. "Early experience and other environmental factors: an overview", in Eysenck, H. J. (ed.), Handbook of abnormal psychology, 2nd edn., Pitman, 1972 B
- 18 Blurton-J. W. & Leach, G. M. "Behavior of children and their mother at separation and greeting", in Blurton-Jones, N. (ed.), Ethological study of child behavior, Cambridge Univ. press 1974 C, E
- 19 Bowlby, J. "Maternal care and mental health", World health organization, 1951
黒田実郎(訳)「乳幼児の精神衛生」岩崎書店, 1962 C, E, F
- 20 Bowlby, J. "Child care and the growth of love", Penguin books, 1953 C
- 21 Bowlby, J. "Can I leave my baby?", National association for mental health, 1958 C, E
- 22 Bowlby, J. "Effects on behavior of disruptions of an affectual bond", in Thoday, J. D. & Parkes, A. S. (eds.), Genetic and environmental influences on behavior, Oliver & Boyd, 1968 C, E
- 23 Bowlby, J. "Attachment and loss: I. Attachment", Hogarth press, 1969 C
黒田実郎他(訳)「母子関係の理論, 第一巻 愛着行動」岩崎学術出版社, 1975 C
- 24 Brazelton, T. B. "Infants and mother", A seymour lawrence delacorte press, 1969 C
- 25 Brazelton, T. B.; Koslowski, B.; & Main, M. "The origins of reciprocity: the early mother-infant interaction", in Lewis, M. & Rosenblum, L. A. (eds.), The effect of the infant on its caretaker, Wiley, 1974 C
- 26 Brazelton, T. B.; Tronic, E.; Adamson, L.; Als, H. & Wise, S. "Early mother-infant reciprocity", in Ciba foundation symposium, Associate scientific publisher, 1975 C
- 27 Bridger, W. H. & Birns, B. "Experience and temperament in human neonates", in Newton, G. & Levine, S. (eds.), Early experience and behavior, C. C. Thomas, 1968 B
- 28 Bronfenbrenner, U. "A report on longitudinal evaluations of preschool programs. vol. 2. Is early intervention effective?", Department of health, education, and welfare No. [OHD] 74-25, Government printing office, 1974 A
- 29 Bronshtein, A. I. & Petrova, E. P. "The auditory analyzer in young infants in Brackbill" Y. et al. (eds.), Behavior infancy and early childhood, Free Press, 1967 B
- 30 Caldwell, B. "The usefulness of the critical period hypothesis in the study of filiative behavior", Merrill-Palmer, 1962 A
- 31 Caldwell, B. M. "The effects of infant care", in Hoffman, M. L. & Hoffman, L. W. (eds.), Review of child development research, I, 1964 C
- 32 Carpenter, G. C., et al. "Differential visual behavior to human and humanoid faces in early infancy", Merrill-Palmer, 1970 B
- 33 千原孝司「乳児の視覚行動実験法」 芹阪良二・大山正(編)「心理学研究法4, 実験II」東京大学出版会, 1973 B
- 34 Clarke, A. D. B. "Problems in assessing the later effects of early experience", in Miller, E. (ed.), Foundations of child psychiatry, Pergamon, 1968 B
- 35 Cohen, L. B. & Salapatek, P. (eds.), "Infant perception-From sensation to cognition"; vol. I, II, Academic Press, 1975 B
- 36 Comalli, Jr. P. E. "Life-span changes in visual perception", in Goulet, L. R. & Baltes, P. (eds.), Life-span developmental psychology, Academic Press 1970 A, B
- 37 Davies, A. (ed.), "Language and learning in early childhood", Heinemann, 1977 B
- 38 Denenberg, V. H. "The effects of early experience", in Hafez, E. S. E. (ed.), The behavior of domestic animals, Bailliere, Tindall & Cox., 1962 B
- 39 Denenberg, V. H. "Animal studies of early experience: some principles which have implications for human development", in Hill, J. P. (ed.), Minnesota symposia on child psychology, vol. 3, University of Minnesota Press 1969 B
- 40 Dittman, L. L. (ed.), "Early child care: The new perspective", Atherton Press, 1968 C
- 41 Douglas, J. W. B.; Ross, J. M. & Simpson, H. R. "All our future: A longitudinal study of secondary education", Peter Davies, 1968 A
- 42 Dunn, J. R. "Consistency and change in styles of mothering", in Ciba foundation, Associate scientific publisher, 1975 C
- 43 Dunn, J. "Distress and comfort", Harvard Univ. Press, 1977 C, F
- 44 Fantz, R. L. "Pattern discrimination and selective attention as determinants of perceptual

- development from birth", in Kidd, A. H. & Rivoire, J. L. (eds.), *Perceptual development in children*, Int. Univ. Press, 1966 B
45. Fantz, R. L. "Visual perception and experience in early infancy: A look at the hidden side of behavior development", in Stevenson, H. W., Hess, E. H. & Rheingold, H. L. (eds.), *Early behavior*, Wiley, 1967 B
46. Fantz, R. L. "Pattern vision in young infants", in Brackbill, Y. et al. (eds.), *Behavior in infancy and early childhood*, Free Press, 1967 B
47. Freedman, D. "Hereditary control of early social behavior", in Foss, B. (ed.), *Determinants of infant behavior*, III, Methuen, 1965 B
48. Friedlander, B. Z. "Listening, language and the auditory environment: automated evaluation and intervention", in Hellmuth, J. (ed.), *The exceptional infant: II, Studies in abnormalities*, Brunner/Mazel, 1971 B
49. 藤田統「*「刻印づけ」*八木兔(編)心理学研究法, 5, 動物実験I, 東京大学出版会, 1975 A
50. 藤田統「*「初期経験と初期行動」*異常行動研究会編, 誠信書房, 1976 B
51. Gewirtz, J. L. "A learning analysis of the effects of normal stimulation, privation and deprivation on the acquisition of social motivation and attachment", in Foss, B. M. (ed.), *Determinants of infant behavior*, Methuen, 1961 B, D
52. Gewirtz, J. L. "The course of infant smiling in four child-rearing environments", in Foss, B. M. (ed.), *Determinants of infant behavior*, III, Methuen, 1965 B
53. Gewirtz, J. L. "The role of stimulation in models for child development", in Dittman, L. L. (ed.), *Early child care: The new perspectives*, Atherton Press, 1968 B
54. Gewirtz, J. L. "Mechanisms of social learning: Some roles of stimulation and behavior in early human development", in Gaslin, D. A. (ed.), *Handbook of socialization theory and research*, Ronald, 1969 B
55. Gordon, I. J. "The infant experience", Merrill, C. E., 1975 B
56. Greenberg, N. H. "A comparison of infant-mother interactional behavior in infants with a typical behavior and normal infants", in Hellmuth, J. (ed.), *Exceptional infant*, vol. 2, Brunner/Mazel, 1971 C
57. Harlow, H. F. "The development of affectional patterns in infant monkeys", in Foss, B. M. (ed.), *Determinants of infant behavior*, Methuen, 1961 C
58. Harlow, H. F. "Development of affection in primates", in Bliss, E. L. (ed.), *Roots of behavior*, Harper & Bros., 1962 C
59. Harlow, H. F. "The maternal affectional system", in Foss, B. M. (ed.), *Determinants of infant behavior*, vol. 2, Methuen, 1963 C
60. Harlow, H. F.; Harlow, M. K. & Hansen, E. W. "The maternal affectional system of rhesus monkeys", in Rheingold, H. L. (ed.), *Maternal behavior in mammals*, John Wiley and Sons, 1963 C
61. Harlow, H. F. & Harlow, M. K. "The affectional systems", in Schrier, A. D.; Harlow, H. F. & Stollnitz, F. (eds.), *Behavior of non-human primates*, vol. 2, Academic Press, 1965 C
62. Harlow, H. F. & Harlow, M. K. "Effects of various mother-infant relationships on rhesus monkey behaviours", in Foss, B. M. (ed.), *Determinants of infant behavior*, vol. 4, Methuen, 1969 C
63. Hebb, D. O. "The organization of behavior", Wiley, 1949
白井常「*「行動の機構」*岩波書店, 1957 B
64. Hebb, D. O. "A textbook of psychology", 1961 1966 (第2版)
「*行動学入門*」紀伊國屋書店, 1970 B
65. Hebb, E. H. "The relationship between imprinting and motivation", Nebraska Symposium on Motivation, Univ. Nebraska Press, 1959 A
66. Hess, E. H. "Imprinting and the critical period concept", in Bliss, E. L. (ed.), *Roots of behavior*, Harper & Bros., 1962 A
67. Hess, E. H.; Polt, J. M. & Godwin, E. "Effects of carisoprodol on early experience in learning", in Miller, J. G. (ed.), *The pharmacology and clinical uses of carisoprodol*, Wayne State University Press, 1959 B
68. Hess, R. D. & Shipman, V. C. "Cognitive elements in maternal behavior", in Hill, J. P. (ed.), *Minnesota symposia on child psychology*, vol. I, University of Minnesota Press, 1967 C
69. Hinde, R. A. "The establishment of the parent-offspring relation in birds, with some mammalian

- analogies", in Thorpe, W. H. & Zangwill, O. L. (eds.), Current problems in animal behavior, Cambridge University Press, 1961 A, C
- 70 Hindé, R. A. & Spencer-Booth, Y. "The effect of social companions on mother-infant relations in rhesus monkeys" in Morris, D. (ed.), Primate Ethology, Weidenfeld & Nicolson, 1967 C
- 71 平井信義(編)「母性愛の研究」同文書院 1976 C, E
- 72 Horowitz, F. D. & Paden, L. Y. "The effectiveness of environmental intervention programs", in Calbwell, B. M. & Ricciuti, H. N. (eds.), The University of Chicago Press, 1964 B
- 73 Humphrey, T. "The development of human fetal activity and its relation to postnatal behavior", in Reese, H. W. & Lipsitt, L. P. (eds.), Advances in child development and behavior, vol. 5, Academic Press, 1970 B
- 74 Hunt, J. M. "Intrinsic motivation and its role in psychological development", in Nebraska symposium on motivation, Levine, D. (ed.), University of Nebraska Press, 1965 B
- 75 Hunt, J. M. & Uzgiris, I. "Assessment in infancy", University of Illinois Press, 1976 B
- 76 Illingworth "The development of the infant and young child-normal and abnormal", E. and S. Livingston Ltd. 1966. 内藤寿七郎(監)・布施徳郎(訳)「乳幼児の知能・身体の発達—正常と異常—」岩崎学術出版社 1968 B, C
- 77 Irwin, O. C. 「哺乳間隔中の活動の分布」1932 (デニス, W, 編 黒田実郎(訳編) 胎児・乳児の行動と発達, 児童心理学選書1, 岩崎学術出版社, 1966) B, C
- 78 糸魚川直祐「初期行動の自発性」八木晃(監)・前田嘉明(編)講座心理学5巻 東大出版会 B
- 79 Jessor, R. & Jessor, S. L. "Problem behavior and psychosocial development: A longitudinal study of youth", Academic Press, 1977 A
- 80 Jones, H. E. "The environment and mental development", in Carmichael, (ed.), Manual of child psychology, Wiley, 1954 B, C
- 81 Kaufman, I. C. & Rosenblum, L. A. "The waning of the mother-infant bond in two species of macaque", in Foss, B. M. (ed.), Determinants of infant behavior, vol. 4, Methuen, 1969 C
- 82 Kaye, H. "Infant sucking behavior and its modification", in Lipsitt, L. P. & Spiker, C. C. (ed.), Advances in child development and behavior, III, Academic Press, 1967 B
- 83 Kennell, J. H.; Trause, M. A. & Klaus, M. H. "Evidence for a sensitive period in the human mother", in Ciba foundation symposium, Associate scientific publishers, 1975 A
- 84 Kessen, W. "Sucking and looking: two organized congenital patterns of behaviour in the human newborn", in Stevenson, H. W.; Hess, E. H. & Rheingold, H. L. (eds.), Early behavior, Wiley, 1967 B
- 85 Klaus, M. H. & Kennell, J. H. "Maternal-infant bonding", Mosby, C. V. 1976 C
- 86 Klaus, M. H. & Kennell, J. H. "Parent-to-infant attachment? Recent advances in paediatrics", Hull, D. (ed.), Churchill Livingstone, 1976 C
- 87 Klaus, M.H.; Trause, M. A. & Kennell, J. H. "Does human maternal behavior after delivery show a characteristic pattern?", in Ciba foundation symposium, Associate scientific publishers, 1975 C, E
- 88 Klöpfer, P. H. "Behavioral aspects of habitat selection: the role of early experience", Wilson Bull., 75, 1963 B
- 89 小嶋謙四郎「乳児期の母子関係—臨床心理学的接近」医学書院 1968 A, C
- 90 小嶋謙四郎「母子関係と子どもの性格」川島書店 1970 A, C
- 91 Lamb, M. E. (ed.), "The role of the father in child development", Wiley, ser. on personality processes, Wiley, 1976 C
- 92 Levine, S. "The effects of infantile experience on adult behavior", in Bachrach, A. J. (ed.), Experimental foundations of clinical psychology, Basic Books, 1962 B
- 93 Levine, S. "Psychological effect of infantile stimulation", in Bliss, E. L. (ed.), Roots of behavior, Harper & Bros., 1962 B
- 94 Levy, D. M. "Behavioural analysis: Analysis of clinical observations of behaviour as applied to mother-newborn relationships", Thomas, 1958 C
- 95 Lipsitt, L. P. "Learning in the first year of life", in Lipsitt, L. P. & Spiker, C. C. (eds.), Advances in child development and behavior, I, Academic Press, 1963 B
- 96 Lipsitt, L. P. "Learning in the human infant", in Stevenson, H. W. et al. (eds.), Early behavior, Wiley, 1967 B
- 97 Lorenz, K. "King Solomon's ring", Methuen, 1952 A, B
- 98 Lorenz, K. "Instinctive behavior", Intern. University Press, 1957 A, B

- 99 Maccoby, E. & Masters, J. C. "Attachment and dependency", in Mussen, P. H. (ed.), Carmichael's manual of child psychology, 3rd edn., Wiley, 1970. C
- 100 Magnusson, D.; Duner, A. & Zetterblom, G. "Adjustment: A longitudinal study", Halmstad, 1975. A
- 101 Marum, K. D. "A study of classical conditioning in the human infant", unpublished master's thesis, Brown University, 1963. B
- 102 Mason, W. A.; Davenport, R. K. & Menzel, E. W. "Early experience and the social development of rhesus monkeys and chimpanzees", in Newton, G. & Levine, S. (eds.), Early experience and behavior, C. C. Thomas, 1968. B
- 103 Masters, J. C. & Wellman, H. M. "The study of human infant attachment: a procedural critique", Psychological bulletin, 81, 1974. C
- 104 McCall, R. B. "Attention in the infant: Avenue to the study of cognitive development", in Walcher, D. N. & Peters, D. L. (eds.), Early childhood: The development of self-regulatory mechanisms, Academic Press, 1971. B
- 105 McCandless, B. R. "Relation of environmental factors to intellectual functioning", in Stevens, H. A. & Heber, R. (eds.), Mental Retardation: A review of research, University of Chicago Press, 1964. B
- 106 Melzack, R. "Effects of early experience on behavior: experimental and conceptual considerations", in Hoch, P. H. & Zubin, J. (eds.), Psychopathology of perception, Grune & Stratton, 1965. B
- 107 三宅和夫「児童発達心理学」川島書店 1971. A, B, C
- 108 三宅謙・黒丸正四郎「新生児」NHKブックス 日本放送出版協会, 1972. B
- 109 Moore, A. U. "Effects of modified maternal care in the 'sheep and goat'", in Newton, G. & Levine, S. (eds.), Early experience and behavior, C. C. Thomas, 1968. C
- 110 Morgan, G. A. & Ricciuti, H. N. "Infants responses to strangers during the first year", in Foss, B. M. (ed.), Determinants of infant behavior, vol. 4, Methuen, 1969. B
- 111 Murphey, L. B. & Moriarity, A. M. "Vulnerability, coping and growth: from infancy to adolescence", Yale Univ. Press, 1976. A
- 112 Mussen, P. H.; Conger, J. J. & Kagan, J. "Child development and personality", Hapver & Row, 1963. B, C
- 113 Nisbet, J. D. "Family environment: A direct effect of family size on intelligence", Eugenics Society, 1953. B
- 114 Nesselroade, J. R. "Application of multivariate strategies to problems of measuring and structuring long-term change", in Goulet, L. R. & Baltes, P. (eds.), Life-span developmental psychology, Academic Press, 1970. A
- 115 Newton, G. & Levine, S. (eds.), "Early experience & behavior", C. C. Thomas, 1968. B
- 116 O'Connor, N. & Franks, C. M. "Childhood upbringing and other environmental factors", Eysenck, H. J. (ed.), Handbook of abnormal psychology, Pitman 1960. B
- 117 岡宏子「乳児期の発達」依田新・東洋(編)児童心理学, 新曜社 1970. B
- 118 奥平洋子「母親の養育行動と子どものパーソナリティ発達—Breast feeding と Attachment の形成および子供の社会適応性について—」山下俊郎古稀記念論文集「子ども」玉川大学出版部, 1973. C
- 119 Papousek, H. "Experimental studies of appetitional behavior in human newborns and infants", in Stevenson, H. W.; Hess, E. H. & Rheingold, H. L. (ed.), Early behavior, Wiley, 1967. B
- 120 Parke, R. D. & O'Leary, S. "Father-mother-infant interaction in the newborn period: some findings, some observations, and some unresolved issues", in Riegel, K. & Meacham, J. (eds.), The developing individual in a changing world, vol. 2, Social and environmental issues, Mouton, 1976. C
- 121 Parmelee, A. H. Jr. & Stern, E. "Development of state in infants", in Clemente, C. D. et al. (eds.), Sleep and the maturing nervous system, Academic Press, 1972. B
- 122 Peiper, A. "Cerebral function in infancy and childhood", (3rd ed.), Translated by Nagler & Nagler, Consultants Bureau, 1963. B
- 123 Portmann, A. "Biologische Fragments zu einer Lehre vom Menschen", 高木正孝(訳)人間はどこまで動物か—新しい人間像のために— 岩波書店 1961. B
- 124 Prechtl, H. F. R. "The mother-child interaction in babies with minimal brain damage", in Foss, B. M. (ed.), Determinants of infant behavior, vol. 2, Methuen, 1963. C
- 125 Prechtl, H. F. R. "Patterns of reflex behavior related to sleep in the human infant", in Clemente, C. D. et al. (eds.), Sleep and the maturing nervous system, Academic Press, 1972. B

- 126 Rheingold, H. L. "The effect of environmental stimulation upon social and exploratory behaviour in the human infant", in Foss, B. M. (ed.), *Determinants of infant behavior*, vol. 1, Methuen, 1961 B
- 127 Rheingold, H. L. "Maternal behavior in Mammals", John Wiley and Sons, 1963 C
- 128 Rheingold, H. L. "Controlling the infants' exploratory behavior", in Foss, B. M. (ed.), *Determinants of infant behavior*, II, 1963 B
- 129 Rheingold, H. L. "The effect of a strange environment on the behaviour of infants", in Foss, B. M. (ed.), *Determinants of infant behavior*, vol. 4, Methuen, 1969 B
- 130 Robertson, J. "Mother-infant interaction from birth to 12 months; Two case studies", in Foss, B. (ed.), *Determinants of infant behavior*, III, Methuen, 1965 C
- 131 Rosenzweig, M. R.; Bennett, E. L. & Diamond, M. C. "Effects of differential environments on brain anatomy and brain chemistry", in Zubin, J. & Jervis, G. A. (eds.), *Psychopathology of mental development*, Grune & Stratton, 1967 B
- 132 Rosenzweig, M. R.; Krech, D.; Bennett, E. L. & Diamond, M. C. "Modifying brain chemistry and anatomy by enrichment or impoverishment of experience", in Newton, G. & Levine, S. (eds.), *Early experience and behavior*, C. C. Thomas, 1968 B
- 133 Rosenblatt, J. S. "Suckling and home orientation in the Kitten: a comparative developmental study", in Tobach, E. et al. (eds.), *The biopsychology of development*, Academic Press, 1971 B
- 134 Rosenblum, L. A. "Infant attachment in monkeys", in Schaffer, H. R. (ed.), *The origins of human social relations*, Academic Press, 1971 C
- 135 Rutter, M. & Mittler, P. "Environmental influences on language development", in Rutter, M. & Martin, J. A. M. (eds.), *Young children with delayed speech*, Heinemann, 1972 B
- 136 Salzen, E. A. "Imprinting and environmental learning", in Aronson, L. R.; Tobach, E.; Lehrman, D. S. & Rosenblatt, J. S. (eds.), *Development and evolution of behavior*, Freeman, 1970 A, B
- 137 Sander, L. W. "The longitudinal course of early mother-child interaction: comparison in a sample of mother-child pairs", in Foss, B. (ed.), *Determinants of infant behavior*, IV, Methuen, 1969 A, C
- 138 Schaffer, H. R. "Some issues for research in the study of attachment behavior", in Foss, B. M. (ed.), *Determinants of infant behavior*, vol. 2, Methuen, 1963 C
- 139 Schaffer, H. R. "The growth of sociability", Penguin, 1971 A, B, C
- 140 Schaffer, H. R. (ed.), "Studies in mother-infant interaction", Academic Press, 1977 C
- 141 Schmalohr, E. (1968) 西谷謙堂 (監訳) 「子にとって母とは何か, サルとヒトとの比較心理学」慶応通信, 1975 A, B, C, E, F
- 142 Schneirla, T. C. "Interrelationships of the 'innate' and the 'acquired' in instinctive behavior", in *L'instinct dans le comportement des animaux et de l'homme*, Masson et Cie, 1956 B
- 143 Sears, R. R.; Maccoby, E. E. & Levine, H. "Patterns of child rearing", Evanston, III, Row, Peterson, 1957 C
- 144 Slukin, W. "Early learning in man and animal", George Allen and Unwin, 1970
佐藤俊昭 (訳) 「人間と動物の初期学習」誠信書房, 1976 B
- 145 Spitz, R. A. (1962) 古賀行義 (訳) 「母子関係の成り立ち」同文書院, 1965 C, E
- 146 Spitz, R. A. 古賀行義 (訳) 「ソーランド・イエス」同文書院, 1968 C, E
- 147 Steinschneider, A. "Developmental psychophysiology", in Brackbill, Y. (ed.), *Infancy and early childhood*, Free Press, 1967 B
- 148 Stern, D. N. "Mother and infant at play", in Lewis, M. & Rosenblum, L. A. (eds.), *The effect of the infant on its caretaker*, Wiley, 1974 C
- 149 Stone, L. J. (ed.), "The competent infant", New York Basic Books, 1973 B
- 150 高橋道子 「初期行動と初期学習」上武・辰野・石田・高野 (編) 児童心理学事典 協同出版, 1974 B
- 151 Thoman, E. B. "How a rejecting baby affects mother-infant synchrony", in Ciba foundation, Associate scientific publisher, 1975 C, E
- 152 Thomas, A.; Chess, S.; Birch, H. G.; Hertzog, M. & Korn, S. "Behavioural individuality in early childhood", New York Univ. Press, 1963 B
- 153 Thomas, A.; Chess, S. & Birch, H. C. "Temperament and behaviour disorders in children", University of London Press, 1968 B
- 154 Thompson, W. R. & Grusec, J. E. "Studies of early experience", in Mussen, P. H. (ed.), *Carmichel's manual of child psychology*, vol. I, Wiley, 1970 B
- 155 Thorpe, W. H. "Sensitive periods in the learning of animals and men: a study of imprinting

- with special reference to the induction of cyclic behaviour", in Thorpe, W. H. & Zangwill, O. L. (eds.), *Current problems in animal behavior* Cambridge University Press, 1961. A
- 156 Thorpe, W. H. "Learning and instinct in animals", Methuen, 2nd edn., 1963. B
- 157 Tizard, J. & Tizard, B. "The social development of two year old children in residential nurseries", in Schaffer, H. R. (ed.), *The origins of human social relations*, Academic Press, 1971. B, F
- 158 Tizard, J. & Tizard, B. "The institution as an environment for development", in Richards, M. P. (ed.), *The integration of a child into a social world*, Cambridge University Press, 1972. B, F
- 159 Walters, C. E. (ed.), "Mother-infant interaction", Behavioral Publications, 1975. C
- 160 Weisberg, P. "Social and nonsocial conditioning of infant vocalization in Brackbill, Y. & Thompson, G. G. (eds.), *Behavior in infancy and early childhood*, Free Press, 1967. B
- 161 Wesley, F. "Child rearing", Behavioral Publications, 1971. C
- 162 White, B. C. "Informal education during the first months of life", in Hess, R. D. et al. (eds.), *Early education; Current theory, research, and action*, Aldine, 1968. B
- 163 White, B. L. "An experimental approach to the effects of experience on early human behavior", in Hill, J. P. (ed.), *Minnesota Symposium on Child Psychology, vol. 1*, University of Minnesota Press, 1967. B
- 164 White, B. L. "Human infants: Experience and psychological development", Prentice-Hall, 1971. B
- 165 Wohlwill, J. F. "Methodology and research strategy in the study of developmental change", in Goulet, L. R. & Baltes, P. (eds.), *Life-span developmental psychology*, Academic Press, 1970. A
- 166 Wolff, P. H. "Observations on the early development of smiling", in Foss, B. M. (ed.), *Determinants of infant behavior, II*, Methuen, 1963. B
- 167 Wolff, P. H. "The causes, controls, and organization of behavior in the neonate", International Univ. Press, Inc., 1966. B
- 168 Wootton, B. "Social science and social pathology", Allen & Unwin, 1959. B, E
- 169 八木晃 (編) 「心理学研究法 1 方法論」東京大学出版会, 1975. A
- 170 Yarrow, L. J. "The development of focused relationships during infancy", in Hellmuth, J. (ed.), *Exceptional infant, vol. 1*, Special Child Publications, 1967. C
- 171 Yarrow, L. J. "The crucial nature of early experience", in Glass, D. C. (ed.), *Environmental influences*, Russell Sage Foundation, 1968. B
- 172 Yarrow, L. J., Rubenstein, J. & Pedersen, F. A. "Infant and environment: Early cognitive and motivational development", Halsted, 1975. B
- 173 Yarrow, M. R., Campbell, J. D. & Burton, R. V. "Child rearing: An inquiry into research and methods", Jossey Bass, 1968. C
- 174 依田新「環境」現代心理学IV, 性格心理学, 河出書房, 1942. C
- 〔2〕 逐次刊行物
1. Abercrombie, B. & James, H. "The stability of the domestic chick's response to visual flicker", *Anim. Behav.*, 9, 1961. B
2. Ainsworth, M. D. "Patterns of attachment: behaviour shown by the infant in interaction with his mother", *Merrill-Palmer Q.*, 10, 1964. C
3. Ainsworth, M. D. "Object relations, dependency and attachment: a theoretical review of the infant-mother relationship", *Child devel.*, 40, 1969. C
4. Ainsworth, M. D. & Bell, S. M. "Attachment, exploration, illustrated by the behavior of one-year olds in a strange situation", *Child devel.*, 41, 1970. C
5. Ainsworth, M. D. & Bell, S. M. "Infant crying and maternal responsiveness", *Child devel.*, 43, 1972. C
6. Ainsworth, M. D. S. & Bell, S. M. "Infant crying and maternal responsiveness: a rejoinder to Gewirtz and Boyd", *Child devel.*, 48, 1977. C
7. Aldous, J. "The search for alternatives: parental behaviors and children's original problem solutions", *J. of marriage and the family*, 37, 1975. C
8. Alley, R. & Boyd, H. "Parent-young recognition in the coot", *Ibis*, 192, 1950. C
9. Anderson, B. J., Vietze, P. & Dokecki, P. R. "Reciprocity in vocal interactions of mothers and infants", *Child devel.*, 48, 1977. C
10. Andrew, R. J. "Vocalization in chicks and the concept of 'stimulus contrast'", *Anim. Behav.*, 12, 1964. A, B
11. Andrew, R. J. "The development of adult responses from responses given during imprinting by the domestic chick", *Anim. Behav.*, 12, 1964. A, B

- 12 新井清三郎「正常児発達の縦断的研究に於ける諸問題」小児の精神と神経, 1-5, 1961 A
- 13 Arrington, B. V. (Howard Univ.) & King, D. L. "Expectations concerning children's obtaining contact comfort following parents' interpersonal behaviors", *Psychol. reports*, 34, 1974 C
- 14 Asdourian, D. "Object attachment and the critical period", *Psychonom. sci.*, 7, 1967 A, C
- 15 東洋 & Hess, R. D. 「子供の認知発達に及ぼす母子間言語環境の影響」教育心理学年報 第16集, 1976 B, C
- 16 Baer, D. M. & Gray, P. H. "Imprinting to a different species without overt following", *Percept. mot. skills*, 10, 1960 A
- 17 Bakeman, R. & Brown, J. V. "Behavioral dialogues: an approach to the assessment of mother-infant interaction", *Child devel.*, 48, 1977 C
- 18 Baldwin, A. L. & Baldwin, C. P. "The study of mother-child interaction", *American Sci.*, 61, 1973
- 19 Bambridge, R. "Early experience and sexual behaviour in the domestic chicken", *science*, 136, 1962 B
- 20 Barnett, S. A. & Burn, J. "Early stimulation and maternal behaviour", *Nature*, 213, 1967 B, C
- 21 Bateson, P. P. G. "Relation between conspicuousness of stimuli and their effectiveness in the imprinting situation", *J. comp. physiol. psychol.*, 57, 1964 A, B
- 22 Bateson, P. P. G. "An effect of imprinting on the perceptual development of domestic chicks", *Nature*, 202, 1964 A
- 23 Bateson, P. P. G. "The characteristics and context of imprinting", *Biol. rev.*, 41, 1966 A
- 24 Beach, F. A. & Jaynes, J. "Effects of early experience upon the behavior of animals", *Psychol. bull.*, 51, 1954 B
- 25 Belkin, E. P. & Routh, D. K. "Effects of presence of mother versus stranger on behavior of three-year-old children in a novel situation", *Devel. psychol.*, 11, 1975 C
- 26 Bell, R. Q. "Stimulus control of parent or caretaker behaviour by offspring", *Devel. psychol.*, 4, 1971 C
- 27 Bell, R. W. & Denenberg, V. H. "The interrelationships of shock and critical periods in infancy as they affect adult learning and activity", *Anim. behav.* 11, 1963 A
- 28 Bell, S. "The development of the concept of object as related to infant-mother attachment", *Child devel.*, 41, 1970 C
- 29 Bexton, W. H.; Heron, W. & Scott, T. H. "Effects of decreased variation in the sensory environment", *Canad. J. psychol.*, 8, 1954 B
- 30 Bingham, W. E. & Griffiths, W. J. "The effect of different environments during infancy on adult behaviour in the rat", *J. comp. physiol. psychol.*, 45, 1952 B
- 31 Bischof, N. "A systems approach toward the functional connections of attachment and fear", *Child devel.*, 46, 1975 C
- 32 Blehar, M. C.; Lieberman, A. F. & Ainsworth, M. D. S. "Early face-to-face interaction and its relation to later infant-mother attachment", *Child devel.*, 48, 1977 C
- 33 Bowlby, J. "Symposium on the contribution of current theories to an understanding of child development I. An ethological approach to research in child development", *Br. J. med. psychol.*, 30, 1957 A, B, C
- 34 Bowlby, J. "The nature of the child's tie to his mother", *Int. J. psychoanal.*, 39, 1958 C
- 35 Boyd, H. & Fabricius, E. "Observations on the incidence of following of visual and auditory stimuli in naive mallard ducklings", *Behaviour*, 25, 1965 B
- 36 Brackbill, Y. "Extinction of the smiling response in infants as a function of reinforcement schedule", *Child devel.*, 29, 1958 B
- 37 Brackbill, Y. "Continuous stimulation and arousal level in infancy: effects of stimulus intensity and stress", *Child devel.*, 46, 1975 B, C
- 38 Bradford, J. P. & MacDonald, G. E. "Imprinting: pre-and post-trial administration of pentobarbital and the approach response", *J. comp. physiol. psychol.*, 68, 1969 A
- 39 Brooks, J. & Lewis, M. "Attachment behavior in thirteen-month-old opposite-sex twins", *Child devel.*, 45, 1974 C
- 40 Brooks, J. & Lewis, M. "The effect of time on attachment as measured in a free-play situation", *Child devel.*, 45, 1974 C
- 41 Broom, D. M. "Effects of visual complexity during rearing on chicks' reactions to environmental change", *Anim. behav.*, 17, 1969 B
- 42 Brossard, L. M. & Décarie, T. G. "Comparative reinforcing effect of eight stimulations on the

- smiling response of infants", *J. child psychol. psychiat.* 9, 1968. B
- 43 Brossard, M. & Décarie, T. G. "The effects of three kinds of perceptual-social stimulation on the development of institutionalized infants: preliminary report of a longitudinal study", *Early child devel. care*, 1, 1971. A, B, F
- 44 Butler, R. A. "Discrimination learning in rhesus monkeys to visual-exploration motivation", *J. comp. physiol. psychol.* 46, 1953. B
- 45 Cairns, R. B. "Development, maintenance and extinction of social attachment behavior in sheep", *J. comp. physiol. psychol.* 62, 1966. C
- 46 Cairns, R. B. "The attachment behavior of mammals", *Psychol. rev.* 73, 1966. C
- 47 Caldwell, B. M.; Hershey, L.; Lipton, E. L.; Richmond, J. B.; Stern, G. A.; Eddy, E.; Drachman, R. & Rothman, A. "Mother-infant interaction in monomatriic and polymatric families", *American J. of orthopsychiat.*, 33, 1963. C
- 48 Caldwell, B. M. & Mozell, C. "Mother-child attachment patterns: comparisons between a group with nearly day care experience and a home-reared group", *American J. of orthopsychiat.*, 39, 1969. C, F
- 49 Caldwell, B. M.; Wright, C. M.; Honig, A. C. & Tannenbaum, J. "Infant day care and attachment", *Amer. J. orthopsychiat.*, 40, 1970. C
- 50 Caldwell, B. M.; Bradley, R. H. & Elardo, R. "Early stimulation in Mental retardation and developmental disabilities: an annual review", 7, Brunner/Mazel, 1975. B
- 51 Campbell, B. A. & Pickleman, J. R. "The imprinting object as a reinforcing stimulus", *J. comp. physiol. psychol.*, 54, 1961. A, B
- 52 Carr, S. J.; Dabbs, J. M. Jr. & Carr, T. S. "Mother-infant attachment: the importance of the mother's visual field", *Child devel.*, 46, 1975. C
- 53 Carter, C. S. & Marr, J. N. "Olfactory imprinting and age variables in the guinea-pig", *Anim. Behav.*, 18, 1970. A
- 54 Casler, L. "The effects of supplementary verbal stimulation on a group of institutionalized infants", *J. child psychol. psychiat.*, 6, 1965. B, F
- 55 Casler, L. "The effects of extra tactile stimulation on a group of institutionalized infants", *Genetic psychol. mono.* 71, 1965. B, F
- 56 Casler, L. "Supplementary auditory and vestibular stimulation: effects on institutionalized infants", *J. of exp. child psychol.*, 19, 1975. B, F
- 57 千羽喜代子・安部安子・吉岡毅「施設乳児の退院、1年間の follow-up study —その精神発達について— 小児の精神と神経, 3-2, 1963. A, F
- 58 千羽喜代子・谷口喜久子「乳児院収容児退院後の経過に関する研究 第Ⅱ報 退院3ヶ月後及び5才〜7才における家庭退院児の場合」小児の精神と神経, 10-1, 1970. A, F
- 59 千原孝司「乳児の視覚反応に関する実験的研究, その方法論的検討(前編)」平安女学院短期大学紀要, 3, 1972. B
- 60 千原孝司「乳児の視覚反応に関する実験的研究, その方法論的検討(後編)」平安女学院短期大学紀要, 4, 1973. B
- 61 Clarke, A. D. B. "Learning and human development—the forty-second Maudsley Lecture", *Br. J. psychol.*, 114, 1968. B
- 62 Coates, B.; Anderson, E. P. & Hartup, W. W. "Interrelations in the attachment behavior of human infants", *Devel. psychol.*, 6, 1972. C
- 63 Cofoid, D. A. & Hoping, W. K. "Stimulus generalization of imprinting", *Sci.*, 134, 1961. A, B
- 64 Cohen, L. B.; Gelber, E. R. & Lazar, M. "Infant habituation and generalization to differing degree of stimulus novelty", *J. exp. child psychol.*, 11, 1971. B
- 65 Cohen, L. J. & Campos, J. J. "Father, mother, and stranger as elicitors of attachment behaviors in infancy", *Devel. psychol.* 10, 1974. C
- 66 Cohen, S. E. & Beckwith, L. "Maternal language in infancy", *Devel. psychol.*, 12, 1976. C
- 67 Collins, D.; Kessen, W. & Haith, M. "Note on an attempt to relocate a relation between stimulus unpredictability and infant attention", *J. exp. child psychol.*, 13, 1972. B
- 68 Collins, T. B. Jr. "Strength of the following response in the relation to Parent's contact", *J. comp. physiol. psychol.*, 60, 1965. C
- 69 Cooper, R. M. & Zubek, J. P. "Effects of enriched and restricted early environments on the learning ability of bright and dull rats", *Canad. J. psychol.*, 12, 1958. B
- 70 Cornell, E. H. & Strauss, M. S. "Infants' responsiveness to compounds of habituated visual

- stimuli", *Devel. psychol.*, 9, 1973 B
71. Cornelly, K. & Stratton, P. "An exploration of some parameters affecting classical conditioning in the neonate", *Child devel.*, 40, 1969 B
72. Cox, F. M. & Campbell, D. "Young children in a new situation with and without their mothers", *Child devel.*, 39, 1968 C
73. Cunningham, W. & Birren, J. E. "Age changes in human abilities: a 28-year longitudinal study", *Devel. psychol.*, 12, 1976 A
74. Denenberg, V. H. "The interactive effects of infantile and adult shock levels upon learning", *Psychol. rep.*, 5, 1959 B
75. Denenberg, V. H. & Karas, G. G. "Interactive effects of age and duration of infantile experience on adult learning", *Psychol. rep.*, 7, 1960 B
76. Denenberg, V. H. & Bell, R. W. "Critical periods for the effects of infantile experience on adult learning", *Sci.*, 131, 1960 A, B
77. Denenberg, V. H., Hudgens, G. A. & Zarrow, M. X. "Mice reared with rats: modification of behavior by early experience of another species", *Sci.*, 143, 1964 B
78. Denenberg, V. H. & Kline, N. J. "Stimulus intensity vs critical periods: a test of two hypotheses concerning infantile stimulation", *Canad. J. psychol.*, 18, 1964 A, B
79. Denenberg, V. H., Wehmer, F., Werboff, J. & Zarrow, M. X. "Effects of postweaning enrichment and isolation upon emotionality and brain weight in the mouse", *psychol. behav.*, 4, 1969 B
80. Dimond, S. J. "Effects of photic stimulation before hatching on the development of fear in chicks", *J. comp. physiol. psychol.*, 65, 1968 B
81. 土居健郎「シンポジウム『人見知り』精神分析研究」, 15, 1969 B
82. Emde, R. N. & Harmon, R. J. "Endogenous and exogenous smiling systems in early infancy", *J. Amer. acad. child psychiat.*, 11, 1972 B
83. Escalone, S. "Patterns of infantile experience and the developmental process", *Psychoanal. study child*, 18, 1963 B
84. Epstein, A. S. & Radin, N. "Motivational components related to father behavior and cognitive functioning in preschoolers", *Child devel.*, 46, 1975 B, A
85. Evans, R. M. "Imprinting and mobility in young ring-billed gulls", *Anim. behav. monogr.*, 3, 1970 A
86. Fabricius, E. "Some experiments on imprinting phenomena in ducks", *Proc. X Internat. Ornithol. Congr.*, 1951 A
87. Fabricius, E. "Some aspects of imprinting in ducks", *Symp. zool. soc. Lon.*, 8, 1962 A
88. Fagan, J. F. "Memory in the infant", *J. exp. child psychol.*, 9, 1970 B
89. Fagan, J. F. "Infants' recognition memory for a series of visual stimuli", *J. exp. child psychol.*, 11, 1971 B
90. Falender, C. A. & Heber, R. "Conceptual tempo and mother-child interaction: results from a longitudinal intervention program", *Psychol. reports*, 41, 1977 A, C
91. Fantz, R. L. "Form preferences in newly hatched chicks", *J. comp. physiol. psychol.*, 50, 1957 B
92. Fantz, R. L. "The origin of form perception", *Sci. American*, 204, 1961 B
93. Farran, D. C. & Ramey, C. T. "Infant day care and attachment behaviors toward mothers and teachers", *Child devel.*, 48, 1977 C, F
94. Feldman, S. S. & Ingham, M. E. "Attachment behavior: a validation study in two age groups", *Child devel.*, 46, 1975 C
95. Field, T. M. "Effects of early separation, interactive deficits, and experimental manipulations on infant-mother face-to-face interaction", *Child devel.*, 48, 1977 C, E
96. Field, T. M. "Interaction behaviors of primary versus secondary caretaker fathers", *Devel. psychol.*, 14, 1978 C, E
97. Finkelstein, N. W. & Ramey, C. T. "Learning to control the environment in infancy", *Child devel.*, 48, 1977 B
98. Fischer, G. J. "Auditory stimuli in imprinting", *J. comp. physiol. psychol.*, 61, 1966 A, B
99. Fischer, G. J. "Distribution of practice effects on imprinting", *Psychonom. sci.*, 5, 1966 A
100. Fischer, G. J. "Comparisons between chicks that fail to imprint and ones that imprint strongly", *Behaviour*, 29, 1967 A
101. Fischer, G. J., Campbell, G. L. & Davis, W. M. "The effect of ECS on retention of imprinting", *J. comp. physiol. psychol.*, 59, 1965 A

- 102 Fisher, E. A. & Hale, E. B. "Stimulus determinants of sexual and aggressive behaviour in male domestic fowl", *Behaviour*, 10, 1957 B
- 103 Fischer, G. J. & Gilman, S. C. "Following during imprinting as a function of auditory-stimulus intensity", *Devel. psychol.*, 1, 1969 A, B
- 104 Fleener, D. & Cairns, R. "Attachment behavior in human infants", *Devel. psychol.*, 2, 1970 C
- 105 Forgays, D. G. & Forgays, J. W. "The nature of the effect of free-environmental experience in the rat", *J. comp. physiol. psychol.*, 45, 1952 B
- 106 Forgays, D. G. & Read, J. M. "Crucial periods for free-environmental experience in the rat", *J. comp. physiol. psychol.*, 55, 1962 B
- 107 Forgas, R. H. "The effects of early perceptual learning on the behavioral organization of adult rats", *J. comp. physiol. psychol.*, 47, 1954 B
- 108 Forgas, R. H. "Influence of early experience on maze-learning with and without visual cues", *Canad. J. psychol.*, 9, 1955 B
- 109 Forgas, R. H. "Early visual and motor experience as determiners of complex maze-learning ability under rich and reduced stimulation", *J. comp. physiol. psychol.*, 48, 1955 B
- 110 Fox, M. W. "Behavioral effects of rearing dogs with cats during the critical period of socialization", *Behaviour*, 35, 1969 A
- 111 Fox, N. "Attachment of kibbutz infants to mother and metaplet", *Child devel.*, 48, 1977 C, F
- 112 Fraiberg, S. "The development of human attachments in infants blind from birth", *Merrill-Palmer quarterly*, 21, 1975 C
- 113 Francis, S. H. "The effects of own-home and institution rearing on the behavioral development of normal and mongol children", *J. of child psychol. & psychiatry*, 12, 1971 C, F
- 114 Freeberg, N. E. & Payne, D. T. "Parental influence on cognitive development in early childhood: a review", *Child devel.*, 38, 1967 B, C
- 115 Freedman, D. G. "Constitutional and environmental interactions in rearing of four breeds of dog", *Sci.*, 127, 1958 B
- 116 Freedman, D. G. "Smiling in blind infants and the issue of innate vs. acquired", *J. child psychol. psychi.*, 5, 1964 B
- 117 Friedman, S., Nagy, A. N. & Carpenter, G. C. "Newborn attention: differential response decrement to visual stimuli", *J. exp. child psychol.*, 10, 1970 B
- 118 Friedman, S., Bruno, L. A. & Vietze, P. "Newborn habituation to visual stimuli: a sex difference in novelty detection", *J. exp. child psychol.*, 18, 1974 B
- 119 Friedman, S. "Habituation and recovery of visual response in the alert human newborn", *J. exp. child psychol.*, 13, 1972 B
- 120 Friedmen, S. & Carpenter, G. C. "Visual response decrement as a function of age of human newborn", *Child devel.*, 42, 1971 B
- 121 藤田統「生体が受容する刺激の意味について(その1) —探索行動の研究を中心として—」東京教育大学教育学部紀要, 13, 1967 A, B
- 122 藤田統「生体が受容する刺激の意味について(その2) —刻印づけの研究を中心として—」東京教育大学教育学部紀要, 14, 1968 A, B
- 123 藤田統・原正隆「ヒトとウシの open-field 行動に及ぼす初期飼育条件と日齢の影響」動物心理学年報, 21, 1971 B
- 124 藤田千尋「『人みしり』と『文人恐怖』精神分析研究」15, 1969 B
- 125 藤原元一「敏感期と援助」純心女子短期大学幼児教育, 2, 1973 A
- 126 Fullerton, C., Berryman, J. C. & Sluckin, W. "Peeping in chicks as a function of environmental change", *Psychonom. sci.*, 21, 1970 B
- 127 布施徳郎「愛育研究所の哺育室で育った子供の其後の経過」小児保健研究, 20-5, 1962 A, F
- 128 Gardner, D. B.; Hawkes, G. R. & Burchinal, L. G. "Noncontinuous mothering in infancy and development in later childhood", *Child devel.*, 32, 1961 A, C, E
- 129 Gecas, V. & Nye, F. I. "Sex and class differences in parent-child interaction: a test of Kohn's hypothesis", *J. of marriage and the family*, 36, 1974 C
- 130 Gewirtz, J. L. "The attachment acquisition process as evidenced in the maternal conditioning of cued infant responding (particularly crying)", *Human devel.*, 19, 1976 C
- 131 Gewirtz, J. L. & Boyd, B. F. "Does maternal responding imply reduced infant crying? A critique of the 1972 Bell and Ainsworth report", *Child devel.*, 48, 1977 C
- 132 Gibson, E. J.; Walk, R. D.; Pick, H. L. Jr. & Tighe, T. J. "The effect of prolonged exposure to

- visual patterns on learning to discriminate similar and different patterns", *J. comp. physiol. psychol.*, 51, 1958 B
133. Gibson, E. J. & Walk, R. D. "The visual cliff", *Scient. Amer.*, 202, 1960 B
134. Gibson, J. J. & Gibson, E. J. "Perceptual learning: differentiation and enrichment", *Psychol. rev.*, 62, 1955 B
135. Goldberg, S. "Social competence in infancy: a model of parent-infant interaction", *Merrill-Palmer quarterly*, 23, 1977 C
136. Goldman, J.; Belser, J. L.; Kemp, M. M.; Maitland, K. A. & Svarez, L. B. (Univ. of Florida) "Activity and attachment in 10-month-old infant", *J. of genetic psychol.*, 130, 1977 C
137. Goodwin, E. B. & Hess, E. H. "Innate visual form preferences in the imprinting behavior of hatchling chicks", *Behaviour*, 34, 1969 A, B
138. Gottlieb, G. "Developmental age as a baseline for determination of the critical period in imprinting", *J. comp. physiol. psychol.*, 54, 1961 A
139. Gottlieb, G. "The following-response and imprinting in wild and domestic ducklings of the same species", *Behaviour*, 18, 1961 A
140. Gottlieb, G. "Imprinting in nature", *Sci.*, 139, 1963 A
141. Gottlieb, G. "A naturalistic study of imprinting in wood ducklings (*Aix sponsa*)", *J. comp. physiol. psychol.*, 56, 1963 A
142. Gottlieb, G. "Following-response initiation in ducklings: age and sensory stimulation", *Sci.*, 140, 1963 B
143. Gottlieb, G. "Imprinting in relation to parental and species identification by avian neonates", *J. comp. physiol. psychol.*, 59, 1965 A, C
144. Gottlieb, G. "Species identification by avian neonates: contributory effect of perinatal auditory stimulation", *Animal behaviour*, 14, 1966 B
145. Gottlieb, G. & Klipofer, P. H. "The relation of developmental age to auditory and visual imprinting", *J. comp. physiol. psychol.*, 55, 1962 A
146. Gottlieb, G. & Simner, M. L. "Auditory versus visual flicker in directing the approach response of domestic chicks", *J. comp. physiol. psychol.*, 67, 1969 B
147. Gray, P. H. & Howard, K. I. "Specific recognition of humans in imprinted chicks", *Percept. mot. skills.*, 7, 1957 A
148. Gray, P. H. "Theory and evidence of imprinting in human infants", *J. psychol.*, 46, 1958 A
149. Gray, P. H. "Evidence that retinal flicker is not necessary condition of imprinting", *Sci.*, 132, 1960 A
150. Gray, P. H. "The releaser of imprinting: differential reaction to color as a function of maturation", *J. comp. physiol. psychol.*, 54, 1961 A
151. Gray, P. H. "Imprinting", *Sci.*, 133, 1961 A
152. Gray, P. H. "Is the imprinting critical period an artifact of a biological clock", *Percept. mot. skills*, 14, 1962 A
153. Gray, P. H.; Salles, S. T. & Yates, A. T. "Developmental and chronological ages as time of day as factors in released imprinting response", *Percept. mot. skills*, 19, 1964 A
154. Greenberg, B. "Parental behaviour and imprinting in cichlid fishes", *Behaviour*, 21, 1963 A, C
155. Greenberg, D.; Uzgiris, I. C. & Hunt, J. M. "Attentional preference and experience III. Visual familiarity and looking time", *J. genet. psychol.*, 117, 1970 B
156. Greenberg, D. "Accelerating visual complexity level in the human infant", *Child devel.*, 1971 B
157. Greenberg, M.; Rosenberg, L. & Lind, J. "First mothers rooming-in with their newborns: its impact upon the mother", *American J. of orthopsychiat.*, 43, 1973 C, E
158. Grier, J. B.; Counter, S. A. & Shearer, W. M. "Prenatal auditory imprinting in chickens", *Sci.*, 155, 1967 A, B
159. Guiton, P. "Socialization and imprinting in Brown Leghorn chicks", *Anim. behav.*, 7, 1959 A, B
160. Guiton, P. "The influence of imprinting on the agonistic and courtship responses of the Brown Leghorn cock", *Anim. behav.*, 9, 1961 A, B
161. Guiton, P. "The development of sexual responses in the domestic fowl in relation to the concept of imprinting", *Symp. zool. soc. Lond.*, 8, 1962 A, B
162. Guiton, P. "Early experience and sexual object choice in the brown leghorn", *Anim. behav.*, 14, 1966 B
163. Guiton, P. & Sluckin, W. "The effects of visual experience on behavioural development in

- neonatal domestic chicks"; *Br. J. psychol.*, 60, 1969 B
- 164 Haith, M. M. "The response of the human newborn to visual movement"; *J. exp. child psychol.*, 3, 1966 B
- 165 Haith, M. M.; Kessen, W. & Collins, D. "Response to the human infants to level of complexity of intermittent visual movement" *J. exp. child psychol.*, 7, 1969 B
- 166 花田雅憲「新生児の行動分析—精神神経学的発達の基礎として—」*精神神経学雑誌*, 72, 1970 A
- 167 Hannum, R. D.; Rosellini, R. A. & Seligman, M. P. "Learned helplessness in the rat retention and immunization"; *Devel. psychol.*, 12, 1976 B
- 168 原正隆「ヒヨコの刻印づけ—初呈示と運動制限—」*動物心理学年報*, 22, 1973 A
- 169 原正隆「アヒルの刻印づけとそれに及ぼす運動制限の影響」*動物心理学年報*, 23, 1973 A
- 170 Harlow, H. F. "The nature of love"; *Amer. psychol.*, 13, 1958 C
- 171 Harlow, H. F. "Love in infant monkeys" *Sci. Amer.*, 200, 1959 C, E
- 172 Harlow, H. F. "Primary affectional patterns in primates"; *Amer. J. orthopsychiat.*, 30, 1960 C
- 173 Harlow, H. F. & Zimmermann, R. R. "The developments of affectional responses in infant monkeys"; *Proc. Amer. phil. soc.*, 102, 1958 C
- 174 Harlow, H. F. & Zimmermann, R. R. "Affectional responses in the infant monkey"; *Sci.*, 130, 1959 C
- 175 Harlow, H. F. & Suomi, S. J. "Social recovery by isolation-reared monkeys"; *Proc. nat. acad. sci.*, 68, 1971 B, D
- 176 Harper, L. V. "Role of contact and sound in eliciting filial responses and development of social attachments in domestic guinea pigs"; *J. comp. physiol. psychol.*, 73, 1970 C
- 177 Hart, B. M.; Allen, K. E.; Buel, J. S.; Harris, F. R. & Wolf, M. M. "Effects of social reinforcement on operant crying"; *J. exp. child psychol.*, 1, 1964 B
- 178 邦林雄「乳児の微笑行動の発達」*児童精神医学とその接近領域*, 13, 1972 B
- 179 Haywood, H. C. & Zimmermann, R. W. "Effects of early environmental complexity on the following response in chicks"; *Percept. mot. skills*, 18, 1964 B
- 180 Hebb, D. O. "Drive in the CNS"; *Psychol. Review* 62, 1955, B
- 181 Held, R. & Hein, A. "Movement-produced stimulation in the development of visually guided behavior"; *J. comp. physiol. psychol.*, 56, 1963 B
- 182 Held, R. & Bauer, J. A. "Visually guided reaching in infant monkeys after restricted rearing"; *Sci.*, 155, 1967 B, D
- 183 Henderson, N. D. "The confounding effects of genetic variables in early experience research: can we ignore them?"; *Devel. psychobiol.*, 1, 1968 B
- 184 Hendry, L. & Kessen, W. "Oral behavior of newborn infants as a function of age and time since feeding"; *Child devel.*, 35, 1964 B
- 185 Herschenson, M. "Visual discrimination in the human newborn"; *J. comp. physiol. psychol.*, 58, 1964 B
- 186 Hersher, L.; Richmond, J. B. & Moore, A. V. "Modifiability of the critical period for the development of maternal behaviour in sheep and goats"; *Behaviour*, 20, 1963 A, C
- 187 Hess, E. H. "Natural preferences of chicks and ducklings for objects of different colours"; *Psychol. rep.*, 2, 1956 A, B
- 188 Hess, E. H. "Effects of inequity on imprinting in water-fowl"; *Ann. N. Y. acad. sci.*, 67, 1957 A
- 189 Hess, E. H. "Imprinting in animals"; *Sci. Amer.*, 198, 1958 A, C
- 190 Hess, E. H. "Imprinting"; *Sci.*, 130, 1959 A
- 191 Hess, E. H. "Two conditions limiting critical age for imprinting"; *J. comp. physiol. psychol.*, 52, 1959 A
- 192 Hess, E. H. "The conditions limiting critical age of imprinting"; *J. comp. physiol. psychol.*, 52, 1959 A
- 193 Hess, E. H. "Imprinting in natural laboratory"; *Sci. Amer.*, 227, 1972 A
- 194 Hess, E. H. & Schaefer, H. H. "Innate behavior patterns as indicators of the critical period"; *Z. tierpsychol.*, 16, 1959 A
- 195 Hess, R. D. & Shipman, V. C. "Early experience and the socialization of cognitive modes in school children"; *Child devel.*, 36, 1965 B
- 196 Hess, E. H. & Hess, D. B. "Innate factors in imprinting"; *Psychon. sci.*, 14, 1969 A
- 197 Hinde, R. A. "Some aspects of the imprinting problem"; *Sym. zool. soc. Lond.*, 8, 1962 A

- 198 Hinde, R. A.; Thorpe, W. H. & Vince, M. A. "The following response of young coots and moorhens", *Behaviour*, 11, 1956 A.
- 199 Hinde, R. A. & Spencer-Booth, Y. "Towards understanding individual differences in rhesus mother-infant interaction", *Anim. behav.*, 19, 1971 C.
- 200 平井信義・千羽喜代子・植山つる・遠藤省三「乳児院児・保育所乳児・家庭乳児の精神発達及び行動の比較について」小児保健研究, 25—3, 1969 C, F
- 201 Hock, E. "Working and nonworking mothers with infants: perceptions of their careers, their infants' needs, and satisfaction with mothering", *Devel. psychol.*, 14, 1978 C, F
- 202 Hofer, C. & Harding, M. "Later development of breast fed and artificially fed infants", *Amer. J. med. asso.*, 92, 1929 C.
- 203 Hoffman, H. S. "The control of distress vocalization by an imprinted stimulus", *Behaviour*, 30, 1968 A, B
- 204 Hoffman, H. S.; Searle, J. L.; Toffey, S & Kozma, F. "Behavioral control by an imprinted stimulus" *J. exp. anal. behav.*, 9, 1966 A, B
- 205 Hong, K. M. & Townes, B. "Infants' attachment to inanimate objects: a cross-cultural study", *J. of the Amer. acad. of child psychiat.*, 15, 1976 C.
- 206 Hunt, D. G. "Parental permissiveness as perceived by the offspring and the degree of marijuana usage among offspring", *Human relations*, 27, 1974 C.
- 207 Hunt, J. M. "The psychological basis for using preschool enrichment as antidote for cultural deprivation", *Merrill-Palmer quarterly of behav. & devel.*, 10, 1964 B, D.
- 208 Hunt, J. M. "Attentional preference and experience I. Introduction", *J. genet. psychol.*, 117, 1970 B.
- 209 池田由子「乳児院収容児の長期予後調査的研究」精神神経学雑誌, 70—2, 1968 A, F
- 210 Ingram, J. C. "Interactions between parents and infants, and the development of independence in the common marmoset (*Callithrix jacchus*)", *Anim. behav.*, 25, 1977 C
- 211 石井房枝「母子関係—母親の就労形態と乳幼児の保育(2)」*心理学短期大学紀要*, 8, 1975 C, F
- 212 石井房枝「母子関係—アメリカ合衆国における児童心理学の1960年代から1970年代の母親の就労と乳幼児の発達に関する研究の変遷」*心理学短期大学紀要*, 9, 1976 C, F
- 213 石垣恵美子「保育モードの多様化と母子関係—特に乳児保育の立場から」*保育学年報*, 1974 C, F
- 214 石垣恵美子「ギブツにおける母性的養育」*聖和女子大学論集* 4, 5, 1975 C, F
- 215 伊藤典子「乳児におけるひとの顔の認知について—Looking から Smiling へ—」*京都教育大学紀要*, Ser. A, 44, 1974 B.
- 216 Jacobs, B. S. & Moss, H. A. "Birth order and sex of sibling as determinants of mother-infant interaction", *Child devel.*, 47, 1976 C.
- 217 Jakubczak, L. F. & Walters, R. H. "Suggestibility as dependency behavior" *J. abnorm. soc. psychol.*, 59, 1959 A
- 218 Jaynes, J. "Imprinting: the interaction of learned and innate behavior I: development and generalization", *J. comp. physiol. psychol.*, 49, 1956 A, B
- 219 Jaynes, J. "Imprinting: the interaction of learned and innate behavior II: the critical period", *J. comp. physiol. psychol.* 50, 1957 A, B
- 220 Jaynes, J. "Imprinting: the interaction of learned and innate behavior III: practice effects on performance, retention, and fear", *J. comp. physiol. psychol.*, 51, 1958 A, B
- 221 James, H. "Flicker: an unconditioned stimulus for imprinting", *Canad. J. psychol.*, 13, 1959 A, B
- 222 James, H. "Imprinting", *Ontario psychol. assoc. quart.*, 13 1960 A, B
- 223 James, H. "Imprinting with visual flicker: evidence for a critical period", *Can. J. psychol.*, 14, 1960 A, B
- 224 James, H. & Binks, C. "Escape and avoidance learning in newly hatched domestic chicks", *Sci.*, 139, 1963 B
- 225 Kagan, J. "The concept of identification" *Psychol. Review.*, 65, 1958 B
- 226 Kagan, J. & Beach, F. A. "Effects of early experience on mating behavior of male rats", *J. comp. physiol. psychol.*, 46, 1953 B
- 227 Kagan, J. & Moss, H. A. "The stability of passive and dependent behavior from childhood through adulthood", *Child devel.*, 31, 1960 A
- 228 Kagan, J. & Moss, H. A. "Stability of achievement and recognition seeking behaviors from early childhood through adulthood, *J. abn. soc. psychol.*, 62, 1961 A
- 229 Kagan, J. & Lapidus, D. R. "Infant antecedents of cognitive functioning: a longitudinal study",

- Child devel., 49, 1976 A, B
230. Kagán, J. & Kinney, D. K. "Infant attention to auditory discrepancy, Child devel., 47-1, 1976 B
- 231 亀井富美子「乳児期の対人関係—所謂、人みしりを中心として—」日本女子大学家政学部紀要, 18, 1971 B
- 232 亀口憲治「動作空間の発達の研究Ⅰ—乳児の発達観察の一例（誕生から4ヶ月）—」九州大学教育学部紀要, (教育心理学部門), 20, 1975 B
- 233 金田利子「発達における初期経験の効果Ⅰ—乳幼児教育との関連において—」県立新潟女子短期大学研究紀要, 5, 1968 B
- 234 金田利子「発達における初期経験の効果Ⅱ—乳児集団保育の効果—」県立新潟女子短期大学研究紀要, 6, 1969 B, F
- 235 金子保・日野原正幸・二木武「乳幼児の咬みつき行動に関する研究」小児の精神と神経, 8-2, 1968 B
- 236 Kantrow, R. W. "An investigation of conditioned feeding responses and concomitant adaptive behavior in young infants", Univ. Iowa stud. child welfare, 13-3, 1937 B
- 237 笠原嘉「『人みしり』—正視（視線）恐怖症についての臨床的考察—」精神分析研究, 15, 1969 B
- 238 柏木恵子「子供の発達における父親の役割—『問題点』と心理学的研究—」社会福祉法人「真生会」社会福祉研究所「母子研究」, 1, 1978 C
- 239 Kearsly, R.; Zelazo, P.; Kagán, J. & Hartman, R. "Separation protest in day-care and home reared infants", Pediatrics, 55, 1975 C, F
- 240 Kennell, J. H.; Jerauld, R.; Wolfe, H.; Chesler, D.; Kreger, N. C.; McAlpine, W.; Steffa, M. & Klaus, M. H. "Maternal behavior one year after early and extended post-partum contact", Devel. med. & child neurol., 16, 1974 C, E
- 241 Kessen, W.; Williams, E. J. & Williams, J. P. "Selection and test of response measures in the study of the human newborn", Child devel., 32, 1961 B
- 242 King, D. L. "A review and interaction of some aspects of the infant-mother relationships in mammals and birds", Psychol. bull., 65, 1966 C
- 243 King, J. A. "Parameters relevant to determining the effect of early experience upon the adult behavior of animals", Psychol. bull., 55, 1958 B
- 244 Klaus, M. H.; Kennell, J. H.; Plumb, N. et al. "Human maternal behavior at the first contact with her young", Pediatrics, 46, 1970 C
- 245 Klaus, M. H.; Jerauld, R. C.; Kreger, N.; McAlpine, W.; Steffa, M. & Kennell, J. H. "Maternal attachment-importance of the first post-partum days", The new England J. med., 286-9, 1972 C
- 246 Klinghammer, E. & Hess, E. H. "Imprinting in altricial bird; the blond ring dove", Sci., 146, 1964 A
- 247 Klopfer, P. H. "Comments concerning the age at which imprinting occurs", Wilson bull., 68, 1956 A
- 248 Klopfer, P. H. "Imprinting", Sci., 133, 1961 A
- 249 Klopfer, P. H. "Imprinting: a reassessment" Sci., 147, 1965 A
- 250 Klopfer, P. H. "Is heart rate an indicator of imprinted preferences and affect?", devel. psychobiol., 1, 1968 A
- 251 Klopfer, P. H. "Stimulus preferences and imprinting", Sci., 156, 1967 A, B
- 252 Klopfer, P. H. & Gottlieb, G. "Imprinting and behavioral polymorphism: auditory and visual imprinting in domestic ducks and the involvement of the critical period", J. comp. physiol. psychol., 55, 1962 A
- 253 Klopfer, P. H.; Adams, D. K. & Klopfer, M. S. "Maternal 'imprinting' in goats", Proc. nat. acad. sci., 52, 1964 A, C
- 254 Klopfer, P. H. & Hailman, J. P. "Perceptual preferences and imprinting in chicks", Sci., 145, 1964 A, B
- 255 小林治夫「依存の根源としての乳児のアタッチメントおよびインプリンティングについて」長野清泉女子短大論集, 4, 1971 A, C
- 256 小林登「新生児期の母子関係、育児学の理論体系を求めて」周産期医学, 8-6, 1978 C
- 257 本寺淑「ホスピタリズムの追跡的研究（第一報）乳児院の予行調査」小児保健研究, 23-6, 1966 A, F
- 258 古賀才子, 平井信義「乳児院収容児退院後の経過に関する研究 第三報 中学生の時点で」小児の精神と神経, 10-1, 1970 A, F
- 259 Kohar-Raz, R. "Mental and motor development of Kibbutz, institutionalized and home-reared infants in Israel", Child devel., 39, 1968 C, F

- 260 小島謙四郎「乳幼児研究の動向」児童心理学の進歩, 13, 1974, A, B, C, E, F
- 261 小島謙四郎「乳児研究の動向」波多野完治(編)児童心理学の進歩 XIII, 1974, A, B, C, E, F
- 262 Koluchová, J. "Severe deprivation in twin: a case study", J. of child psychol & psychiat., 13, 1972, A, D, F
- 263 Koluchová, J. "The further development of twins after severe and prolonged deprivation: a second report"; J. of child psychol. & Psychiat., 17, 1976, A, D, F
- 264 Korner, A. F. "Neonatal startle, smiles, erections and reflex sucks as related to state, sex, and individuality" Child devel., 40, 1969, B
- 265 Korner, A. F.; Chuck, B. & Donteos, S. "Organismic determinants of spontaneous oral behavior" Child devel., 39, 1968, B
- 266 古沢頼雄「発達初期における母子交互性—新生児・乳児の養育者におよぼす影響を中心に—」教心研 23, 1975, C
- 267 Kovach, J. K. "Critical period or optimal arousal? Early approach behavior as a function of stimulus, age, and breed variables in chicks"; Devel. psychol., 3, 1970, A, B
- 268 Kovach, J. K. & Hess, E. H. "Imprinting: effects of painful stimulation upon the following response", J. comp. physiol. psychol., 56, 1963, A, B
- 269 Kovach, J.K.; Paden, P. & Wilson, G. "Stimulus variables in the elicitation and short-range reversibility of early approach and following responses", J. comp. physiol. psychol., 66, 1968, B
- 270 Kruijt, J. P. "Imprinting in relation to drive interactions in Burmese Red Junglefowl, Sym. zool. soc. Lond., 8, 1962, A
- 271 久米京子他「嬰兒における奥行知覚の発達—visual cliff による研究」日本女子大学教育学会人間研究 6, 1968, B
- 272 黒田実郎「乳児の発達と幼児保育の問題」幼児の教育, 62—1, 1963, C, F
- 273 黒田実郎「愛着行動の機構—Bowlby 学説を中心にして—」聖和女子大学論集, 3, 1974, C
- 274 黒田実郎「John Bowlby の業績とその評価」聖和女子大学論集, 4, 1975, C
- 275 黒丸正四郎・岡田幸夫・花田雅憲・内田進・大橋正俊「新生児の恐怖反応について」児童精神医学とその近接領域, 6, 1964, B
- 276 Lamb, M. E. "The sociability of two-year-olds with their mothers and fathers", Child psychiat. & human devel., 5, 1975, C
- 277 Lamb, M. E. "Parent-infant interaction in eight-month-olds", Child psychol. & human devel., 7, 1976, C
- 278 Lamb, M. E. "Effects of stress and cohort on mother and father-infant interaction"; Devel. psychol., 12, 1976, C
- 279 Lamb, M. E. "Twelve-month-olds and their parents: interaction in a laboratory playroom", Devel. psychol., 12, 1976, C
- 280 Lamb, M. E. "Interactions between two-year-olds and their mothers and fathers", Psychol. rep., 38, 1976, C
- 281 Lamb, M. E. "Proximity seeking attachment behaviors: a critical review of the literature", Genetic psychol. monographs, 93, 1976, C
- 282 Lamb, M. E. "Father-infant and mother-infant interaction in the first year of life", Child devel., 48, 1977, C
- 283 Leifer, A. D.; Leiderman, P. H.; Barnett, C. R. & Williams, J. A. "Effects of mother-infant separation on maternal attachment behavior", Child devel., 43, 1972, C, E
- 284 Levine, S. "A further study of infantile handling and adult avoidance learning" J. personality, 25, 1956, B
- 285 Lévine, S.; Chevalier, J. A. & Korchin, S. J. "The effects of early shock and handling on later avoidance learning", J. personality, 24, 1956, B
- 286 Lewis, M. et al. "Patterns of fixation in the young infant", Child devel., 37, 1966, B
- 287 Lieberman, A. F. "Preschoolers' competence with a peer: relations with attachment and peer experience", Child. devel. 48, 1977, C
- 288 Lind, L. & Jaderling, J. "The influence of rooming-in on breast feeding", Acta. paediat. scand., suppl. 159, 1965, C
- 289 Lipsitt, L. P. & Kaye, H. "Conditioned sucking in the human newborn", Psychon. sci., 1, 1964, B
- 290 Lipsitt, L. P.; Kaye, H. & Bosack, T. N. "Enhancement of neonatal sucking through reinforce-

- ment", *J. exp. psychol.*, 4, 1966 B
- 291 Liptak, G. S.; Hulka, B. S. & Cassel, C. "Effectiveness of physician-mother interactions during infancy", *Pediatrics*, 60, 1977 C
- 292 Loeb, R. C. "Concomitants of boys' locus of control examined in Parent-child interactions", *Devel. psychol.*, 11, 1975 C
- 293 Lyle, J. G. "The effect of an institution environment upon the verbal development of imbecile children: I. verbal intelligence", *J. ment. defic. res.*, 3, 1959 B, F
- 294 Lyle, J. G. "The effect of an institutional environment upon then the verbal development of imbecile children: III: the Brooklands residential family unit", *J. ment. defic. res.*, 4, 1960 B, F
- 295 MacCoby, E. E. & Feldman, S. S. "Mother-attachment and stranger-reactions in the third year of life" *Monographs of the society for research in child devel.* 37 (1, serial No. 146), 1972 C
- 296 MacDonald, G. E. "Imprinting: drug produced isolation and the sensitive period", *Nature*, 217, 1968 A, D
- 297 前田重治「人みしり」精神分析研究 15, 1969 B
- 298 Marcus, R. F. "The child as elicitor of parental sanctions for independent and dependent behavior: a simulation of parent-child interaction", *Devel. psychol.*, 11, 1975 C
- 299 Margolin, G. & Patterson, G. R. "Differential consequences provided by mothers and fathers for their sons and daughters", *Devel. psychol.*, 11, 1975 C
- 300 Marr, J. N. & Gardner, L. E. "Early olfactory experience and later social behavior in the rat: preference, sexual responsiveness, and care of young", *J. genet. psychol.*, 107, 1965 B
- 301 Martin, J. A. "Effects of positive and negative adult-child interactions on children's task performance and task preferences", *J. of exp. child psychol.*, 23, 1977 C
- 302 Mason, W. A. & Kenney, M. D. "Redirection of filial attachments in rhesus monkeys: dogs as mother surrogates", *Sci.*, 183, 1974 C
- 303 Matas, L.; Arend, R. A. & Sroufe, L. A. "Continuity of adaptation in the second year: the relationship between quality of attachment and later competence", *child. devel.* 49, 1978 A
- 304 Matthews, W. A. & Hemmings, G. "A theory concerning imprinting", *Nature*, 198, 1963 A
- 305 McKenzie, B. & Day, R. H. "Operant learning of visual pattern discrimination in young infants", *J. exp. child psychol.*, 11, 1971 B
- 306 McKenzie, B. & Day, R. H. "Orientation discrimination in infants: a comparison of visual fixation and operant training methods", *J. exp. child psychol.*, 11, 1971 B
- 307 McKinney, J. P. & Keele, T. "Effects of increased mothering on the behavior of severely retarded boys", *Amer. J. ment. defic.*, 67, 1963 C
- 308 Meier, G. W. & McGee, R. K. "A re-evaluation of the effect of early perceptual experience on discrimination performance during adulthood", *J. comp. physiol. psychol.*, 52, 1959 B
- 309 Melzack, R. & Scott, T. H. "The effects of early experience on the response to pain", *J. comp. physiol. psychol.*, 50, 1957 B
- 310 Menzel, E. W. Jr. "Primate naturalistic research and problems of early experience" *Devel. Psychobiol.*, 1, 1968 B
- 311 Meyers, W. J. & Cantor, G. N. "Infants' observing and heart period responses as related to novelty of visual stimuli", *Psychol. sci.*, 5, 1966 B
- 312 Millar, W. S. & Schaffer, H. R. "The influence of spatially displaced feedback on infant operant conditioning", *J. exp. child psychol.*, 14, 1972 B
- 313 Minton, C.; Kagan, J. & Levine, J. A. "Maternal control and obedience in the two-year-old", *Child devel.* 42, 1971 C
- 314 宮井洋子「乳幼児期の母子関係と幼稚園児の社会的適応性」聖和女子大学論集, 3, 1974 C
- 315 三宅和夫「児童発達研究をめぐる諸問題」北海道大学教育学部紀要, 1967 A
- 316 三宅和夫他「乳幼児発達研究法の探究—発達研究とその方法論に関する考察—」北海道大学教育学部紀要, 1972 A
- 317 三宅和夫他「乳幼児発達研究の探究2—評定法による特性把握と相互作用過程分析」北海道大学教育学部紀要, 23, 1974 A
- 318 宮本実「乳児期の初期経験における臨界期の研究」異常行動(PBD)研究会誌, 7, 1967 A, B
- 319 宮崎叶「乳幼児の発育・発達並に養護改善に関する研究—新生児医学の評価研究」日本総合愛育研究所紀要, 14, 1978 B, C, E

- 320 宮崎叶・佐野良五郎・小関温子「愛育病院哺育室で育った子どものその後の経過について」小児保健研究, 25-3, 1968 A, F
- 321 宮崎叶・曾根秀子・窪龍子・梶村潤子・佐野良五郎「生活環境の差が乳幼児の心身発達に及ぼす影響(第1報) 哺育室収容児の精神身体発達の調査」日本総合愛育研究所紀要, 10, 1974 A, F
- 322 宮崎叶・曾根秀子・窪龍子・青柳幸子「生活環境の差が乳幼児の心身発達に及ぼす影響について(第2報) 哺育室収容児の精神身体発達の追跡調査」日本総合愛育研究所紀要, 13, 1977 A, F
- 323 水山進吾「母親の嫉妬の研究—生育歴上初期の体験と養育態度との関係」名古屋市立保育短期大学幼児教育研究所, 5, 1968 B, C
- 324 Moerk, E. "Changes in verbal child-mother interactions with increasing language skills of the child", J. psycholinguistic research, 3, 1974 B, C
- 325 Molth, H. & Stettner, L. J. "The influence of patterned-light deprivation on the critical period for imprinting", J. comp. physiol. psychol., 54, 1961 A, D
- 326 Moltz, H. "Imprinting: empirical basis and theoretical significance", Psychol. bull., 57, 1960 A
- 327 Moltz, H. "Retinal flicker and imprinting", Sci., 133, 1961 A
- 328 Moltz, H. "Imprinting: an epigenetic approach", Psychol. rev., 70, 1963 A
- 329 Moltz, H. & Rosenblum, L. A. "Imprinting and associative learning: the stability of the following response", J. comp. physiol. psychol., 51, 1958 A
- 330 Moltz, H.; Rosenblum, L. A. & Halikas, N. "Imprinting and level of anxiety", J. comp. physiol. psychol., 52, 1959 A
- 331 Moltz, H.; Rosenblum, L. A. & Stettner, L. J. "Some parameters of imprinting effectiveness", J. comp. physiol. psychol., 53, 1960 A
- 332 Morgan, J. J. B. & Morgan, S. S. "Infant learning as a developmental index", J. genet. psychol., 65, 1944 B
- 333 Moskowitz, D.; Schiwarz, J. C. & Corsini, D. A. "Initiating day care at three years of age: effect on attachment", Child devel., 48, 1977 C, F
- 334 Moss, H. A. "Sex age and state as determinants of mother-infant interaction", Merrill-Palmer Q., 13, 1967 C
- 335 Moss, H. A. & Robson, K. S. "Determinants of maternal stimulation of infants and consequence of treatment for later reactions to strangers", Devel. psychol., 1, 1969 C
- 336 村尾能成「初期経験(人間) 研究における測定上の諸問題—変数の取り上げ方について—」異常行動研究会誌, 7, 1967—68 B
- 337 Mussen, P. H. & Kagan, J. "Dependency themes on the TAT and group conformity" J. consult psychol 20, 1956 A
- 338 内藤徹「人間の初期学習」心理学評論, 20, 1977 B
- 339 中根晃「ひとみしり—他人(ひと), 見る, 知るの現象学から—」精神分析研究, 15, 1969 B
- 340 Nice, M. M. "Some experiences in imprinting ducklings", Condor, 55, 1953 A
- 341 Nielsen, T. C. "Early experience and explorative behavior in the white rat", Scand. J. psychol., 11, 1970 B
- 342 丹羽淑子「乳児期における対象関係の初発と発達の研究」精神分析研究, 8, 1961 B
- 343 丹羽淑子「乳児期における微笑反応の発達の研究, 総合的考察」東洋英和女学院短期大学論集, 5, 1966 B
- 344 丹羽淑子「不安の個体発生的研究—乳児の《人みしり》 Stranger Anxiety を中心として—」東洋英和女学院短期大学研究紀要, 13, 1974 B
- 345 Nuttall, E. V. & Nuttall, R. L. "Parent-child relationships and effective academic motivation", J. of psychol., 94, 1976 C
- 346 O'conner, S. M.; Vietze, P. M.; Hopkins, J. B. & Altemeier, W. A. "Postpartum, extended maternal-infant contact; subsequent mothering and child health" Soc. pediatri. Res., 1977 C, F
- 347 小此木啓吾「人みしり—その精神分析的理解の可能性—」精神分析研究, 15, 1969 B
- 348 奥山和男「母子関係の確立における新生児期の重要性について」日本新生児学会雑誌, 14-3, 1973 A, C, F
- 349 Oleinick, M. S.; Bahn, A. K.; Eisenberg, L. & Lilienfeld, A. M. "Early socialization experiences and intrafamilial environment", Arch. gen. psychiat., 15, 1966 B, C
- 350 Osofsky, J. D. & O'connell, E. J. "Parent-child interaction: daughters' effects upon mothers' and fathers' behavior", Devel. psychol., 7, 1972 C
- 351 Osofsky, J. D. "Neonatal characteristics and mother-infant interaction in two observational situations", Child devel., 47, 1976 C

- 352 Pancratz, C. N. & Cohen, L. B. "Recovery of habituation in infants", *J. exp. child psychol.*, 19, 1970 B
- 353 Parry, M. H. "Infants' responses to novelty in familiar and unfamiliar settings", *Child devel.*, 43, 1972 B
- 354 Passman, R. H. "Providing attachment objects to facilitate learning and reduce distress: effects of mothers and security blankets", *Devel. psychol.*, 13, 1977 C
- 355 Pedersen, F. A. & Robson, K. S. "Father participation in infancy", *Amer. J. of orthopsychiat.*, 39, 1969 C
- 356 Pitz, G. F. & Ross, R. B. "Imprinting as a function of arousal", *J. comp. physiol. psychol.*, 54, 1961 A
- 357 Portnoy, F. C. & Simmons, C. H. "Day care and attachment", *Child devel.*, 49, 1978 C, F
- 358 Powell, L. F. "The effect of extra stimulation and maternal involvement on the development of low-birth-weight infants and on maternal behavior", *Child devel.*, 45, 1974 C
- 359 Rabin, A. I. "Infants and children under conditions of intermittent mothering in the Kibbutz", *Amer. J. of orthopsychiat.*, 28, 1958 C; *Front. psychol.*, 1, 1960 A
- 360 Ramey, C. T. & Ourth, L. L. "Delayed reinforcement and vocalization rates of infants", *Child devel.*, 42, 1971 B
- 361 Ramsay, A. O. & Hess, E. H. "A laboratory approach to the study of imprinting", *Wilson bull.*, 66, 1954 A
- 362 Ratner, S. C. & Thompson, R. W. "Immobility reactions (fear) of domestic fowl as a function of age and prior experience", *Anim. behav.*, 8, 1960 B
- 363 Rebelsky, F. & Hanks, C. "Fathers' verbal interaction with infants in the first three months of life", *Child devel.*, 42, 1971 B, C
- 364 Rheingold, H. L. "The measurement of maternal care", *Child devel.*, 31, 1960 C
- 365 Rheingold, H. S. & Bayley, N. "The later effects of an experimental modification of mothering", *Child devel.*, 30, 1959 C
- 366 Rheingold, H. L.; Gewirtz, J. L. & Ross, H. W. "Social conditioning of vocalizations in the infant", *J. comp. physiol. psychol.*, 52, 1959 B
- 367 Rheingold, H. L. & Samuels, H. R. "Maintaining the positive behaviour of infants by increased stimulation", *Devel. psychol.*, 1, 1969 B
- 368 Rice, C. E. "Imprinting by force" (*Sci.*, 138, 1962 A)
- 369 利島保「初期経験が知覚・認知におよぼす効果(人間)：異常行動(PBD)研究会誌7, 1967 B
- 370 Robinson, H. B. & Robinson, N. M. "Longitudinal development of very young children in a comprehensive day care program: the first two years", *Child devel.*, 42, 1971 A, F
- 371 Robson, K. S. "The role of eye-to-eye contact in maternal-infant attachment", *J. child psychol. psychiat.*, 8-13, 1967 C
- 372 Rosenthal, D. & Wender, P. H. "Parent-child relationships and psychopathological disorder in the child", *Archives of general psychiat.*, 32, 1975 C
- 373 Rosenthal, M. K. "The study of infant-environment interaction: some comments on trends and research methodologies", *J. of child psychol. & psychiat.*, 14, 1973 B
- 374 Routh, D. K. "Conditioning of vocal response differentiation in infants", *Devel. psychol.*, 1, 1969 B
- 375 Rovee C. K. & Rovee, D. T. "Conjugate reinforcement of infant exploratory behavior", *J. exp. child psychol.*, 8, 1969 B
- 376 Rubenstein, J. "Maternal attentiveness and subsequent exploratory behavior in the infant", *Child devel.*, 38, 1967 C
- 377 Ruppenthal, G. C.; Arling, G. L.; Harlow, H. F.; Sackett, G. P. & Suomi, S. J. "A 10-year perspective of motherless-mother monkey behavior", *J. of abnormal psychol.*, 85, 1976 A, C
- 378 Rutter, M.; Birch, H. G. "Genetic and environmental factors in the development of 'primary reaction patterns'", *Brit. J. soc. clin. psychol.*, 2, 1963 B
- 379 Rutter, M.; Birch, H. G.; Thomas, A. & Chess, S. "Temperamental characteristics in infancy and the later development of behavioural disorders", *Br. J. psychiat.*, 110, 1963 B
- 380 Saayman, G.; Ames, E. W. & Moffet, A. "Response to novelty as a indicator of visual discrimination in the human infant", *J. exp. child psychol.*, 1, 1964 B
- 381 Sackett, G. P. "Effects of rearing conditions upon the behavior of rhesus monkeys", *Child devel.*, 36, 1965 C

- 382 Sackett, G. P.; Griffin, G. A.; Pratt, C.; Joslyn, W. D. & Ruppenthal, G. "Mother-infant and adult female choice behavior in rhesus monkeys after various rearing experiences", *J. comp. physiol. psychol.*, 63, 1967 B, C
- 383 Salapatek, P. & Kessen, W. "Visual scanning of triangles by the human newborn", *J. exp. child psychol.*, 3, 1966 B
- 384 Salk, L. "Mothers' heartbeat as an imprinting stimulus", *Trans. N. Y. acad. sci.*, 24, 1962 A, C
- 385 Salk, L. "Thoughts on the concept of imprinting and its place in early human development", *Canad. psychiat. assoc. J.*, 11, 1966 A
- 386 Salzen, E. A. "Imprinting and fear", *Symp. zool. Lond.*, 8, 1962 A
- 387 Salzen, E. A. "Imprinting and the immobility reactions of domestic fowl", *Anim. behav.*, 11, 1963 A
- 388 Salzen, E. A. "Visual stimuli eliciting the smiling response in the human infant", *J. genet. psychol.*, 102, 1963 B
- 389 Salzen, E. A. "The interaction of experience, stimulus characteristics and exogenous androgen in the behaviour of domestic chicks", *Behav.*, 26, 1966 B
- 390 Salzen, E. A. & Meyer, C. C. "Reversibility of imprinting", *J. comp. physiol. psychol.*, 66, 1968 A
- 391 Salzen, E. A. & Sluckin, W. "An experiment in imprinting domestic fowl", *Bull. Br. psychol. soc.*, 38, 1959 A
- 392 Sanders, L. "Issues in early mother-child interaction", *J. of the Amer. acad. of child psychiat.*, 1, 1962 C
- 393 Schaefer, E. S.; Bell, R. Q. & Bayley, N. "Development of a maternal behavior research instrument", *J. genet. psychol.*, 95, 1959 C
- 394 Schaefer, H. H. & Hess, E. H. "Colour preferences in imprinting object", *Z. tierpsychol.*, 16, 1959 A
- 395 Schaffer, H. R. & Emerson, P. E. "The development of social attachments in infancy", *Monogr. soc. res. child devel.*, 29, 94, 1964 C
- 396 Schaffer, H. R. & Emerson, P. E. "The effects of experimentally administered stimulation on developmental quotients of infants", *Br. J. soc. clin. psychol.*, 7, 1968 B
- 397 Schaffer, H. R. & Parry, M. H. "Perceptual-motor behaviour in infancy as a function of age and stimulus familiarity", *Br. J. psychol.*, 60, 1969 B
- 398 Scheffler, R. Z. "The child from five to six: a longitudinal study of fantasy change", *Genetic psychol. monographs*, 92, 1975 A
- 399 Schein, M. W. & Hale, E. B. "The effect of early social experience on male sexual behaviour of androgen injected turkeys", *Anim. behav.*, 7, 1959 B
- 400 Schmidt, K. "The effect of continuous stimulation on the behavioral state of infants", *Merrill-Palmer quarterly*, 21, 1975 B
- 401 Schulman, A. H. "Precocious sexual behaviour in imprinted male turkeys", *Anim. behav.*, 18, 1970 A
- 402 Schulman, A. H.; Hale, E. B. & Graves, H. B. "Visual stimulus characteristic for approach response in chick (*Gallus domestic*)", *Anim. behav.*, 18, 1970 B
- 403 Schulman, A. H.; Hale, E. B. & Graves, H. B. "Visual stimulus characteristics for initial approach response in chicks", *Anim. behav.*, 18, 1970 B
- 404 Scott, J. P. "Critical periods in the development of social behavior in puppies", *Psychosom. med.*, 20, 1958 A
- 405 Scott, J. P. "Critical periods in behavioral development", *Sci.*, 138, 1962 A
- 406 Scott, J. P. & Marston, M. V. "Critical periods affecting the development of normal and maladjustive social behavior in puppies", *J. genet. psychol.*, 77, 1950 A
- 407 Scott, J. P.; Fredericson, E. & Fuller, J. L. "Experimental exploration of the critical period hypothesis", *Personality*, 1, 1951 A
- 408 Seegmiller, B. R. & King, W. L. "Relations between behavioral characteristics of infants, their mothers' behaviors, and performance on the Bayley Mental and Motor Scales", *J. of psychol.*, 90, 1975 C
- 409 Serafica, F. C. "The development of attachment behaviors: an organismic-developmental perspective", *J. of exp. child psychol.*, 21, 1978 C
- 410 Serafica, F. C. & Cicchetti, D. "Down's syndrome children in a strange situation: attachment

- and exploration behaviors", Merrill-Palmer quarterly, 22, 1976 C
- 411 Sheldon, A. B. "Preference for familiar stimulation independent of fear novelty", Psychon. sci., 13, 1968 B
- 412 Sheldon, A. B. "Preference for familiar versus novel stimuli as a function of the familiarity of the environment", J. comp. physiol. psychol., 67, 1969 B
- 413 重野晴子「乳児期における人みしりについて」精神分析研究, 15, 1969 B
- 414 島田照三「新生児期、乳児期における微笑反応とその発達の意義」精神神経学雑誌, 71, 1969 B
- 415 清水美智子「初期経験と発達障害の形成に関する一考察—自閉的傾向を有する一障害児の事例研究—」大阪教育大学紀要, 22, 第IV部門, 1973 B
- 416 Shipley, W. U. "The demonstration in the domestic guinea pig of a process resembling classical imprinting", Anim. behav., 11, 1963 A
- 417 Siqueland, E. R. & Lipsitt, L. P. "Conditioned head-turning in human newborns", J. exp. child psychol., 3, 1966 B
- 418 白井徳満他「未熟児における笑いの出現について」小児の精神と神経, 12, 1972 C
- 419 Skeels, H. M.; Updegraff, R.; Wellman, B. L. & Williams, H. M. "A study of environmental simulation: an orphanage preschool project", Univ. Iowa stud. child welf., 15, 4, 1938 B, F
- 420 Skeels, H. M. "A study of the effects of differential stimulation on mentally retarded children: follow-up report", Amer. J. ment. def., 46, 1942 B
- 421 Skeels, H. M. "Adult status of children with contrasting early life experience: a follow-up study", Monographs of the society for research in child devel., serial no. 105, 31-3, 1966 A, B, E
- 422 Skeels, H. M. & Dye, H. "A study of the effects of differential stimulation on mentally retarded children", Proc. Amer. assn ment def., 44, 1939 B
- 423 Sluckin, W. "Perceptual and associative learning", Symp. zool. soc. Lond., 8, 1962 B
- 424 Sluckin, W. "Imprinting in guinea-pigs", Nature, 220, 1968 A
- 425 Sluckin, W. & Salzen, E. A. "Imprinting and perceptual learning", Quart. J. experim. psychol., 13, 1961 A, B
- 426 Sluckin, W. & Taylor, K. F. "Imprinting and short-term retention", Br. J. psychol., 55, 1964 A
- 427 Sluckin, W. & Fullerton, C. "Attachments of infant guinea-pigs", psychon. sci., 17, 1969 C
- 428 Smith, F. V. "Toward definition of the stimulus situation for the approach response in the domestic chick", Anim. behav., 8, 1960 B
- 429 Smith, F. V. "Perceptual aspects of imprinting", Symp. zool. soc. Lond., 8, 1962 A
- 430 Smith, F. V. "The relative attraction for the domestic chick of combinations of stimuli in different sensory modalities", Anim. behav., 11, 1963 B
- 431 Smith, F. V. "The correlation of responsiveness to visual and auditory stimuli in the domestic chick", Anim. behav., 12, 1964 B
- 432 Smith, F. V. & Hoyes, P. A. "Properties of the visual stimuli for the approach response in the domestic chick", Anim. behav., 9, 1961 B
- 433 Smith, F. V. & Bird, M. W. "Varying effectiveness of distant intermittent stimuli for the approach response in the domestic chick", Anim. behav., 11, 1963 B
- 434 園原太郎「行動の個体発達における連続性の問題」京大哲学研究, 41, 1961 A
- 435 Spelke, E.; Zelazo, P.; Kagan, J. & Kotelchuck, M. "Father interaction and separation protest", Devel. psychol., 9, 1973 C, E
- 436 Spitz, R. A. "The smiling response: a contribution to the ontogenesis of social relations", Genet. psychol. monogr., 34, 1964 B
- 437 Spitz, R. A. & Wolfe, K. M. "The smiling response: a contribution to the ontogenesis of social relations", Genet. psychol. monogr., 34, 1946 B
- 438 Sroufe, L. A. & Waters, E. "Attachment as an organizational construct", Child devel., 48, 1977 C
- 439 Starr, R. H. "Cognitive development in infancy: assessment, acceleration and actualization", Merrill-Palmer quart., 17, 1971 B
- 440 Stedman, D. J. & Elchorn, D. H. "A comparison of the growth and development of institutionalized and home-reared mongoloids during infancy and early childhood", Amer. J. of mental def., 69, 1964 C
- 441 Stern, D. N. "A micro-analysis of mother-infant interaction: behavior regulating social contact between a mother and her 3½-month-old twins", J. of the Amer. acad. of child psychiat., 5,

1971 C

- 442 Stettner, L. J. & Tilds, B. N. "Effect of presence of an imprinted object on response of ducklings in an open field and when exposed to a fear stimulus", *Psychon. sci.*, 4, 1966 A, B
- 443 Steven, D. M. "Transference of 'imprinting' in a wild gosling", *Br. J. anim. behav.*, 3, 1955 A
- 444 Stone, C. P. "The age factor in animal learning I. Rats in the problem box and the maze", *Genet. psychol. monogr.*, 5, 1929 B
- 445 Stone, C. P. "The age factor in animal learning II. Rats in multiple light discrimination box and a different maze", *Genet. psychol. monogr.*, 6, 1929 B
- 446 高橋恵子「依存の出現(1)—愛着行動の研究をめぐって」*児童心理*, 25, 1971 C
- 447 高橋恵子「依存の出現(2)—愛着行動の研究をめぐって」*児童心理*, 25, 1971 C
- 448 高橋道子「新生児の微笑反応と覚醒水準・自発的運動・触刺激との関係」*心研*, 44, 1973 B
- 449 高橋道子「顔模型に対する乳児の微笑反応・注視反応・身体的接近反応・泣きについての横断的研究」*心研*, 44, 1973 B
- 450 高橋道子「乳児の微笑反応についての縦断的研究—出生直後の自発的微笑反応との関連において—」*心理学研究*, 45, 1974 A, B
- 451 高橋道子「乳児期の母子関係と心理発達(1)」*日本家庭福祉会モノグラフ*, 22, 1976 C
- 452 高橋たまき「人間の初期経験—achievement motivationあるいはachievement performanceと親の養育態度・行動との関係」*異常行動(PBD)研究会誌*, 7, 1967 B, C
- 453 竹田俊雄「保育施設委託の親の育児行動について」*保育学年報*, 1963 C, F
- 454 谷口喜久子・吉岡毅・千羽喜代子「乳児院収容児退院後の経過に関する研究第I報—社会的側面よりみた収容児の背景の年次的変遷について—」*小児の精神と神経*, 10-1, 1970 A, F
- 455 谷美代子・天野美佐子・中村とし美「養育環境の比較による乳児の研究—家庭保育児と施設保育児」*大阪市立大学家政学部紀要*, 「児童学」, 22, 1975 C, F
- 456 Taylor, K. F. & Sluckin, W. "An experiment in tactile imprinting", *Bull. Br. psychol. soc.*, 17, 54, 1964 A
- 457 Thoman, E. B. "The role of the infant in early transfer of information", *Biol. psychiar.*, 10, 1975 B
- 458 Thoman, E. B.; Leiderman, P. H. & Olson, J. P. "Neonate-mother interaction during breastfeeding", *Devet. psychol.*, 6, 1972 C
- 459 Thomas, A., Chess, S. & Birch, H. G., "The origin of personality", 本明寛(訳)「人格はどのように形成されるか」サイエンス 別冊 心理学特集 不安の分析, 1972 A
- 460 Thomas, E. A. C. & Martin, J. A. "Analyses of parent-infant interaction", *Psychol. rev.*, 83, 1976 C
- 461 Thompson, W. R. "Influence of prenatal maternal anxiety on emotionality in young rat" *Science* 125, 1957 C
- 462 Thompson, W. R. & Melzack, R. "Early environment", *Sci. Amer.*, 194, 1956 B
- 463 Thompson, W. R. & Dabanoski, D. A. "Imprinting and law of effort", *Anim. behav.*, 12, 1964 A
- 464 Thorpe, W. H. "The nature and significance of imprinting", *Br. J. anim. behav.*, 3, 1955 A
- 465 Tizard, B.; Cooperman, O.; Joseph, A. & Tizard, J. "Environmental effects on language development: a study of young children in long-stay residential nurseries", *Child devel.*, 43, 1972 B, F
- 466 富田順「生後3年間の母子力動関係とその臨床的意味—乳幼児追跡的研究に由る」*児童精神医学とその近接領域*, 8-3, 1967 A, C
- 467 Tracy, R. L.; Lamb, M. E. & Ainsworth, M. D. S. "Infant approach behavior as related to attachment", *Child devel.*, 47, 1976 C
- 468 Tronick, E.; Als, H.; Adamson, L.; Wise, S. & Brazelton, B. "The infant's response to entrapment between contradictory messages in face-to-face interaction", *J. of the Amer. acad. of child psychiat.*, 17, 1978 C
- 469 Tulkin, S. R. & Kagan, J. "Mothe-infant interaction in the first year of life", *Child devel.*, 43, 1972 C
- 470 Tulloch, J. D.; Brown, B. C.; Jacobs, H. L.; Prugh, D. G. & Greene, W. A. "Normal heartbeat sound and the behavior of newborn infants—a replication study", *Psychosom. med.*, 26, 1964 B
- 471 Turkewitz, G.; Gordon, E. W. & Birch, H. G. "Heart turning in the human neonate: effect of prandial condition and lateral preference", *J. C. P. P.*, 59, 1965 B
- 472 Turkewitz, G.; Gordon, E. W. & Birch, H. G. "Head turning in the human neonate: sponta-

- neous patterns", *J. gene. psychol.*, 107, 1965 B
- 473 Turkewitz, G.; Fleischer, S.; Moreau, T.; Birch, H. G. & Levy, L. "Relation-ship of flexor-extensor movements in the human neonate", *J. C. P. P.*, 61, 1966 B
- 474 Turkewitz, G.; Moreau, T. & Birch, H. G. "Head position and receptor organization in the human neonate", *J. exp. child psychol.*, 4, 1966 B
- 475 Turkewitz, G.; Moreau, T.; Birch, H. G. & Crystal, D. "Relationship between prior head position and lateral differences in responsiveness to somesthetic stimulation in the human neonate", *J. exp. child psychol.*, 5, 1967 B
- 476 Turkewitz, G.; Moreau, T.; David, L. & Birch, H. G. "Factors affecting lateral differentiation in the human neonate", *J. exp. child psychol.*, 8, 1969 B
- 477 上田礼子「乳幼児期における発達の縦断的研究—0歳時代における発達の諸要因の分析」小児保健研究, 33—2, 1974 A
- 478 上田礼子「乳幼児期における発達の縦断的研究—家庭刺激と精神発達—」小児保健研究, 34—6, 1976 A, B
- 479 上田礼子「周産期における母と子」周産期医学, 8, 1978 C, E
- 480 牛島義友「ホスピタリズムと家庭の機能」教育と医学, 1—3, 1953 C, F
- 481 Uzgiris, I. C. & Hunt, J. M. "Attentional preference and experience II. An exploratory longitudinal study of the effect of visual familiarity and responsiveness", *J. genet. psychol.*, 117, 1970 A, B
- 482 Wachs, T. D. "Reinstatement of early experiences and later learning: an animal analogue for human development", *Devel. psychobiol.*, 6, 1973 B
- 483 Wachs, T. D.; Uzgiris, I. E. & Hunt, J. M. "Cognitive development in infants of different age levels and from different environmental backgrounds: an exploratory investigation", *Merrill-Palmer quart.*, 17, 1971 B
- 484 Walk, R. D. "Responses of dark and light-reared rats to stimulus change", *J. comp. physiol. psychol.*, 53, 1960 B
- 485 Walk, R. D. & Gibson, E. J. "A comparative and analytical study of visual depth perception", *Psychol. monogr.*, 75—15, 1961 B
- 486 Waller, P. F. & Waller, M. B. "Some relationships between early experience and later social behavior in ducklings", *Behav.*, 20, 1963 B
- 487 Waters, E. "The reliability and stability of individual differences in infant-mother attachment", *Child devel.*, 49, 1978 C
- 488 Watson, J. S. "Operant conditioning of visual fixation in infant under visual and auditory reinforcement", *Devel. psychol.*, 1, 1969 B
- 489 Watson, J. S. "Smiling, cooing, and the game" *Merrill-Palmer quart.*, 18, 1972 A
- 490 Webb, R. A. (ed.) "Social development in childhood: day care programs and research", *Joh Hopkins Univ. Press*, 1977 B, F
- 491 Weinraub, M.; Brooks, J. & Lewis, M. "The social network: a reconsideration of the concept of attachment", *Human devel.*, 20, 1977 C
- 492 Weisberg, P. "Social and non-social conditioning of infant vocalizations", *Child devel.*, 34, 1963 B
- 493 Wenar, C. "Executive competence in toddlers: a prospective observational study", *Genet. psychol. monogr.*, 93, 1976 B, C
- 494 Wiesel, T. N. & Hubel, D. H. "Extent of recovery from the effects of visual deprivation in kittens", *J. neurophysiol.*, 28, 1965 B, D
- 495 Willemsen, E.; Flaherty, D.; Heaton, C. & Ritchey, G. "Attachment behavior of one-year-olds as a function of mother vs. father, sex of child, session, and toys", *Genet. psychol. monogr.*, 90, 1974 C
- 496 Williams, J. P. & Kessen, W. "Effect of hand-mouth contacting on neonatal movement", *Child devel.*, 32, 1961 B
- 497 Wilson, M.; Warren, J. M. & Abbott, L. "Infantile stimulation, activity, and learning by cats", *Child devel.*, 36, 1965 B
- 498 Wolff, P. H. "Observation on newborn infants", *Psychosom. med.*, 21, 1959 B
- 499 Wölfheim, J. H.; Jensen, G. D. & Bobbitt, R. A. "Effects of group environment on the mother-infant relationship in pig-tailed monkeys", *Primates.*, 11, 1970 B, C
- 500 Wood-Gush, D. G. M. "The effect of experience on the mating behaviour of the domestic

- cock", *Anim. behav.*, 6, 1950 B
- 501 Woods, P. J.; Ruckelshaus, S. I. & Bowling, D. M. "Some effects of 'free' and 'restricted' environmental rearing conditions upon adult behavior in the rat", *Psychol rep.*, 6, 1960 B
- 502 山田洋子「ある6か月児の操作的探索における新奇刺激の効果」*教心研*, 23, 1975 B
- 503 Yarrow, L. J. "Research in dimensions of early maternal care", *Merrill-Palmer quart.*, 9, 1963 C
- 504 Yarrow, L. J. & Goodwin, M. S. "Some conceptual issues in the study of mother-infant interaction", *Amer. J. orthopsychiat.*, 35, 1965 C, E
- 505 吉岡毅・千羽喜代子・湯浅安子「乳児院児の精神発達の検討第2報—乳児院児と家庭児の比較」*小児保健研究*, 21—3, 1966 C, F
- 506 Zeril, D. S. "An interpretation of the effects of stimulation on development: its role as a resolvable disequilibrater", *Genet. psychol. monogr.* 90, 1974 B
- 507 Zurich, M. "A study of relationships between child rearing attitudes and maternal behavior", *J. of exp. education*, 30, 1961 C

II 初期分離, 喪失・剝奪, 不足, 歪曲

〔1〕 図 書

- 1 Bakwin, H. (1960) 内山道明他(訳)「問題児治療体系」黎明書房, 1966 E, F
- 2 Bettelheim 中村悦子(訳)「夢の子供たち: キブツの教育」白楊社 1977 F
- 3 Blurton-Jones, N. & Leach, G. M. "Behavior of children and their mothers at separation and greeting", in Blurton-Jones (ed.), *Ethological studies of child behavior*, Cambridge Univ. Press, 1972 C, E
- 4 Bowlby, J. "Maternal care and mental health", WHO, 1951
黒田実郎(訳)「乳幼児の精神衛生」岩崎書店, 1962 C, E, F
- 5 Bowlby, J. "Can I leave my baby?", National association for mental health, 1958 C, E
- 6 Bowlby, J. "Effects on behaviour of disruptions of an affectual bond", in Thoday J. D. & Parkes, A. S. (eds.), *Genetic and environmental influences on behaviour*, Oliver & Boyd, 1968 C, E
- 7 Bowlby, J. "Attachment and loss vol. 2. Separation: anxiety and anger", 1973
黒田実郎他(訳)「母子関係の理論II 分離不安」岩崎学術出版, 1978 E
- 8 Bowlby, J. & Parkes, C. M. "Separation and loss within the family", in Anthony, E. S. & Koupernik, C. M. (eds.), *The child in his family*, Wiley-Interscience, 1970 E
- 9 Bronfenbrenner, U. "Early deprivation in mammals: a cross-species analysis", in Newton, G. & Levine, S. (eds.), *Early experience and behavior*, C. C. Thomas, 1968 D
- 10 Bruner, J. S. "The cognitive consequences of early sensory deprivation", in Solomon, P. et al. (eds.), *Sensory deprivation*, Harvard Univ. Press, 1961 E
- 11 Brusilorr, P. & Witenberg, M. "The emerging child", Jason, 1973 F
- 12 Casler, L. "Perceptual deprivation in institutional setting", in Newton, R. & Levine, S. (eds.), *Early experience and behavior*, Springfield, Ill.: C. C. Thomas, 1968 D, F
- 13 Dinnage, R. & Fringle, M. L. K. "Residential child care: facts and fallacies", Longman, 1967 F
- 14 Dunn, J. "Distress and comfort", Harvard Univ. Press, 1977 C, F
- 15 Eckland, B. & Kent, D. P. "Socialization and social structure", in *Perspectives on human deprivation: Biological, psychological & sociological*, U. S. department of health, education and welfare, 1968 D
- 16 Fagin, C. M. R. N. "The effects of maternal attendance during hospitalization on the post-hospital behavior of young children: a comparative study", Davis, F. A. 1966 F
- 17 Faust, O. A.; Jackson, K.; Cermak, E. G.; Burt, M. M. & Winkley, R. "Reducing emotional trauma in hospitalized children", Albany Res. proj., Albany, 1952 F
- 18 Flint, B. M. "The child and the institution: a study of deprivation and recovery", Univ. Toronto Press, 1966 E, F
- 19 Freud, A. & Burlingham, D. (1944) 久米稔(訳)「家族なき乳幼児」川島書店, 1977 E
- 20 二木武・松島富之助・金子保「乳児保育」同文書院, 1976 F
- 21 Ganz, L. "An analysis of generalization behavior in the stimulus-deprived organism", in Newton, G. & Levine, S. (eds.), *Early experience and behavior*, C. C. Thomas, 1968 D
- 22 Ganz, L. "Orientation in visual space", in Riesen, A. H. (ed.), *The developmental neuropsychology of sensory deprivation*, Academic Press, 1975 D

- 23 Gesell, A. (1941) 生月雅子(訳)「狼に育てられた子」家政教育社、1975 D
- 24 Galdston, R. "Dysfunctions of parenting: the battered child, the neglected child, the exploited child", in Howells, J. (ed.), *Modern perspectives in international psychiatry*, Oliver, Boyd, 1969 E
- 25 Gewirtz, J. A. "A learning analysis of the effects of normal stimulation, privation and deprivation on the acquisition of social motivation and attachment", in Foss, B. M. (ed.), *Determinants of infant behaviour*, Methuen, Wiley, 1961 D
- 26 Goldfarb, W. "Emotional and intellectual consequences of psychologic deprivation in infancy: a re-evaluation", in Hock, P. H. & Zubin, J. (eds.), *Psychopathology of childhood*, Grune & Stratton, 1955 D
- 27 Haggård, E. A. "Isolation and personality", in Warchel, P. & Byrne, D. (eds.), *Personality change*, Wiley & Sons, 1964 D
- 28 Harlow, H. F. & Griffin, G. "Induced mental and social deficits in rhesus monkeys", in Osler, S. F. & Cooke, R. E. (eds.), *The biosocial basis of mental retardation*, Johns Hopkins Press, 1965 D
- 29 Heinicke, C. M. & Westheimer, I. J. "Brief separations", Longmans, 1965 E
- 30 Helfer, R. E. & Kempe, C. H. (eds.), "The battered child", Univ. of Chicago Press, 1968 E
- 31 平井信義(編)「母性愛の研究」同文書院、1976 C
- 32 池田起巳子「施設児の心理—児童福祉のために」明治図書、1969 F
- 33 石垣恵美子「キブツの保育」誠信書房、1977 F
- 34 石井哲夫「児童福祉における処遇研究の動向」日本社会事業大学(編)戦後日本の社会事業、勁草書房、1967 F
- 35 Itard, J. (1932) 古武弥生(訳)「アグエロンの野生児」牧書店、1972 D
- 36 Jessor, R. & Richardson, S. "Psychosocial deprivation and personality development", in *Perspectives on human deprivation: Biological, psychological and sociological*, U. S. department of health education and welfare, 1968 D
- 37 Kagan, J. "Discrepancy, temperament, and infant distress", Lewis, M. & Rosenblum, L. (eds.), *The origins of fear*, Wiley, 1974 E
- 38 Kerem, M. "The child and his family in the Kibbutz—the environment in Jarus", Marcus, A.; Oren, J. & Rapoport, C. (eds.), *Children & families Israel*, Gordon & Breach, 1970 F
- 39 King, R. D.; Raynes, N. V. & Tizard, J. "Patterns of residential care", Routledge & Kegan Paul, 1971 F
- 40 Klaus, M. H.; Trause, M. A. & Kennel, J. H. "Does human maternal behavior after delivery show a characteristic pattern?", in *Ciba foundation symposium 33*, Associate scientific publishers, 1975 C, E
- 41 Klaus, M. H. & Kennel, J. H. "Maternal-infant bonding: the impact of early separation or loss on family development", The C. V. Mosby Co., 1976 E
- 42 駒野陽子「働く母の育児と家庭教育」現代家庭教育新書, 28, 明治図書、1967 F
- 43 Langmeier, J. & Matejcek, Z. "Psychological deprivation in childhood", Halsted, 1975 D
- 44 Leiderman, P. H. & Seashore, M. J. "Mother-infant neonatal separation: some delayed consequences", *Ciba foundation symposium 33*, Associate scientific publishers, 1975 E
- 45 Lewis, H. "Deprived children: a social and clinical study", London Oxford university press, 1954 D, E
- 46 Lindsley, D. B. "Common factors in sensory deprivation, sensory distortion, and sensory overload", in Solomon, P. et al. (eds.), *Sensory deprivation*, Harvard Univ. Press, 1961 D
- 47 Lindsley, D. & Riesen, A. "Biological substrates of development and behavior", in *Perspectives on human deprivation: Biological, psychological and sociological*, U. S. department of health, education and welfare, 1968 D
- 48 Lippman, M. & Grote, B. H. "Social-emotional effects of day care: final project report", Washington, D. C.: Office of child development, 1974 F
- 49 Mason, W. A. "Early social deprivation in the non-human primates: implications for human behavior", in Glass, D. C. (ed.), *Environmental influences*, Russell Sage foundation, 1968 D
- 50 Miller, L. "Child rearing in the Kibbutz", in Howells, J. G. (ed.), *Modern perspectives in international child psychiatry*, Oliver & Boyd, 1969 E
- 51 Missalian, E. A. "Effects of social deprivation on the development of patterns of social behavior", *Second int. congress of primatol.*, vol. 2, S. Karger, 1969 D

- 52 Moore, T. W. "Effects on the children", Yudkin, S. & Holme, A. (eds.), Working mothers and their children, Michael Joseph, 1963 F
- 53 森勝要「二十四時間保育の研究」愛育研究所(編)児童研究叢書V幼児保育の研究, 金子書房, 1956 F
- 54 Moss, P. "Residential care: a general view", in Clarke, R.; Sinclair, I. & Tizard, J. (eds.), Varieties of residential experience: research issues in the care and treatment of children, Routledge Kegan Paul, 1974 F
- 55 Neubauer, P. B. (ed.), (1965) 草刈善造他(訳)「キブツの集団教育」大成出版, 1972 F
- 56 O'Conner, N. "Children in restricted environments", in Newton, G. & Levine, S. (eds.), Early experience and behavior, C. C. Thomas, 1968 D
- 57 Pappenfort, D. M. "Child caring: social policy and the institution", Aldine, 1973 F
- 58 Patton, R. G. & Gardner, L. I. "Growth failure in maternal deprivation", C. C. Thomas, 1963 E
- 59 Pringle, M. L. K. "Deprivation and education", Longmans, 1965 E
- 60 Provence, S. Lipton, R. C. "Infants in institutions", International University Press, 1962 F
- 61 Provence, S.; Naylor, A. & Patterson, J. "The challenge of daycare", Yale Univ. Press, 1977 F
- 62 Rabin, A. I. "Growing up in the Kibbutz", Springer, 1965 F
- 63 Riesen, A. "Effects of early deprivation of photic stimulation", Osler, S. F. & Cooke, R. E. (eds.), The biosocial basis of mental retardation, Johns Hopkins Press, 1965 E
- 64 Riesen, A. H. & Zilbert, D. E. "Behavioural consequences of variations in early sensory environments", Riesen, A. H. (ed.), The developmental neuropsychology of sensory deprivation, Academic Press, 1975 D
- 65 Robertson, J. "Hospitals and children: a parent's-eye view", Gollancz, 1962 F
- 66 Robertson, J. & Robertson, J. "Young children in brief separation: I. Kate, aged two years five months in foster care for twenty-seven days", Tavistock child development research unit, 1967 E
- 67 Robertson, J. & Robertson, J. "Young children in brief separation: II. Jane, aged seventeen months in foster care ten days", Tavistock child development research unit, 1968 E
- 68 Robertson, J. & Robertson, J. "Young children in brief separation: III. John, aged seventeen months nine days in a residential nursery", Tavistock child development research unit, 1968 E
- 69 Rutter, M. "Maternal deprivation re-assessed", Penguin, Harmondsworth, 1972 D, E, F
- 70 Sackett, G. P. "Abnormal behavior in laboratory-reared rhesus monkeys", in Fox, M. W. (ed), Abnormal behavior in animals, Saunders, 1968 D
- 71 Schmalohr, E. (1968) 西谷謙堂(監訳)「子にとって母とは何か—サルとヒトとの比較心理学」慶応通信, 1975 A, B, C, E, F
- 72 Schultz, P. "Sensory restriction", Academic Press, 1965 D
- 73 Singh, J. A. & Zingg, R. M. (1942) 中野善造・清水知子(訳)「狼に育てられた子—カマラとアマラの養育日記」福村出版, 1977 D
- 74 Skinner, A. E. & Castle, R. L. "78 battered children: a retrospective study", National association of cruelty to children, 1969 E
- 75 Soloman, P. P. K.; Kubzansky, P. H. et al. "Sensory deprivation", Harvard Univ. Press, 1961 D
- 76 Spiro, M. E. "Children of the Kibbutz", Harvard Univ. Press, 1958 F
- 77 Spitz, R. A. "Unhappy and fatal outcomes of emotional deprivation and stress in infancy", Galdston, I. (ed), Beyond the germ theory, New York: Health education council, 1954 E
- 78 Spitz, R. A. (1962) 古賀行義(訳)「母子関係の成り立ち」同文書院, 1965 C, E
- 79 Spitz, R. A. 古賀行義(訳)「ノーアンドイエス」同文書院, 1968 C, E
- 80 竹田俊雄・神谷映子「施設収容児の精神発達」愛育研究所(編)児童研究叢書V 幼児保育の研究 金子書房 1956 F
- 81 谷川貞夫「ホスピタリスムスの研究—その究明過程における諸契機について」全国社会福祉協議会連合会 1953 F
- 82 谷川貞夫「ホスピタリスムスの研究—その予防及び治療対策への考察」全国社会福祉協議会連合会, 社会事業研究所, 1954 F
- 83 Thoman, E. B. "How a rejecting baby affects mother-infant synchrony", Ciba foundation symposium 33, Associate scientific publishers, 1975 C, E
- 84 Tizard, B. "Varieties of residential nursery experience", in Clarke, R. Sinclair, I. & Tizard, J. (eds.), Varieties of residential experience: research issues in the care treatment of children,

Routledge & Kegan Paul, 1974 F

- 85 Tizard, J. & Tizard, B. "The social development of two-year-old children in residential nurseries", in Schaffer, H. R. (ed), The origins of human social relations, Academic, 1971 B, F
- 86 Tizard, J. & Tizard, B. "The institution as an environment for development", in Richards, M. P. (ed), The integration of a child into a social world, Cambridge Univ. Press, 1972 B, F
- 87 牛島義友「ホスピタリズムと家庭の機能」愛育研究所(編)『児童研究叢書Ⅳ』家族関係の心理, 金子書房 1955 E, F
- 88 宇留野勝正・加藤翠・宮崎崎子「乳児保育」南山堂, 1976 F
- 89 Vernon, D. T. A.; Foley, J. M.; Sipowicz, R. R. & Schulman, J. L. "The psychological responses of children to hospitalization and illness" C. C. Thomas, 1965 F
- 90 Webb, R. (ed), "Social development in childhood: day care programs and research" John Hopkins Univ. Press, 1977 B, F
- 91 Wootton, B. "Social science and social pathology" Allen & Unwin, 1959, B, E
- 92 山根常男「キブツとその社会学的分析」誠信書房, 1955 F
- 93 Yarrow, L. J. "Separation from parents during early childhood", in Hoffmann, M. L. & Hoffman, W. (eds), Review of child development research, vol. 1. Russell Sage foundation, 1964 E
- 94 Yarrow, L. J. & Goodwin, M. S. "The immediate impact of separation", in Stone, L. J. (ed), The competent infant, Basic Books, 1973 E
- 95 依田新「環境」現代心理学Ⅳ, 性格心理学, 河出書房, 1942 C, E
- 96 吉岡毅・谷口喜久子「乳児保育」光生館, 1974 F
- 97 Zubek, J. P. "Sensory deprivation: fifteen years of research", Appleton-Century-Crofts, 1969 D

[2] 逐次刊行物

- 1 阿部律「要保護児童と思われる児童の家庭分離について」小児の精神と神経, 10-1, 1970 D
- 2 Ainsworth, M. D. "The effects of maternal deprivation: a review of findings and controversy in the context of research strategy", in Deprivation of maternal care: a reassessment of its effects, WHO public health papers, No. 14, 1962 E
- 3 Ainsworth, M. D. "Reversible and irreversible effects of maternal deprivation on intellectual development", Child welfare league of America, 1962 E
- 4 Ainsworth, M. D. S. & Bell, S. M. "Attachment, exploration, and separation: illustrated by the behavior of one-year-olds in a strange situation" Child devel. 41, 1970 C, E
- 5 赤松高之「一乳児院における入退院の状況ならびに退院後の調査成績について」小児保健研究, 24-1, 1967 F
- 6 赤松高之「一乳児院に於ける退院後の調査結果について」小児保健研究, 24-4, 1967 F
- 7 赤松高之「乳児院退院後の傷病事故による死亡について」小児の精神と神経, 10-1, E, F
- 8 安藤格「大阪市大における, ホスピタリゼーションの諸問題」小児の精神と神経, 5-1, 1965 F
- 9 Andry, R. G. "Paternal and maternal roles and delinquency in Deprivation of maternal care: a reassessment of its effects, WHO Public Health Papers, No. 1962 E
- 10 Bach, G. R. "Father-fantasies and father-typing in father-separated children", Child devel., 17, 1964 E
- 11 Bain, K. "The physically abused child", Pediat, 31, 1963 E
- 12 Bakwin, H. "Emotional deprivation in infants", J. of Pediat., 35, 1949 E
- 13 Barnett, C. R.; Leiderman, P. H.; Grobstein, R. & Klaus, M. "Neonatal separation: the maternal side of interactional deprivation", Pediatrics, 45, 1970 E
- 14 Bauer, N. & Krivohlavy "Co-operative conflict resolution in institutionalized boy dyads", J. of child psychol. & psychiat., 15, 1974 F
- 15 Becker, R. D. "Children in the hospital", Israel annals of psychiat. & related disciplines, 14, 1976 F
- 16 Berman, P. W.; Monda, L. C. & Myerscough, R. P. "Sex differences in young children's responses to an infant: an observation within a day-care setting", Child devel., 48, 1977 F
- 17 Birtchenall, J. "The possible consequences of early parent death", Br. J. of med. psychol., 42, 1969 E
- 18 Birtchenall, J. "Depression in relation to early and recent parent death", Br. J. of psychiat.,

116, 1970 E

19. Blehar, M. C. "Anxious attachment and defensive reaction associated with day care", *Child devel.*, 45, 1974 F
20. Bowlby, J. "Separation of mother and child". *Lancet*, 1, 1958 E
21. Bowlby, J. "Grief and mourning in infancy and early childhood", *Psychoanal. study child.*, 15, 1960 E
22. Bowlby, J. "Separation anxiety: a critical review of the literature", *J. of child psychol. & psychiat.*, 1, 1961 E
23. Bowlby, J. "The Adolf Meyer lecture: childhood mourning and its implication for psychiatry", *Amer. J. psychiat.*, 188, 1961 E
24. Bowlby, J. "Disruption of affectional bonds and its effects on behavior", *Canada's mental health supplement*, 59, 1969 E
25. Bowlby, J.; Ainsworth, M.; Boston, M. & Rosenbluth, D. "The effects of mother-child separation: a follow-up study", *British J. of med. psychol.*, 29, 1956 E
26. Brennehan "The infant ward", *Amer. J. of diseases of child.* 43, 1932 F
27. Brill, N. Q. & Liston, E. H. "Parental loss in adults with emotional disorders", *Arch. gen. psychiat.*, 14, 1966 E
28. Brodbeck, A. J. & Irwin, O. C. "The speech behavior of infants without families" *Child devel.*, 14, 1946 E
29. Brossard, M. & Decarie, T. G. "The effects of three kinds of perceptual social stimulation on the development of institutionalized infants: preliminary report of a longitudinal study", *Early child devel. & care.*, 1, 1971 A, B, F
30. Caldwell, B. M. "The effects of psychosocial deprivation on human development in infancy", *Merrill-Palmer quarterly*, 16, 1970 D
31. Caldwell, B. M. & Mozell, C. "Mother-child attachment patterns: comparisons between a group with early day care experience and a home-reared group", *Amer. J. of orthopsychiat.*, 39, 1969 C, F
32. Caplan, M. G. & Douglass, V. I. "Incidence of parental loss in children with depressed mood", *J. of child psychol. & psychiat.*, 10, 1969 E
33. Casler, L. "Maternal deprivation: a critical review of the literature", *Monog. of the society for research in child devel.*, 26, 1961 E
34. Casler, L. "The effects of supplementary verbal stimulation on a group of institutionalized infants" *J. of child psychol. & psychiat.*, 6, 1965 B, F
35. Casler, L. "The effects of extra tactile stimulation on a group of institutionalized infants", *Genet. psychol. monogr.*, 71, 1965 B, F
36. Casler, L. "Supplementary auditory and vestibular stimulation: effects on institutionalized infants", *J. of exp. child psychol.*, 19, 1975, B, F
37. Chamove, A. "Therapy of isolate rhesus: different parents and social behavior", *Child devel.*, 49, 1978 D
38. 千羽喜代子「施設乳児の精神発達の実態」*幼児の教育*, 62-2, 1963 F
39. 千羽喜代子「乳児院に於ける乳幼児の精神発達とその養育管理」*小児保健研究*, 22-6, 1965 D, F
40. 千羽喜代子「小児の発達(施設乳幼児の場合)」*小児科診療*, 35-11, 1972, F
41. 千羽喜代子「乳児院におけるホスピタリズムの実態」*教育と医学*, 21-2, 1973 F
42. 千羽喜代子「収容施設に育った子どもたち—乳児院の場合」*教育と医学*, 25-4, 1977 F
43. 千羽喜代子・安部安子・吉岡毅「施設乳児の退院1年間のfollow-up study—その精神発達について」*小児の精神と神経*, 3-2, 1963 A, F
44. 千羽喜代子・吉岡毅・庄司常次「施設乳幼児にみられる習癖—Rhythmic Motor Habits について」*小児の精神と神経*, 5-2, 1965, F
45. 千羽喜代子・長畑正道「当院心理外来における過去3年間の相談概要。特に家庭における Maternal deprivation, Mothering に欠けた家庭児, Mothering, maternal」*東京都衛生局学会誌*, 34, 1965 E
46. 千羽喜代子・吉岡毅・繁多進「先天的因子より考察した施設乳幼児の精神発達および行動異常」*小児の精神と神経*, 7-1, 1967 F
47. 千羽喜代子・佐々木綾子・繁多進・深津時吉・中塚博勝「施設児精神発達の問題点」*東京都衛生局学会誌*, 39, 1967, F
48. 千羽喜代子・吉岡毅・庄司常次「母子分離による施設乳児の初期症状および反応について」*小児の精神と神経*, 8-2, 1968 F

- 49 千羽喜代子・谷口喜久子「乳児院収容児退院後の経過に関する研究」第五報、退院3ヶ月後、および5才
 7才における家庭退院児の場合」小児の精神と神経、10-1, 1970 A, F
- 50 Clarke, A. D. B. & Clarke, A. M. "Recovery from the effects of deprivation", *Acta psychol.*,
 16, 1959 D
- 51 Carke, A. D. B. & Clarke, A. M. "Some recent advance in the study of early deprivation", *J.*
of child psychol. & psychiat., 1, 1960 E
- 52 Coleman, R. W. & Provence, S. "Environmental retardation (hospitalism) of infants living in
 families" *Pediatrics*, 19, 1957 D, F
- 53 Collarid, R. R. "Exploratory and play behaviours of infants reared in an institution and in
 lower and middle-class homes" *Child Devel.*, 42, 1971 F
- 54 Corter, C. M. "The nature of the mother's absence and the infant's response to brief sep-
 arations", *Devel. psychol.*, 12, 1976 E
- 55 Corter, C. M. "The mother's response to separation as a function of her infant's sex and
 vocal distress", *Child devel.*, 47, 1976 E
- 56 Davenport, H. T. & Werry, J. S. "The effect of general anesthesia surgery and hospitalization
 upon the behaviour of children", *Amer. J. orthopsychiat.*, 40, 1970 F
- 57 Davenport, R. K.; Menzel, E. W. & Rogers, C. M. "Effects of severe isolation on normal
 juvenile chimpanzees: health, weight gain and stereotyped behaviors", *Arch. gen. psychiat.*,
Arch. gen. psychiat., 14, 1966 D
- 58 Davis, K. "Final note on a case of extreme isolation", *Amer. J. sociol.*, 45, 1947 D, E
- 59 De Chateau, P. & Wiberg, B. "Long-term effect on mother-infant behaviour of extra contact
 during the first hour post partum. I. First observation at 36 hours", *Acta paediat. Scand.*,
 66, 1977 E
- 60 De Chateau, P. & Wiberg, B. "Long-term effect on mother-infant behaviour of extra contact
 during the first hour post partum. II A follow-up at three months", *Acta Paediat. Scand.*,
 66, 1977 E
- 61 Dennis, W. "Infant development under conditions of restricted practice and minimum social
 stimulation", *Genet. psychol. monogr.*, 23, 23, 1941 D
- 62 Dennis, W. "Causes of retardation among institutional children", *J. of genet. psychol.*, 96, 1960
 F
- 63 Dennis, W. & Najarian, P. "Infant development under environmental handicap", *Psychol. mono-*
monogr., 71, 1957 D
- 64 Dittmann, L. L. "The family of the child in an institution", *Amer. J. of mental deficiency*, 66,
 1962 F
- 65 Duffy, J. A. & Hendricks, S. E. "Influences of social isolation during development on sexual
 behavior of the rat", *Anim. learning & behavior*, 1, 1973 D
- 66 Du Pan, M. & Roth, S. "The psychological development of a group of children brought up in
 a hospital type residential nursery", *J. Pediat.*, 47, 1955 F
- 67 Edelston, H. "Separation anxiety in young children: a study of hospital cases", *Genet. psychol.*
monogr., 28, 1943 F
- 68 江草安彦・笹野野二・那須俊枝・宗藤美和子・村上緑「施設乳幼児の言語発達について」小児の精神と神
 経、8-3, 1968 F
- 69 Eisenberg, L. & Peter, B. N. "Mental health issues in Israeli collectives: Kibbutzim", *J. of Amer.*
acad. of child psychiat., 4, 1965 F
- 70 Elliot, O. & Scott, J. P. "The development of emotional distress reactions to separation in
 puppies", *J. of genet. psychol.*, 99, 1961 E
- 71 Elmer, E. & Gregg, D. "Developmental characteristics of abused children", *Pediatrics*, 40,
 1967 E
- 72 Faigin, H. "Social behavior of young children in the Kibbutz", *J. of abnormal & soc. psychol.*,
 53, 1958 F
- 73 Farran, D. C. & Ramey, C. T. "Infant day care and attachment behaviors toward mothers and
 teachers", *Child devel.*, 48, 1977 C, F
- 74 Field, T. M. "Effects of early separation, interactive deficits and experimental manipulations
 on infant-mother face to face interaction", *Child devel.*, 48, 1977 C, E
- 75 Field, T. M. "Interaction behaviors of primary versus secondary caretaker fathers", *Devel.*
psychol., 14, 1978 C, E

76. Fischer, L. L. "Hospitalism in six-month-old infants", *Amer. J. of orthopsychiat.*, 22, 1952 F
77. Fleener, D. E. & Cairns, R. B. "Attachment behavior in human infants: discriminative vocalization upon maternal separation", *Devel. psychol.*, 2, 1970 E
78. Forgas, R. H. "Influence of early experience on maze-learning with and without visual cues", *Canad. J. psychol.*, 9, 1955 B, F
79. Fox, N. "Attachment of Kibbutz infants to mother and metapelet", *Child devel.* 48, 1977 C, F
80. Francis, S. H. "The effects of own-home and institution rearing on the behavioral development of normal and mongol children", *J. child psychol. psychiat.*, 12, 1971 C, F
81. Fried, R. & Mayer, M. F. "Socio-emotional factors accounting for growth failure in children living in an institution", *J. Pediat.*, 33, 1948 F
82. 藤井良知・釜江正春他「小児の入院における順応に関する研究—入院時の情緒反応—」*小児科臨床*, 18—3, 1965 F
81. 藤井良知・釜江正春他「東大分院小児科におけるホスピタリゼーションの諸問題」*小児の精神と神経*, 5—1, 1965 F
84. 藤土圭三「子どもを拒否する親—養育拒否の心理」*教育と医学*, 25—4, 1977 D
85. 布施徳郎「愛育研究所の哺育室で育った子供の其後の経過」*小児保健研究*, 20—5, 1962 A, F
86. 二木武「ホスピタリズム (2) 小児病院の場合」*教育と医学*, 20—5, 1972 F
87. 二木武・日野原正幸・宇居経之助・沢田啓司・鶴田郁代「ホスピタリズムとその現状について」*小児科診療*, 28—12, 1965 F
88. 二木武・金子保「環境刺激と乳児保育」*小児科*, 13—7, 1972 F
89. Ganz, L. "An analysis of generalization behavior in the stimulus-deprived organism", in Newton, G. & Levine, S. (eds.), *Early experience and behavior*, C. C. Thomas, 1968 D
90. Gardner, D. B.; Hawkes, G. R. & Burchinal, L. G. "Noncontinuous mothering in infancy and development in later childhood", *Child devel.*, 32, 1961 A, C, E
91. Garvin, J. B. & Sacks, L. S. "Growth potential of pre-school-aged children in institutional care: a positive approach to a negative condition", *Amer. J. orthopsychiat.*, 33, 1963 F
92. Gerson, M. & Natan, M. "A survey on children's nurses (metaplot) working with small children in the Kibbutz", *Bull. of the institute for research on Kibbutz education, oranim*, 3, 1969 F
93. Gewirtz, H. B. & Gewirtz, J. L. "Visiting and caretaking patterns for Kibbutz infants: age and sex trends", *Amer. J. of orthopsychiat.*, 38, 1968 F
94. Gibson, H. B. "Early delinquency in relation to broken homes", *J. child psychol. & psychiat.*, 10; 1969 E
95. Glaser, K. & Eisenberg, L. "Maternal deprivation", *Pediatrics*, 18, 1950 E
96. Gluck, J. P. & Sackett, G. P. "Extinction deficits in socially isolated rhesus monkeys (*Macaca mulatta*)", *Devel. psychol.*, 12, 1967 D
97. Goldfarb, W. "Psychological privation in infancy and subsequent adjustment", *Amer. J. orthopsychiat.*, 19, 1945 D
98. Goldfarb, W. "Effects of psychological deprivation in infancy and subsequent stimulation", *Amer. J. psychiat.*, 102, 1945 D
99. Goldfarb, W. "Variations in adolescent adjustment of institutionally reared children", *Amer. J. orthopsychiat.*, 17, 1947 F
100. Goldson, E., Fitch, M. J., Wendell, T. A. & Knapp, G. "Child abuse" *Amer. J. of diseases of child.* 132, 1978 E
101. Graham, P. & George, S. "Children's response to parental illness: individual differences", *J. psychosom. research*, 16, 1972 E
102. Greenbers, M.; Rosenberg, I. & Lind, J. "First mothers rooming-in with their newborns: its impact upon the mother", *Amer. J. orthopsychiat.*, 43, 1973 C, E
103. Gregory, L. "Anterogressive data following childhood loss of parent", *Arch. gen. psychiat.*, 13, 1965 E
104. Gregory, L. "Retrospective data concerning childhood loss of parent", *Arch. gen. psychiat.*, 15, 1966 E
105. Griffin, G. A. & Hartow, H. F. "Effects of three months of total social deprivation on social adjustment and learning in rhesus monkey", *child devel.* 37, 1966 D
106. Hagamen, M. B. "Family support systems: their effect on long-term psychiatric hospitalisations in children", *J. of Amer. acad. of child psychiat.*, 1977 F

107. Haggerty, D. "The effects of long-term hospitalization or institutionalization upon the language development of children", *J. genet. psychol.*, 91, 1959. F.
108. Harlow, H. F. "Love in infant monkeys", *Sci. Amer. zoo*, 1959. C, E.
109. Harlow, H. F. & Harlow, M. K. "Social deprivation in monkeys", *Sci. Amer.*, CCVII, 1962. D.
110. Harlow, H. F. & Suomi, S. J. "Social recovery by isolation reared monkeys", *Proc. nat. acad. sci.*, 68, 1971. B, D.
111. Held, R. & Bauer, J. A. "Visually guided reaching in infant monkeys after restricted rearing", *Sci.*, 155, 1967. B, D.
112. Hersher, L.; Moore, A. U. & Richmond, J. B. "Effect of post partum separation of mother and kid on maternal care in the domestic goat", *sci.*, 128, 1958. E.
113. Hinde, R. A. "Mother-infant separation in rhesus monkeys", *J. psychosom. reseach*, vol. 16, 1972. E.
114. Hinde, R. A. & Spencer-Booth, Y. "Individual differences in the responses of rhesus monkeys to a period of separation from their mothers?", *J. child psychol. psychiat.*, 11, 1970. E.
115. Hinde, R. A. & Spencer-Booth, Y. "Effects of brief separation from mother on rhesus monkeys", *Sci.*, 173, 1971. E.
116. Hinde, R. A. & Davis, L. "Removing infant rhesus from mother for 13 days: compared with removing mother from infant", *J. of child psychol. & psychiat.*, 13, 1972. E.
117. 平井信義「ホスピタリズムス」小児科診療, 21, 1958. F.
118. 平井信義「乳幼児保育をどのように具体化するか」保育の友, 1969. F.
119. 平井信義・千羽喜代子「ホスピタリズム—最近の文献から」小児科診療, 26—4, 1963. F.
120. 平井信義・千羽喜代子・吉岡毅・梅松公代「保育所0歳児保育に関する問題について」小児保健研究, 26—5, 1965. F.
121. 平井信義・千羽喜代子・植山つる・遠藤省三「乳児院児, 保育所乳児, 家庭乳児の精神発達及び行動の比較について」小児保健研究, 25—3, 1969. C, F.
122. Hock, E. "Working and nonworking mothers with infants: perceptions of their careers their infants' needs and satisfaction with mothering", *Devel. psychol.*, 14, 1978. C, F.
123. 堀文治「養護理論確立への試み—ホスピタリズムスの解明と対策」社会事業, 33—4, 1950. F.
124. 堀 浩「感覚じゃ断と社会的じゃ断」教育と医学, 21—2, 1973. D.
125. 堀越孝・柴田園彦・繁多進「環境のおよぼす施設幼児の言語発達遅滞」小児の精神と神経, 7—1, 1967. F.
126. Howells, J. G. "Fallacies in child care: I. That 'separation' is synonymous with 'deprivation'", *Acta paedopsychiat.*, 37, 1970. E.
127. Howells, J. G. & Layng, J. "Separation experiences and mental health: a statistical study", *Lancet*, 2, 1955. E.
128. Hunt, J. M. "The psychological basis for using preschool enrichment as an antidote for cultural deprivation", *Merrill-Palmer quarterly of behavior & development*, 10, 1964. B, D.
129. 飯田良治「長期間保育児に関する研究Ⅲ」市郷学園短期大学人文科学論集, 12, 1972. F.
130. 飯田良治・成田鏡一・石田妙子「長期間保育児の研究」保育学年報, 1970. F.
131. 池田由子「0歳児保育について」保育の友, 16—4, 1968. F.
132. 池田由子「ホスピタリズム」臨床内科小児科, 9, 1954. F.
133. 池田由子「乳児院収容児の精神医学的研究」精神衛生研究, 3, 1955. F.
134. 池田由子「乳児院収容児の臨床的研究(その1)」心理学研究, 26—5, 1956. F.
135. 池田由子「乳児院収容児の長期予後調査的研究」精神神経学雑誌, 70—2, 1968. F.
136. 池田由子「ホスピタリズム(1)施設の場合」教育と医学, 20—5, 1972. F.
137. Illingworth, R. S. & Holt, K. S. "Children in hospital: some observations on their reactions with special reference to daily visiting", *Lancet*, ii, 1955. F.
138. Irvine, E. E. "Children in Kibbutzim: Thirteen years after", *J. of child psychol. psychiat.*, 7, 1966. F.
139. 石垣恵美子「乳児保育思想に関する一考察」聖和女子大学論集, 3, 1973. F.
140. 石垣恵美子「保育モードの多様化と母子関係—特に乳児保育の立場から」保育学年報, 1974. C, F.
141. 石垣恵美子「キブツ集団保育の方法論的考察」保育学年報, 1975. F.
142. 石垣恵美子「キブツにおける母性的養育」聖和女子大学論集, 4, 5, 1975. C, F.
143. 石井房枝「母子関係—母親の就労形態と乳幼児の保育(2)」暁学園短期大学紀要, 8, 1975. C, F.
144. 石井房枝「母子関係—アメリカ合衆国における児童心理学の1960年代から1970年代の母親就労と乳幼児の発達に関する研究の変遷」暁学園短期大学紀要, 9, 1976. C, F.
145. 石井正春「養護施設児の発達遅滞に関する一研究—宮城県の場合」臨床心理, 5—4, 1966. F.

- 146 Ispa, J. "The reactions of Soviet nursery day-care and boarding-care children to a strange situation", *Devel. psychol.* 13, 1977 F
- 147 Kagan, J. & Whitten, P. "Day care can be dangerous", *Psychol. today*, December 1970 F
- 148 金田利子「発達における初期経験の効果1—乳幼児教育との関連において」*県立新潟女子短大研究紀要* 5, 1968, B, F
- 149 金田利子「発達における初期経験の効果2—乳児集団保育の効果」*県立新潟女子短大研究紀要*, 6, 1969 B, F
- 150 金子保・二木武「ホスピタリズムに関する実験的研究—脱玩具状態が乳児に及ぼす影響について」*小児の精神と神経*, 11—3, 1971 F
- 151 Kaufman, I. C. & Rosenblum, L. A. "The reaction to separation in infant monkeys", *Psychosom. med.*, 29, 1967 E
- 152 Kaufman, I. C. & Rosenblum, L. A. "Depression in infant monkeys separated from their mothers", *Sci.*, 155, 1967 E
- 153 Kaufman, I. C. & Rosenblum, L. A. "Effects of separation from mother on the emotional behaviour of infant monkeys", *Ann. New York acad. sci.*, 159, 1969 E
- 154 Kearsley, R.; Zelazo, P.; Kagan, J. & Hartmann, R. "Separation protest in day care and home reared infants", *Pediat.*, 55, 1975 C, F
- 155 Kempe, C. H. et al. "The battered child syndrome", *J. A. M. A.*, 181, 1962 E
- 156 Kennel, J. H.; Jerauld, R.; Wolfe, H. et al. "Maternal behavior one year after early and extended post partum contact", *Devel. med. & child neurol.*, 16, 1974 C, E
- 157 Kerr, G. R.; Chamove, A. S. & Harlow, H. F. "Environmental deprivation: its effect on the growth of infant monkeys", *J. Pediat.*, 75, 1969 D
- 158 Kessler, J. W.; Ablon, G. & Smith, E. "Separation reactions in young, mildly retarded children", *Children*, 16, 1969 E
- 159 木寺淑「ホスピタリズムの追跡的研究(第1報)乳児院の予後調査」*小児保健研究*, 23—6, 1966, A, F
- 160 木村隆夫・宮本多穂子「米子乳児院収容児の精神発達について」*小児の精神と神経*, 3—2, 1963 F
- 161 King, R. D. & Raynes, N. V. "An operational measure of inmate management in residential institutions", *Soc. sci. med.*, 2, 1968 F
- 162 北島道之「人間環境改善による施設乳幼児の表情変化」*精神神経学雑誌*, 64—7, 1962 F
- 163 Klackenberg, G. "Studies in maternal deprivation in infants' homes", *Acta paediatrica*, 45, 1959 E, F
- 164 Klaus, M. H. & Kennell, J. H. "Mothers separated from their newborn infants", *Pediat. clin. North Amer.*, 17, 1970 E
- 165 Knobloch, H. & Pasamanick, B. "Environmental factors affecting human development before and after birth", *Pediat.*, 26, 1960 E
- 166 古賀才子・平井信義「乳児院収容児退院後の経過に関する研究 第三報：中学生の時点で」*小児の精神と神経*, 10—1, 1970 A, F
- 167 Kohan-Raz, R. "Mental and motor development of Kibbutz, institutionalized and home-reared infants in Israel", *Child devel.*, 39, 1968 C, F
- 168 小嶋謙四郎「乳幼児研究の動向」*児動心理学の進歩*, 13, 1974 A, B, C, E, F
- 169 Koluchova, J. "Severe deprivation in twins: a case study", *J. child psychol. psychiat.*, 13, 1972 A, D, F
- 170 Koluchova, J. "The further development of twins after severe and prolonged deprivation: a second report", *J. child psychol. psychiat.*, 17, 1976 A, D, F
- 171 Korner, A. F. & Grobstein, R. "Visual alertness as related to soothing in neonates: implications for maternal stimulation at early deprivation", *Child devel.*, 37, 1966 E
- 172 小山武夫「乳児院保育上の困難」*小児保健研究*, 2—1, 1934 F
- 173 Kraus, J. & Judd, L. "Effect of institutionalization on intellectual functioning of socially deprived retarded girls", *Australian J. of ment. retardation*, 3, 1974 D, F
- 174 黒田実郎「乳児の発達と幼児保育の問題」*幼児の教育*, 62—1, 1963 C, F
- 175 黒田実郎「マターナル・デプリベーションの問題」*臨床心理*, 6—1, 1963 E
- 176 Kuromaru, S. "Changed in Japanese mother-child separation anxiety in Japan", *J. of nervous & ment. disease*, 157, 1973 E
- 177 Lawson, K.; Daum, C. & Turkewitz, G. "Environmental characteristics of a neonatal intensive-care unit", *Child devel.*, 48, 1977 F
- 178 Lebovici, S. "The concept of maternal deprivation: a review of research", *WHO public health*

- papers, No. 14, 1962 E
179. Leiderman, P. H. "Sensory deprivation", Arch. inter. medicine, 101, 1958 D
180. Leiderman, P. H.; Leifer, A. D.; Seashore, M.; Barnett, C. R. & Grobstein, R. "Mother-infant interaction: effects of early deprivation, prior experience and sex of infant", Early devel., 51, 1973 E
181. Leifer, A. D.; Leiderman, P. H.; Barnett, C. R. & Williams, J. A. "Effects of mother infant separation on maternal attachment behavior", Child devel., 43, 1972 C, E
182. Lester, B. M.; Kotelchuck, M.; Spelke, E.; Seller, M. J. & Klein, R. E. "Separation protest in Guatemalan infants: cross-cultural and cognitive findings", Devel. psychol., 10, 1974 E
183. Levine, S. "Effects of early deprivation and delayed weaning on avoidance learning in the albino rat", Arch. neural psychiat., 79, 1958 D
184. Lewis, B. J. "Sensory deprivation in young children", Child care, health & devel., 4, 1978 D
185. Littenberg, R.; Tulkin, S. R. & Kagan, J. "Cognitive components of separation anxiety", Devel. psychol., 4, 1971 E
186. Lyle, J. G. "The effect of an institution environment upon the verbal development of imbecile children: I. Verbal intelligence", J. ment. defic. res., 3, 1959 B, F
187. Lyle, J. G. "The effect of an institutional environment upon the verbal development of imbecile children: III. The Brooklands residential family unit", J. ment. defic. res., 4, 1960 B, F
188. Lynch, M. A.; Roberts, J. & Gordon, M. "Child abuse: early warning in the maternity hospital", Devel. med. child neurol., 18, 1976 E
189. Maas, H. S. "The young adult adjustment of twenty wartime residential nursery children", Child welf., 42, 1963 F
190. MacCarthy, D.; Lindsay, M. & Morris, L. "Children in hospital with mothers", Lancet, 1, 1962 F
191. MacCarthy, D. & Booth, E. M. "Parental rejection and stunting of growth", J. psychosom. res., 14, 1970 E
192. MacDonald, G. E. "Imprinting: drug produced isolation and the sensitive period", Nature, 217, 1968 A, D
193. 松橋博「施設児童の身体発育に関する統計研究」児童精神医学とその近接領域, 3-3, 1962 F
194. 松尾準雄「施設乳幼児の言語発達について」小児の精神と神経, 5-5, 1965 F
195. 松島富之助・野田幸江他「長時間保育が児童の心身発達に及ぼす影響に関する研究」日本総合愛育研究所紀要, 5, 1969 F
196. McKenna, J. "Reaction of children and families to hospitalisation" Res. Med. 1, 1958 F
197. Mead, M. "Some theoretical considerations of the problem of mother-child separation", Amer. J. orthopsychiat., 24, 1954 E
198. Mead, M. "A cultural anthropologist's approach to maternal deprivation", in Deprivation of maternal care: A reassessment of its effects, WHO public papers No. 14, 1962 E
199. Menzel, E. W. "Patterns of responsiveness in chimpanzees reared through infancy under conditions of environmental restrictions", Psychol. forsch., 27, 1964 D
200. Micic, Z. "Psychological stress in children in hospital", Int. nurs. rev., 9, 1962 F
201. Miller, R. E.; Caul, W. E. & Mirsky, I. A. "Patterns of eating and drinking in socially isolated rhesus monkeys", Physiol. behav., 7, 1971 D
202. 宮本実・田坂重元「乳児院のHospitalismの問題点」小児の精神と神経, 5-1, 1965 F
203. 宮本実「養護施設収容児童の社会的適応に関する研究」大谷短期大学紀要, 3, 1966 F
204. 宮本実「養護施設におけるホスピタリズム」教育と医学, 21-2, 1973 F
205. 宮崎叶「乳幼児の発育・発達並に養護改善に関する研究-新生児医療の評価研究」日本総合愛育研究所紀要, 14, 1978 B, C, E
206. 宮崎叶・佐野良五郎・小関温子「愛育病院哺育室で育った子どものその後の経過について」小児保健研究, 25-3, 1968 A, F
207. 宮崎叶・曾根秀子・窪龍子・梶村潤子・佐野良五郎「生活環境の差が乳幼児の心身発達に及ぼす影響(第1報) 哺育室収容児の精神身体発達の調査」日本総合愛育研究所紀要, 10, 1974 A, F
208. 宮崎叶・曾根秀子・窪龍子・青柳幸子「生活環境の差が乳幼児の心身発達に及ぼす影響について(第2報) 哺育室収容児の精神身体発達の追跡調査」日本総合愛育研究所紀要, 13, 1977, A, F
209. 望月武子・野田幸江他「保育所における長期間保育実施上の諸条件に関する研究」日本総合愛育研究所紀要, 11, 1975 F
210. Molth, H. & Stettner, L. J. "The influence of patterned-light deprivation on the critical period for imprinting", J. of comp. physiol. & psychol., 54, 1961 A, D

- 211 森脇要「ホスピタリズムについて—養護理論序説」立教大学文学部社会科学部研究紀要, 3, 1955 F
- 212 森脇要他「育児環境の知的発達に及ぼす影響—環境性発達障害の研究」日本総合愛育研究所紀要, 6, 1970 E, F
- 213 Moskowitz, D.; Schwarz, J. C. & Corsini, D. A. "Initiating day care at three years of age: effects on attachment", *Child devel.*, 48, 1977 C, F
- 214 Munro, A. "Parental deprivation in depressive patients" *Br. J. psychiat.*, 112, 1966 E
- 215 Munro, A. "The theoretical importance of parental deprivation in the aetiology of psychiatric illness, A critical rev.," *Appl. soc. studies*, 1, 1969 E
- 216 Munro, A. "Parent-child separation", *Arch. gen. psychiat.*, 20, 1969 E
- 217 村田豊久「虐待児症候群 (The battered child syndrome) について」*教育と医学*, 25-4, 1977 E
- 218 Naess, S. "Mother-child separation and delinquency", *Br. J. delin.*, 10, 1959 E
- 219 Naess, S. "Mother-child separation and delinquency: further evidence", *Br. J. criminol.*, 2, 1962 E
- 220 内藤勇次「施設研究への一試案—ホスピタリズム発生要因の追求」*教育心理学研究*, 5-3, 1958 F
- 221 長塚康弘「Sensory deprivationの研究」*心理学研究*, 37-1, 1966 D
- 222 中井雪江・吉田真知子・内藤寿七郎「0歳児の施設保育について, (1), (2)」*保育学年報*, 1969, F
- 223 中塚博勝・石橋祝「施設児の臨床的研究, 一特にその知能の発達について—」*小児の精神と神経*, 3-3, 1963 F
- 224 中塚博勝・伊野宮寛他「施設児の精神発達(2) 追跡的研究」*児童精神医学とその近接領域*, 6-1, 1965 F
- 225 中山伊太郎・田口信行「病院に入院した小児の心理—情緒反応とその予防について」*小児科診療*, 23-4, 1960 F
- 226 成田鏡一「長期間保育児に関する研究 I」*名古屋市立保育短期大学幼児教育研究所報*, 7, 1971 F
- 227 成田鏡一「長期間保育児に関する研究 II」*名古屋市立保育短期大学幼児教育研究所報*, 8, 1971 F
- 228 西田博文他「長年・社会から遮断されて育った3きょうだい」*精神医学*, 14, 1972 D
- 229 西田博文「社会的隔絶下に育てられた子どもたち」*教育と医学*, 25-4, 1977 D
- 230 Nissen, H.W.,; Chow, K. L. & Semmes, J. "Effects of restricted opportunity for tactual, kinesthetic and manipulative experience on the behavior of a chimpanzee", *Amer. J. psychol.*, 64, 1951 D
- 231 O'connor, N. "The evidence for the permanently disturbing effects of mother-child separation", *Acta. psychol.*, 12, 1956 E
- 232 O'connor, S. M., Vietze, P. M., Vietze, P. M., Hopkins, J. B. & Altemeier, W. A. "Postpartum extended maternal-infant contact; subsequent mothering and child health" *Soc. Pediatr. Res.* 1977, C, F
- 233 小田兼三「ホスピタリズム研究の動向 (1)—組織分析からの接近」*聖和女子大学論集*, 2, 1972, F
- 234 小田兼三「ホスピタリズム研究の動向(2)—Goffman; E. のtotal institution 研究の意義」*聖和女子大学論集*, 3, 1973, F
- 235 大場幸夫「母性的養育の喪失に関する研究の趨勢」*東京家政大学研究紀要*, 8, 1968 E
- 236 大泉博「施設児童の『発達障害』研究の歴史的変遷—ホスピタリズム研究の成立過程をめぐって」*日本福祉大学紀要*, 27, 1975 F
- 237 奥沢良雄「矯正施設におけるホスピタリズム」*教育と医学*, 21-5, 1973 F
- 238 大坪佑二・吉岡毅・湯浅安子・千羽喜代子「乳児院に於ける乳児幼の精神発達の検討(1)」*小児保健研究*, 20-5, 1962 F
- 239 奥山和男「母子関係の確立における新生児期の重要性について」*日本新生児学会雑誌*, 14-3, 1978 A, C, E
- 240 Patton, R. G. & Gardner, L. I. "Influence of family environment on growth: The syndrome of 'maternal deprivation'" 30, 1962 E
- 241 Pease, D. & Gardner, D.B. "Research on the effects of noncontinuous mothering", *Child devel.*, 29, 1958 E
- 242 Pettijohn, T. F.; Wong, T. W.; Ebert, P. D. & Scott, J. P. "Alleviation of separation distress in 3-breeds of young dogs", *Devel. psychobiol.*, 10, 1977 E
- 243 Pinneau, S. R. "The infantile disorders of hospitalism and anaclitic depression", *Psychol. vull.*, 52, 1955 F
- 244 Portnoy, F. C. & Simmons, C. H. "Day care and attachment", *Child devel.*, 49, 1978, C, F
- 245 Powell, G. P.; Brasel, J. A. & Blizzard, R. M. "Emotional deprivation and growth retardation simulating idiopathic hypopituitarism: I. Clinical evaluation of the syndrome", *New Eng. J.*

- med., 276, 1967 D, E
- 246 Powell, G. F.; Brasel, J. A.; Raiti, S. & Blizzard, R. M. "Emotional deprivation and growth retardation simulating idiopathic hypopituitarism: II. Endocrinologic evaluation of the syndrome", *New Eng. J. med.*, 276, 1967 D, E
- 247 Pringle, M. L. K. & Tanner, M. "The effects of early deprivation on speech development", *Lang. speech*, 1, 1958 D, E
- 248 Pringle, M. L. K. & Bossio, V. "Intellectual, emotional and social development of deprived children", *Vita humana*, 1, 1958 D, E
- 249 Pringle, M. L. K. & Bossio, V. "Langage development and reading attainment of deprived children", *Vitahumans*, 1, 1958 D, E
- 250 Pringle, M. L. K. & Bossio, V. "Early prolonged separations and emotional maladjustment", *J. child psychol. psychiat.*, 1, 1960 D, E
- 251 Pringle, M. L. K. & Cliggord, L. "Conditions associated with emotional maladjustment among children in care", *Educ. rev.*, 14, 1962 D, F
- 252 Prugy, D. G.; Staub, E. M.; Sands, H. H.; Karschbaum, R. M. & Lenhan, E. A. "A study of the emotional reactions of children and families to hospitalization and illness", *Amer. J. orthopsychiat.*, 23, 1953 F
- 253 Prugh, D. G. & Harlow, R. G. "Masked deprivations in infants and young children", *WHO public health papers*, No. 14, 1962 E
- 254 Rabin, A. I. "Infants and children under conditions of 'intermittent' mothering in the Kibbutz", *Amer. J. orthopsychiat.*, 28, 1958 C, F
- 255 Ramey, C. T.; Starr, R. H.; Pallos, J.; Whitten, C. F. & Reed, V. "Nutrition, responses, contingent stimulation, and maternal deprivation syndrome: results of an early intervention program", *Merrill-Palmer quarterly*, 21, 1975 A, E
- 256 Rapaport, C. et al "Early child care in Kibbutz", *Early child devel. & care*, 4, 1976 F
- 257 Rathbun, C.; Di Virgilio, L. & Waldfogel, S. "The restitutive process in child following radical separation from family and culture", *Amer. J. orthopsychiat.*, 28, 1958 D
- 258 Rheingold, H. L. "The modification of social responsiveness in institutional babies", *Monographs of the society for research in child devel.*, 21, 1956 F
- 259 Rheingold, H. L. & Eckerman, C. O. "The infant separates himself from his mother", *Sci.*, 168, 1970 E
- 260 Ripin, R. "A comparative study of the development of infants in an institution with those in institutional homes of low socio-economic status", *Psychol. bull.*, 30, 1933 E
- 261 Robertson, J. & Bowlby, J. "Responses of young children to separation from their mother-II. Observations of the sequences of response of children aged 18-24 months during the course of separation", *Courier*, 2, 1952 E
- 262 Robertson, J. "Young children in brief separation: a fresh look? Psychoanalytic study of the child, 26, 1971 E
- 263 Robinson, H. B. & Robinson, N. M. "Longitudinal development of very young children in a comprehensive day care program: the first two years", *Child devel.*, 42, 1971 A, F
- 264 Rose, J.; Boggs, T. Jr.; Alderstein, A. et al. "The evidence for a syndrome of 'mothering disability' consequent to threats to the survival of neonates: a design for hypothesis testing including prevention in a prospective study", *Amer. J. dis. child.*, 100, 1960 E
- 265 Rosenblum, L. A. & Harlow, H. F. "Approach-avoidance conflict in the mother surrogate situation", *Psychol. rep.*, vol. 12, 1963 E
- 266 Ross, G.; Kagan, J.; Zelazo, P. & Kotelchuck, M. "Separation protest in infants in home and laboratory", *Devel. psychol.*, 11, 1975 E
- 267 Rothman, P. E. "A note on hospitalism", *Pediat.*, 30, 1962 F
- 268 Rowntree, G. "Early childhood in broken families", *Popul. studies*, 8, 1955 E
- 269 Rutter, M. "Parent-child separation: Psychological effects on the children", *J. of child psychol. & psychiat.*, 12, 1971 E
- 270 Rutter, M. "Maternal deprivation reconsidered", *J. psychosom. res.*, 16, 1972 D, E
- 271 坂巻照「乳児保育の現状」*幼児の指導*, 15-1, 1969 F
- 272 Sayegh, Y. & Dennis, W. "The effect of supplementary experiences upon the behavioural development of infants in institutions", *Child devel.*, 36, 1965 E
- 273 Schaffer, H. R. "Changes in developmental quotient under two conditions of maternal separa-

- tion", Br. J. Soc. clin. psychol., 4, 1965 E
- 274 Schffer, H. R. "Activity level as a constitutional determinant of infantile reaction to deprivation to deprivation", Child devel., 37, 1966 E
- 275 Schaffer, H. R. & Callender, W. M. "Psychological effects of hospitalization in infancy", Paediat., 24, 1959 F
- 276 Schwarz, J. C. & Wynn, R. "The effect of mothers' presence and pre-visits on children's emotional reaction to starting nursery school", Child devel., 42, 1971 F
- 277 Sears, R. R.; Pintler, M. & Sears, P. S. "Effects of father separation on preschool children's doll play aggression", Child devel., 17, 1946 E
- 278 Sears, R. R. & Wise, G. W. "Relation of cup feeding in infancy thumbsucking and the oral drive", Amer. J. Orthopsychiat., 20, 1950 E
- 279 Seay, B.; Hansen, E. W. & Harlow, H. F. "Mother-infant separation in monkeys", J. child psychol. psychiat., 3, 1962 E
- 280 Seay, B.; Alexander, B. K. & Harlow, H. F. "Maternal behavior of socially deprived rhesus monkeys", abnorm. soc. psychol., 69, 1964 D
- 281 Shapiro, A. & Madsen, C. M. "Cooperative and competitive behavior of Kibbitz and urban children in Irsael", Child devel., 40, 1969 F
- 282 繁永芳己「ホスピタリズム(施設癡)に関する一考察」福岡県社会保育短期大学研究紀要, 4, 1971 F
- 283 繁永芳己・進野智子「施設収容児童の人格に関する研究Ⅰ—その知的側面(WISC)の分析」福岡県社会保育短期大学研究紀要, 5, 1972 F
- 284 島田照三「乳幼児期における maternal deprivation について」精神神経学雑誌, 77, 1975 E
- 285 島田照三「乳幼児期における maternal deprivation とその発達過程に及ぼす影響について—特に masked deprivation を中心として」児童精神医学とその近接領域, 17—5, 1976 E
- 286 Shirley, M. & Poyntz, L. "The influence of separation from the mother on the child's emotional responses", J. psychol. 12, 1941 E
- 287 庄司常次他「施設乳幼児の精神、身体発達と環境因、特に養育環境との関係」東京都精神衛生局学会誌, 32, 1964 F
- 288 Silver, H. K. & Finkelstein, M. "Deprivation dwarfism", J. of Pediat., 70, 1967 E
- 289 Skeels, H. M. "Adult status of children with contrasting early life experiences", Monogr. of the society for research in child devel., 31, 1966 A, B, E
- 290 Skeels, H. M. & Fillmore, E. A. "The mental development of children from underprivileged homes", J. genet. psychol., 50, 1937 F
- 291 Skeels, H. M.; Updegraff, R.; Wellman, B. L. & Willmas, H. M. "A study of environmental stimulation: an orphanage preschool project" Univ. Iowa stud. child welf., 15, 4, 1938 B, F
- 292 Smith, L. "Effects of brief separation from parent on young children", J. of child psychol. psychiat., 16, 1975 E
- 293 Smith, S. M. & Hanson, R. "Interpersonal relationship and child-rearing practices in 214 parents of battered children", Br. J. of psychiat., 127, 1975 E
- 294 Spelke, E.; Zelazo, P.; Kagan, J. & Kotelchuck, M. "Father interaction and separation protest", Devel. psychol., 9, 1973 C, E
- 295 Spencer-Booth, Y. & Hinde, R. A. "The effects of separating rhesus monkey infants from their mothers for six days", J. child psychol. psychiat., 7, 1967 E
- 296 Spencer-Booth, Y. & Hinde, R. A. "Effects of 6 days' separation from mother on 18 to 32-week-old rhesus monkeys", Anim. behav., 19, 1971 E
- 297 Spencer-Booth, Y. & Hinde, R. A. "Effects of brief separations from mothers during infancy on behavior of rhesus monkeys 6 to 24 months later", J. child psychol. psychiat., 12, 1971 E
- 298 Spinetta, J. J. & Rigler, D. "The child abusing parent: a psychological review", Psychol. bull., 77, 1972 E
- 299 Spitz, R. A. "Hospitalism: an inquiry into the genesis of psychiatric conditions in early childhood", psychoanal. study of the child, 1, 1945 F
- 300 Spitz, R. A. "Hospitalism: a follow up report", Psychoanal. study of the child, 1946 F
- 301 Spitz, R. A. & Wolf, K. M. "Anaclitic depression", Psychoanal. study of the child, 2, 1946 E
- 302 Stayton, D. J.; Ainsworth, M. D. S. & Main, M. B. "Development of separation behavior in the first year of life: protest, following, and greeting", Devel. psychol., 9, 1973 E
- 303 Stayton, D. J. & Ainsworth, M. D. S. "Individual differences in infant responses to brief everyday separation as related to their infant and maternal behaviors", Devel. psychol., 9,

- 1973 E.
- 304 Stedman, D. J. & Eichorn, D. H. "A comparison of the growth and development of institutionalized and home-reared mongoloids during infancy and early childhood", *Amer. J. ment. def.*, 69, 1964 C, F
- 305 Stone, M. H. & Kestenbaum, C. J. "Maternal deprivation in children of the wealthy: a paradox in socioeconomic vs. psychological class", *The J. of psychogistory*, 2, 1974 E
- 306 Stott, D. H. "Physical and mental handicaps following a disturbed pregnancy", *The Lancet*, 1006, 1957 E
- 307 Stott, D. H. "Abnormal mothering as a cause of subnormality. F", *Child psychol. psychiat.*, 3, 1962 E
- 308 杉山茂「乳児院内哺育の基本問題」小児保健研究, 8, 1940 F
- 309 Suomi, S.; Collins, M. L. Harlow, H., & Ruppenthal, G. C. "Effects of maternal and peer separations on young monkeys", *J. of child psychol. psychiat.*, 17, 1976 E
- 310 忠津玉枝「施設における就学前乳幼児の精神発達—ホスピタリズム問題について」大阪市社会事業短期大学社会問題研究, 10-1, 1960 F
- 311 高木四郎他「ホスピタリズムの研究—第一報, 症候論的研究」精神衛生研究, 2, 1954 F
- 312 高木隆郎「乳幼児期における母子関係の障害(1)母子分離」心理学評論, 3, 1959 E
- 313 高木隆郎「ホスピタリズムとは何か」教育と医学, 21-2, 1973 F
- 314 高木隆郎「母性愛剥奪症状群」教育と医学, 25-4, 1977 E
- 315 高橋種昭・中一郎「母親の育児態度の歪みに関する研究—児童虐待に関する研究」日本総合愛育研究所紀要, 9, 1973 E
- 316 竹田俊雄「保育施設委託の親の育児行動について」保育学年報, 1963 C, F
- 317 武井幸子「マタernal・デプリベーションにおける特別保育—一卵性双生児をもちいての事例研究」幼児の教育, 63-11, 1964 E, F
- 318 田辺敦子「乳児保育の臨床的考察」日本社会事業大学研究紀要, 20, 1972 E
- 319 谷喜代子・天野美佐子・中村とし美「養育環境の比較による乳児の研究—家庭保育児と施設保育児」大阪市立大学家政学部紀要, 「児童学」22, 1975 C, F
- 320 谷川貞夫・高木四郎・牛島義友・森脇要・竹田俊雄・久保良敏・石原登・懸田克躬・岩川克信・爪塚憲三・遠藤省三・吉村良司「ホスピタリズムの研究」社会事業(別冊)36-2, 3, 1952 F
- 321 谷喜久子・吉岡毅・千羽喜代子「乳児院収容児退院後の経過に関する研究—第一報, 社会的側面よりみた収容児の背景の年次的変遷について」小児の精神と神経, 10-1, 1970 A, F
- 322 田坂重元・比島通文・宮本実「Hospitalism 対策上の諸問題」小児の精神と神経, 1-1, 1960 F
- 323 田坂重元・比島通文・宮本実・武井幸子「施設乳児の言語遅滞とその対策」小児の精神と神経, 2-1, 1962 F
- 324 田坂重元・宮本実「Head Banging の考察」小児の精神と神経, 4-3, 1964 F
- 325 Tees, R. C. "Effects of early auditory restriction in the rat on adult pattern discrimination", *J. comp. physiol. psychol.*, 63, 1967 D
- 326 Tees, R. C. "Effects of visual deprivation on development of depth perception in the rat", *J. comp. physiol. psychol.*, 86, 1974 D
- 327 Tennes, K. H. & Lampl, E. E., "Stranger and separation anxiety in infancy", *J. of nervous and ment. disease*, 139, 1964 E
- 328 Tennes, K. H. & Lampl, E. E. "Some aspects of mother-child relationships pertaining to infantile separation anxiety", *J. of nervous and ment. disease*, 143, 1966 E
- 329 Thomson, W. P. & Heron, W. "The effect of early restriction on activity in dogs", *J. comp. physiol. psychol.*, 47, 1954 D
- 330 Thompson, W. R. & Heron, W. "The effect of restricting early experience on the problem-solving capacity of dogs", *Canad. J. psychol.*, 8, 1954 D
- 331 Tizard, B. & Joseph, A. "Cognitive development of young children in residential care: a study of children aged 24 months", *J. child psychol. psychiat.*, 11, 1970 F
- 332 Tizard, B.; Cooperman, O.; Joseph, A. & Tizard, J. "Environmental effects on language development: a study of young children in long-stay residential nurseries", *Child devel.*, 43, 1972 E, F
- 333 Tizard, J. "The upbringing of other people's children" *J. child psychol. psychiat.*, 15, 1974 F
- 334 辻山忠子「乳児集団保育の教育的意義」大阪薫英女子短期大学研究紀要, 10, 1975 F
- 335 鶴田郁代「ホスピタリズムの研究」小児保健研究, 21-3, 1963 F
- 336 鶴田郁代・大場幸夫他「施設児の精神発達(1)知的発達の横断的研究」児童精神医学とその近接領域, 6-1, 1965 F

- 337 Tulkin, S. R. "An analysis of the concept of cultural deprivation", *Devel. psychol.*, 6, 1972 D
- 338 上田礼子「周産期における母と子」*周産期医学*, 8, 1978 C, E
- 339 宇留野勝正「乳幼児保育施設における保健衛生」*小児科臨床*, 6—4, 1953 F
- 340 牛島義友「ホスピタリズムと家庭の機能」*教育と医学*, 1—3, 1953 C, F
- 341 牛島義友「ホスピタリズムの解決のために」*教育と医学*, 21—2, 1973 F
- 342 牛島義友・湯川礼子「乳児保育の問題点」*保育ノート*, 17—5, 1969 F
- 343 牛島義友・星美智子・住吉玲子「保育効果に関する研究—就学期の子どもにおける保育経験の有無の比較」*日本総合愛育研究所紀要*, 9, 1973 F
- 344 牛島義友・星美智子・住吉玲子「保育効果に関する研究—保育所の新入所児と長期保育経験児との比較」*日本総合愛育研究所紀要*, 10, 1974 F
- 345 Vernon, D. T. A.; Foley, J. M. & Schülman, J. L. "Effect of mother-child separation and birth order on young children's responses to two potentially stressful experiences", *J. person. soc. psychol.*, 5, 1967 E
- 346 Wlsh, R. P. "Parental rejecting attitude and control in children", *J. of clinical psychol.*, 24, 1968 E
- 347 Weinraub, M. & Lewis, M. "The determinants of children's responses to separation", *Monogr. of the society for research in child devel.*, 42, 1977 E
- 348 Whitten, C. F., Pettie, M. G. & Fischhoff, J. "Evidence that growth failure from maternal deprivation is secondary to underfeeding", *J. Amer. med. asso.*, 209, 1969 E
- 349 Wiesel, T. N. & Hubel, D. H. "Extent of recovery from the effects of visual deprivation in Kitenes", *J. of neurophysiol.*, 28, 1965 B, D
- 350 Wrr, J. "Some critical remarks on maternal deprivation", *Acta paedopsychiat.*, 1964 E
- 351 Wolkind, S. & Rutter, M. "Children who have been 'in care': an epidemiological study", *J. child psychol. psychiat.*, 134, 1973 F
- 352 Woods, P. J.; Auckelshaus, S. I. & Bowling, D. M. "Some effects of 'free' and 'restricted' environmental rearing conditions upon adult behavior in the rat", *Psychol. rep.*, 6, 1960 D
- 353 Wootton, B. "A social scientist's approach to maternal deprivation", *WHO public paper*, No. 14, 1962 E
- 354 Wortis, H. "In discussion of Kaplan, D. M. and Mason, E. A.: maternal reactions to premature birth viewed as an acute emotinal disorder", *Amer. J. orthopsychiat.*, 30, 1960 E
- 355 山下俊郎「ホスピタリズム Hospitalism の研究について」*東京都立大学人文学部人文学報*, 23, 1960 F
- 356 Yarrow, L. J. "Maternal deprivation: toward an empirical and conceptual re-evaluation" *Psychol. bull.*, 58, 1961 E
- 357 Yarrow, L. J. & Goodwin, M. S. "Some conceptual issues in the study of mother-infant interaction", *Amer. J. of orthopsychiat.*, 35, 1965 C, E
- 358 吉岡毅・千羽喜代子「乳児院における養育管理と最近の話題」*小児科*, 5—7, 1964 F
- 359 吉岡毅・千羽喜代子・尾沢彰宣「母子保健院におけるホスピタリズムの諸問題」*小児の精神と神経*, 5, 1965 F
- 360 吉岡毅・千羽喜代子・湯浅安子「乳児院児の精神発達の検討 第2報乳児院児と家庭児の比較」*小児保健研究*, 21—3, 1966 C, F
- 361 吉岡毅・千羽喜代子「乳幼児施設における精神衛生」*小児の精神と神経*, 8—3, 1968 F
- 362 Yule, W. & Raynes, N. V. "Behavioural characteristics of children in residential care in relation to indices of separation", *J. child psychol. psychiat.*, 13, 1972 F